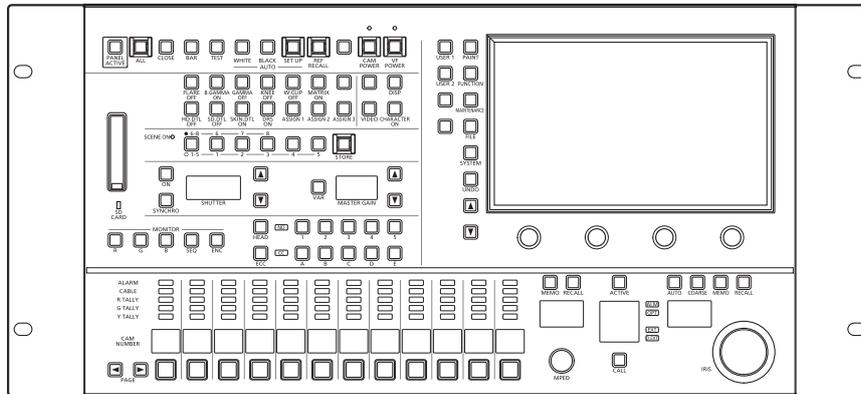


取扱説明書

マスターセットアップユニット

品番 **AK-MSU1000G**



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に、「安全上のご注意」（4～7ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

目次

安全上のご注意（必ずお守りください。）	4	マスターペDESTAL（MPED）	40
はじめに	8	マスターペDESTAL（MPED）の表示、設定のしかた	40
本書の見かた	8	アイリス（IRIS）	41
商標および登録商標について	8	アイリス（IRIS）の表示、設定のしかた	41
著作権について	8	カメラの選択	43
本書内のイラストや画面表示について	8	ステータス画面	44
個人情報の保護について	8	ステータス画面の表示と操作	44
略称について	8	MSUメニュー	46
概要	9	メニュー表示のしかたとメニュー構成	46
おしらせ	10	その他のメニュー操作のしかた	49
必要なパーソナルコンピューター環境	10	メニューグループ	50
免責について	10	PAINT	52
ネットワークに関するお願い	10	1 PAINT SW	52
ユーザー認証について	10	2 SHUTTER SPEED	54
使用時の制約事項	11	3 BLACK SHADING	55
メモリーカードについて	11	4 PED	56
アップグレード用ソフトウェアについて	11	5 UHD CHROMA	57
周辺機器のソフトウェアについて	11	6 HD CHROMA	57
各種ファイルについて	11	7 RGB GAIN	58
特長	12	8 COLOR TEMP	58
付属品	13	9 ECC	59
使用上のお願い	14	10 CAM USER SW	60
設置上のお願い	15	11 WHITE SHADING	61
ラックマウント用金具の取り付け/取り外し	16	12 FLARE	62
ラックへの取り付け（ラックマウント）	16	13 GAMMA	63
接続	17	14 BLACK GAMMA	64
動作モード	17	15 KNEE	64
動作モードの設定手順について	17	16 WHITE CLIP	65
シリアル接続とIP接続の切り替えについて	17	17 DRS	65
システム接続構成	18	18 UHD DTL	66
CCUとの接続例	18	19 HD DTL	67
各部の名前とはたらき	20	20 SD DTL	69
前面パネル1	20	21 UHD SKIN	70
前面パネル2	22	22 HD SKIN	71
前面パネル3	24	23 LINEAR MATRIX	72
前面パネル4	26	24 COLOR CORRE	73
前面パネル5	28	25 SKIN CORRE	75
前面パネル6	29	26 DNR	75
前面パネル7	30	27 SHUTTER SELECT	76
コネクタ	32	28 HDR-PAINT	77
調整と設定	33	FUNCTION	79
オートセットアップ	33	1 SYSTEM CAM	80
オートセットアップのしかた	33	2 AUTO IRIS	81
シーンファイル	34	MAINTENANCE	82
シーンファイルの登録と呼び出しのしかた	34	1 CCU MENU	82
NDフィルター	35	2 CAMERA MENU	82
NDフィルターの表示と設定のしかた	35	3 MSU SETTING	83
CCフィルター	36	FILE	87
CCフィルター表示、設定のしかた	36	1 LENS.F EDIT	87
色温度（ECC）	37	2 SD CARD STORE	90
色温度（ECC）設定のしかた	37	3 SD CARD LOAD	91
マスターゲイン（MASTER GAIN）	38	4 REF. STORE	93
マスターゲイン（MASTER GAIN）の表示と設定のしかた	38	5 REF. ALL STORE	93
シャッター（SHUTTER）	39	SYSTEM	94
シャッター（SHUTTER）の表示と設定のしかた	39	1 CAMERA	94
		2 CCU	95
		3 CONNECT SETTING	97
		4 CAM IP SETTING	99
		5 MSU IP SETTING	100
		ソフトウェア	102

IP接続	102
IP接続の手順について	102
パーソナルコンピュータの接続、設定	103
機器のIPアドレスの設定	103
MSUの各種設定	103
IP簡単設定ツール	104
ソフトウェアのインストールと起動	104
機器のIPアドレスを設定する	104
MSU設定ツール	106
MSU設定ツールのご使用に関するお知らせ	106
MSU設定ツールへ本機を登録する[MSU List]	107
本機の機器設定を行う[Configuration]	108
カメラとの接続設定をする[Camera List]	109
ユーザー認証の設定を行う[UserAuth.]	112
資料	113
コネクターピンアサイン表	113
1 〈CCU〉 コネクター	113
2 〈DC IN〉 コネクター	113
3 〈LAN〉 コネクター	113
4 〈HD SDI OUT〉 コネクター	113
5 〈HD SDI IN〉 コネクター	114
6 〈WFM〉 コネクター	114
7 〈AUX〉 コネクター	114
8 〈SYSTEM〉 コネクター	115
[MONITOR R, G, B, SEQ, ENC] (モニター切り替 え) ボタンの動作について	116
外形寸法図	117
保証とアフターサービス (よくお読みください) ...	118
修理を依頼される時	118
定格	119
総合	119
索引	120

安全上のご注意（必ずお守りください。）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

本体は・・・



■本機の設置や接続工事は販売店に依頼する

（設置や接続工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。）
⇒必ず販売店に依頼してください。



■電源を入れたまま設置や接続工事、配線をしてはいけない

（火災や感電の原因となります。）

異常、故障時には直ちに使用を中止する



電源プラグを抜く

■異常があったときは、MSUケーブルを抜く

〔内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、煙や異臭、異音などが出たとき〕

（そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。）

⇒本機を電源から完全に遮断するには、MSUケーブルを抜く必要があります。

⇒お買い上げの販売店にご相談ください。



■MSUケーブルは、根元まで確実に差し込む

（差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。）

⇒傷んだケーブルやゆるんだケーブルのまま使用しないでください。

（MSUケーブルは本機に付属しておりませんが、安全にご使用いただくために、お守りください。）

■MSUケーブルのほこりなどは、定期的にとる

（本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こす原因になります。）



■MSUケーブルが破損するようなことはしない

〔傷つける、加工する、高温部や熱機器に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど〕

（傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。）

（MSUケーブルは本機に付属しておりませんが、安全にご使用いただくために、お守りください。）

■内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

（ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。）

⇒機器の上や近くに液体の入った花瓶などの容器や金属物を置かないでください。

■不安定な場所に置かない

（落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。）

 警告	
 分解 禁止	<p>■分解や改造をしない （内部には電圧の高い部分があり、感電や火災の原因になります。また、使用機器を損傷することがあります。） ⇒ 内部の点検や修理などは、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
 接触 禁止	<p>■雷が鳴り出したら、本機には触れない （感電の原因になります。）</p>
 水場使 用禁止	<p>■水場で使用しない （火災や感電の原因になります。）</p>
	<p>■振動や強い衝撃を与えない （火災や感電の原因となります。）</p>
	<p>■開口部に手を入れない （けがや感電の原因となります。）</p>
PoE+給電のLANケーブル、外部DC電源は・・・	
	<p>■PoE+給電のLANケーブル、DCコードが破損するようなことはしない 〔傷つける、加工する、高温部や熱機器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど〕 （傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。） （PoE+給電のLANケーブル、DCコードは本機に付属しておりませんが、安全にご使用いただくために、お守りください。）</p>
	<p>■不安定な場所に置かない （落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。）</p>
	<p>■雷が鳴り出したら、PoE+給電のLANケーブル、DCコードには触れない （感電の原因になります。）</p>
 ぬれ手 禁止	<p>■ぬれた手でPoE+給電のLANケーブルやコネクタに触れない （感電の原因になります。）</p>


警告

異常、故障時には直ちに使用を中止する



■異常があったときは、PoE+給電のLANケーブル、DCコードを抜く
 [内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、
 煙や異臭、異音などが出たとき]
 （そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。）
 ⇒ 本機を電源から完全に遮断するには、PoE+給電のLANケーブル、DCコードを抜く必要があります。
 ⇒ お買い上げの販売店にご相談ください。

■PoE+給電のLANケーブル、DCコードのほこりなどは、定期的にとる
 （本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こす原因になります。）

■外部DC電源を使用するときは、電源電圧、およびDC IN端子のピン配列を確認し、極性を正しく接続する
 （誤って接続すると火災や故障の原因になります。）
 ⇒ 詳しくは32ページを参照してください。
 （DC電源は本機に付属しておりませんが、安全にご使用いただくために、お守りください。）

■外部DC電源は、定格電圧、電流を確認し、適切なものを使用する
 （不適切な外部DC電源を使用すると火災の原因になります。）
 ⇒ 詳しくは32ページを参照してください。
 ⇒ 外部DC電源に付属の説明書をよくお読みのうえ、正しく使用してください。
 ⇒ 外部DC電源は、電気用品安全法のマーク  の付いたものをご使用ください。

付属品、オプション品は・・・



■メモリーカード（別売品）は乳幼児の手の届くところに置かない
 （誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。）
 ⇒ 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。



■付属品・オプションは、指定の製品を使用する
 （本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こす原因になります。）


注意

	<p>■本機の放熱を妨げない [押し入れや本箱など狭いところに入れない、テーブルクロスを掛けたりじゅうたんや布団の上に置かない、通風孔はふさがない、横倒し、逆さまにしない] （内部に熱がこもり、火災の原因になります。）</p>
	<p>■油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない （電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。）</p>
	<p>■直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所に置かない （特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温（約60℃以上）になりますので、外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になります。） ⇒ 本機を絶対に放置しないでください。</p>
	<p>■MSUケーブルやPoE+給電のLANケーブル、DCコード、コネクタを抜くときは、コードを引っ張らない （コードが傷つき、火災や感電の原因になります。） ⇒ 必ずコネクタを持って抜いてください。</p>
	<p>■本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない （落下したり倒れたりして壊れ、けがの原因になります。また、重さで外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になります。）</p>
	<p>■コードを接続した状態で移動しない （コードが傷つき、火災や感電の原因になります。また、コードが引っかかって、けがの原因になります。）</p>
	<p>■落としたり、破損させたりしない （本機を落としたり、破損させたりしたまま使用すると、火災や感電の原因となります。） ⇒ 直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。</p>
	<p>■長期間使用しないときや、お手入れのときは、MSUケーブル、PoE+給電のLANケーブル、DCコードを本機から抜く （火災や感電の原因になります。）</p>
	<p>■1年に1度ぐらいは、販売店に内部の掃除の相談をする （本機の内部にほこりがたまったまま使用すると、火災や故障の原因になります。）</p>

はじめに

本書の見かた

商標および登録商標について

- Microsoft®、Windows®、Windows® 7、Windows® 8、Windows® 8.1、Internet Explorer®は、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel® Core™は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- SDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

著作権について

本機に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為には禁じられています。

本書内のイラストや画面表示について

- イラストや画面表示は、実際と異なる場合があります。
- Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。

個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた個人情報に該当しません。^{*1}

法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

*1：経済産業省「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

略称について

本書では、以下の略称を使用しています。

- SDメモリーカードとSDHCメモリーカードは、いずれも「メモリーカード」と記載しています。それぞれを分けて説明する場合は、個別に記載しています。
- スタジオハンディカメラを「カメラ」と記載しています。
- カメラコントロールユニットを「CCU」と記載しています。
- マスターセットアップユニットを「MSU」と記載しています。

また本書では、機器の品番を次のように記載しています。

機器の品番	本書での記載
AK-HC5000	AK-HC5000
AK-HC5000S	
AK-UC3000	AK-UC3000
AK-UC3000S	
AK-UC4000	AK-UC4000
AK-UC4000S	
AK-MSU1000G	AK-MSU1000
AK-UCU500	AK-UCU500
AK-UCU500S	
AK-UCU600	AK-UCU600
AK-UCU600S	

概要

本機はスタジオハンディカメラ（AK-HC5000：別売品、AK-UC3000/AK-UC4000：別売品）およびカメラコントロールユニット（AK-UCU500/AK-UCU600：別売品）を制御するマスターセットアップユニットです。

スタジオハンディカメラとカメラコントロールユニット間は、専用の光ファイバermalチケーブルで接続し、本機とカメラコントロールユニット間は、MSUケーブルまたはIPで接続します。

IP接続時は、カメラコントロールユニットを最大99台制御することができます。

おしらせ

必要なパーソナルコンピューター環境

本機に付属するソフトウェアは、下記のWebサイトに示すパーソナルコンピューターでご使用ください。

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav

免責について

当社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- 本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- お客様の誤使用や不注意による障害または本機の破損など
- お客様による本機の分解、修理または改造が行われた場合
- 本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
- 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- 取り付け方法の不備など、本商品の不良によるもの以外の事故に対する不便・損害・被害
- 登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと
- 本体やメモリーカードまたはパーソナルコンピューターに保存された画像データ、設定データの消失あるいは漏えいなどによるいかなる損害、クレームなど

ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用する機能もあります。

ネットワークへ接続して使用する際には、以下のような被害を受けることが考えられます。

- 本機を経由した情報の漏えいや流出
- 悪意を持った第三者による本機の不正操作
- 悪意を持った第三者による本機の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアーウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本機を使用する。
- パーソナルコンピューターが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。

また、以下の点にもご注意ください。

- 本機やケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。

ユーザー認証について

ネットワークに接続する場合、本機内の設定情報をネットワーク上に漏えいさせないためには、ユーザー認証を有効にしてアクセスを制限するなどの対策を実施してください。

使用時の制約事項

接続する機器のネットワーク環境は、本機のネットワーク設定と同一のセグメントを推奨します。

セグメントが異なる接続を行う場合は、ネットワーク機器固有の設定などに依存した事象が起きる可能性がありますので、運用開始前に十分確認を行ってください。

メモリーカードについて

本機で使用するメモリーカードは、SD規格/SDHC規格に準拠したものをお使いください。

また、メモリーカードのフォーマットは、必ず本機で行ってください。

本機では、下記の容量のメモリーカードが使用できます。

SD:	8 MB ~ 2 GBまで
SDHC:	4 GB ~ 32 GBまで

なお、SDXCメモリーカードには対応していません。

取扱説明書に記載された情報以外の最新情報は、下記のWeb サイトをご参照ください。

(日本語) https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav

(英語) <https://pro-av.panasonic.net/>

使用時、保管時は次の点にお気をつけください。

- 高温・多湿を避ける。
- 水滴を付けない。
- 帯電を避ける。

アップグレード用ソフトウェアについて

アップグレード用ソフトウェアは、下記のWeb サイトの「サポート&ダウンロード」から入手することができます。

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav

アップグレードの手順は、ダウンロードファイルに含まれている手順書に従って行ってください。

周辺機器のソフトウェアについて

本機に接続する周辺機器（カメラ、CCU）は、ソフトウェアのアップデートが必要な場合があります。

詳細については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

各種ファイルについて

シーンファイル	画作り用のデータです。
リファレンスファイル	ユーザーファイルとファクトリーファイルを総称してリファレンスファイルと呼びます。
ユーザーファイル	シーンファイルとオペレーションデータで構成されるシステムセッティング用のデータです。ユーザーによる登録が可能です。
ファクトリーファイル	工場でのカメラ設定を記憶したリファレンスファイルです。
レンズファイル	レンズ固有の特性を補正するデータです。
MSU設定ファイル	MSU固有の設定データです。

特長

- 本機はスタジオハンディカメラ（AK-HC5000/AK-UC3000/AK-UC4000）およびカメラコントロールユニット（AK-UCU500/AK-UCU600）を制御するマスターセットアップユニットです。
- メモリーカードヘシーンファイルやユーザーファイル、レンズファイルを保存できます。
- シリアル接続で、CCU（AK-UCU500/AK-UCU600）を6台接続することができます。
- ネットワークハブ（スイッチングハブ）（100base-TX）を介して最大99台までのCCUを接続することによって、専用のMSUケーブルが不要となります。
- PoE+*1 搭載によりMSUの電源工事が不要です。
PoE+規格対応のネットワーク機器(IEEE802.3at準拠)*2 に接続することによって、MSUの電源工事が不要となります。

 **NOTE**

- ソフト認証の必要なPoE+給電装置を使用する場合、給電開始から動作可能になるまで数分かかる場合があります。
 - 外部DC電源とPoE+給電の両方を接続した場合は、外部DC電源が優先となります。両方を接続した状態から、外部DC電源を抜くと自動で再起動となり、映像が切れます。
 - PoE+給電に使用するケーブルは、カテゴリ5e以上のケーブルをご使用ください。また、給電装置と本装置間のケーブル長は最大100 mです。カテゴリ5以下のケーブルを使用すると給電能力が低下するおそれがあります。
 - ギガビットイーサネット対応パーソナルコンピューターとPoE+インジェクターをストレートのLANケーブルで接続している場合は、まれにパーソナルコンピューターで認識されないことがあります。その場合は、パーソナルコンピューターと本機間をクロスLANケーブルで接続（またはクロス接続）してください。
-
- 付属のIP簡単設定ツールを使って、本機およびCCUのIPアドレスを設定できます。
 - 付属のMSU設定ツールを使って、カメラ接続の設定ができます。

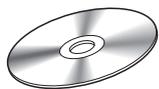
*1 : Power over Ethernet Plusの略です。以降「PoE+」と表記いたします。

*2 : 動作確認済みのPoE+給電装置については、販売店もしくは当社のサービス窓口にお尋ねください。

付属品

- 包装材料は、商品を取り出したあと、適切に処理してください。

CD-ROM……………1



- IP簡単設定ツール
- MSU設定ツール

使用上のお願い

「安全上のご注意」に記載されている内容とともに、以下の事項をお守りください。

■ 取り扱いはていねいに

- 落としたり、強い衝撃や振動を与えないでください。

■ 使用温度範囲は、0℃～40℃でお使いください

- 0℃を下回る寒いところや、40℃を超える暑いところでは内部の部品に悪影響を与えるおそれがあります。

■ ケーブルの抜き差しは電源を切ってから

- 本機に電源スイッチはありません。ケーブルを抜き差しする場合には、DC12 V電源、あるいはPoE+給電装置の電源をOFFにしてください。

■ 湿気、ほこりの少ないところで

- 湿気、ほこりの多いところは、内部の部品がいたみやすくくなりますので避けてください。

■ お手入れは

- 電源を切って乾いた布で拭いてください。
汚れが取れにくいときは、うすめた台所用洗剤（中性）を布にしみ込ませ、よく絞り、軽く拭いた後、水拭きしてから、乾いた布で拭いてください。



NOTE

- ベンジンやシンナーなど揮発性のものは使用しないでください。
- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意事項をよくお読みください。

■ 火を近づけないでください

- ろうそく等の炎を機器の近くに置かないでください。

■ 水をかけないでください

- 直接水をかけないでください。故障の原因になります。

■ 廃棄のときは

- 本機のご使用を終え、廃棄されるときは環境保全のため、専門の業者に廃棄を依頼してください。

■ 液晶パネルについて

- 液晶パネルのドットについては有効画素の99.99%以上の高精度管理をしていますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがあります。これは故障ではなく、映像に何ら影響を与えるものではありません。
- 表示映像によっては、画面にムラが発生する場合があります。
- 液晶部を固い布で拭いたり、強くこすったりすると、表面に傷がつく原因となります。
- 液晶の応答速度や輝度は使用温度によって変化します。
- 本機を、温度や湿度の高いところに長時間放置すると、液晶パネルの特性が変化し、ムラの原因となります。
- 液晶パネルはその特性上、明るい静止画などの長時間連続表示や、高温多湿環境下での連続使用をすると、残像、輝度低下、焼きつき、すじなどが発生したり、パネルの一部分の明るさが、しみのように恒久的に変化したままになる場合があります。また、次のような環境での連続使用は避けてください。
 - 高温多湿になる密閉された場所
 - 空調設備の吹き出し口近くなど
 上記のような映像や環境での長時間使用は液晶パネルの経年変化を早めます。経年変化の現象を未然に防ぐため、次のことをお勧めします。
 - 明るい静止画などは長時間連続して表示しない
 - 輝度を下げる
 - 使用しない場合は本体（CCUまたはハブの電源）の電源を切る
 残像現象は、画面表示を変えることで徐々に解消される場合もあります。

■ PoE+給電について

- ソフト認証の必要なPoE+給電装置を使用する場合、給電開始から動作可能になるまで数分かかる場合があります。
- 外部DC電源とPoE+給電の両方を接続した場合は、外部DC電源が優先となります。両方を接続した状態から、外部DC電源を抜くと自動で再起動となり、映像が切れます。
- PoE+給電に使用するケーブルは、カテゴリ5e以上のケーブルをご使用ください。また、給電装置と本装置間のケーブル長は最大100 mです。カテゴリ5以下のケーブルを使用すると給電能力が低下するおそれがあります。
- ギガビットイーサネット対応パーソナルコンピューターとPoE+インジェクターをストレートのLANケーブルで接続している場合は、まれにパーソナルコンピューターで認識されないことがあります。その場合は、パーソナルコンピューターと本機間をクロスLANケーブルで接続（またはクロス接続）してください。

設置上のお願い

「安全上のご注意」に記載されている内容とともに、以下の事項をお守りください。

本機を設置するときや接続工事を行うときは、必ず、販売店に依頼してください。

■ ケーブルの接続について

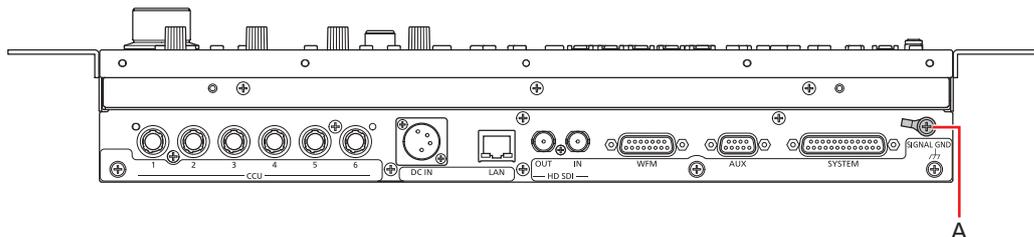
- 必ず専用のMSUケーブル（平河ヒューテック製ケーブル20379-FG-SV-10相当品）を使用してください。
- 長時間使用しないときは、節電のためMSUケーブルを本機から抜いてください。

■ PoE+による電源供給について

- PoE+（IEEE802.3at準拠）対応のハブ、または給電装置を使用してください。

■ 接地について

- 本体の〈SIGNAL GND〉端子から設置を行ってください。



A. 〈SIGNAL GND〉端子

■ 取り扱いには注意

- 落としたり、強い衝撃や振動を与えたりすると、故障や事故の原因になります。

■ 内部に異物を入れないでください。

- 水や金属、飲食物などの異物が内部に入ると、火災や感電の原因になります。

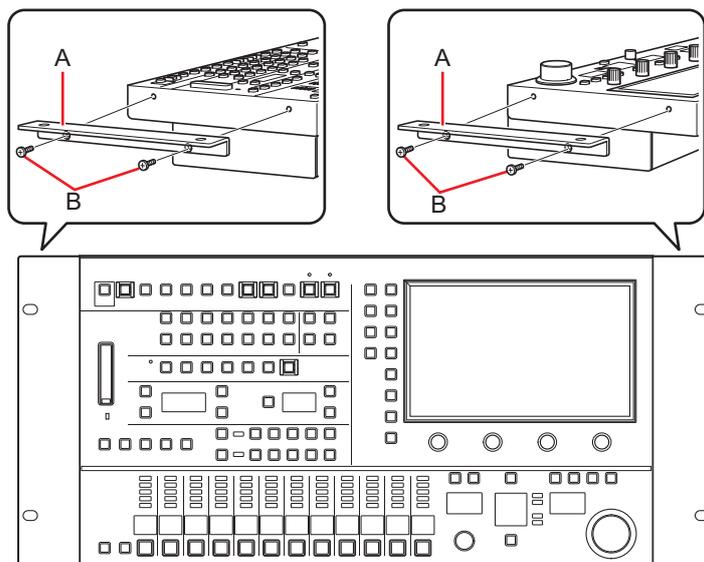
■ 設置場所について

- 本機は、屋内専用の機器です。
- 十分な強度があり、安定した水平な場所に置いて使用してください。
- パネルやテーブルに埋め込んで使用する場合は、通気と配線の空間を十分に確保してください。
- 本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しないでください。
- 0℃以下の寒いところや、40℃以上の暑いところに設置しないでください。
- 直射日光の当たるところや温風の吹き出し口付近への設置は避けてください。
- 湿気やほこり、振動の多い場所に設置すると、故障の原因となります。

ラックマウント用金具の取り付け/取り外し

ラックマウント用金具は、工場出荷時にあらかじめ本機に取り付けられています。

ラックマウント用金具をお客様にて取り外される場合は、取り付けねじ（4本）をプラスドライバーで取り外してください。



A. ラックマウント用金具

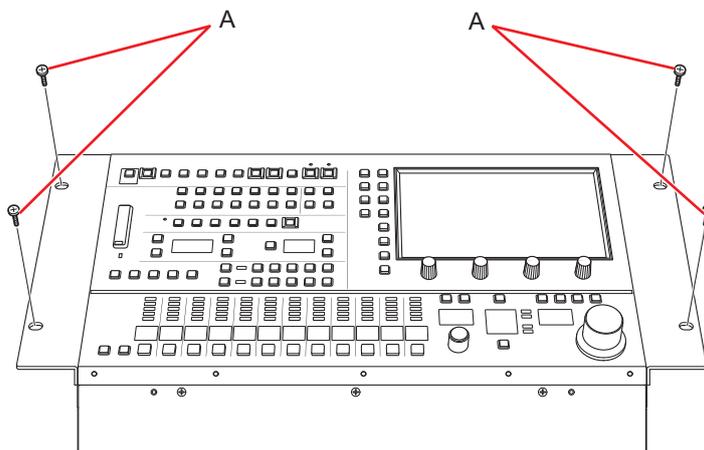
B. 取り付けねじ

- 取り外したラックマウント用金具と取り付けねじは、大切に保管してください。
- 再度、ラックマウント用金具を取り付ける場合は、取り付けねじ（4本）で、締め付けトルク: 50 N・cm以上を目安として取り付けてください。

ラックへの取り付け（ラックマウント）

本機を固定ねじ（4本）でラックに取り付けてください。

- 固定ねじは本機に付属していません。φ5の穴に適用するねじをあらかじめご準備ください。
- ラック内の温度は0℃～40℃に保ってください。



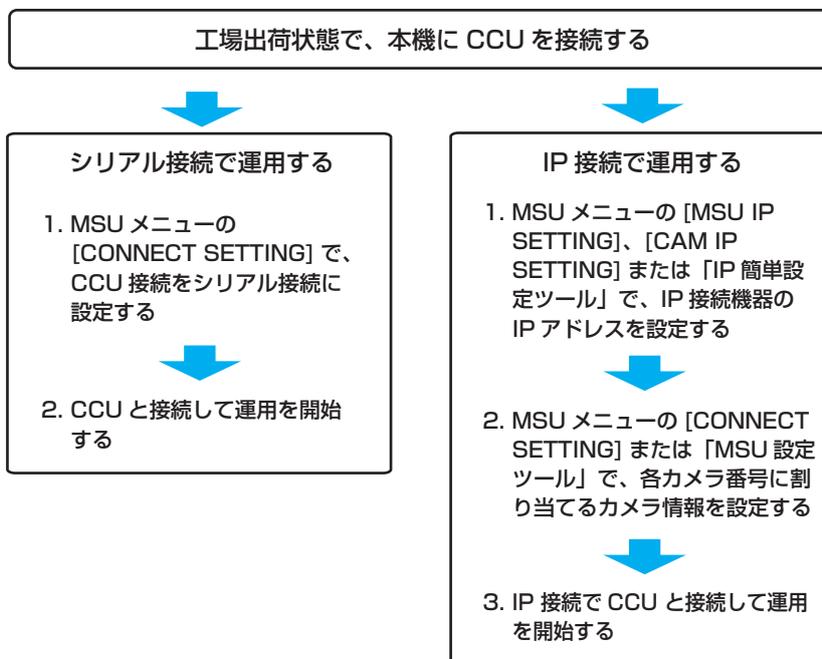
A. 固定ねじ（市販品）

接続

動作モード

動作モードの設定手順について

工場出荷状態で本機にCCUを接続して、動作モードの設定を行ってください。



NOTE

- 運用中にIP簡単設定ツール、MSU設定ツールを起動させないでください。MSUの接続が切れ、運用に支障をきたすおそれがあります。

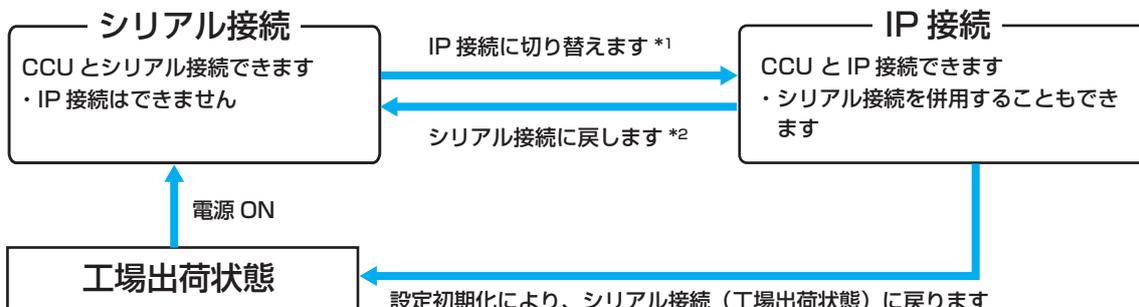
シリアル接続とIP接続の切り替えについて

シリアル接続とIP接続の切り替えは、MSUメニューの[CONNECT SETTING]またはMSU設定ツールでSerial/LANの設定を行います。

- ➡ 「3 CONNECT SETTING」 (97ページ参照)
- ➡ 「MSU設定ツール」 (106ページ参照)

設定の初期化を行うと、シリアル接続（工場出荷状態）に戻ります。

- ➡ 「INIT ALL」 (85ページ参照)



*1：シリアル接続のときは、IP接続でメモリーカードに保存した「MSU設定ファイル」を読み込むと、IP接続になります。

*2：IP接続のときは、シリアル接続でメモリーカードに保存した「MSU設定ファイル」を読み込むと、シリアル接続になります。

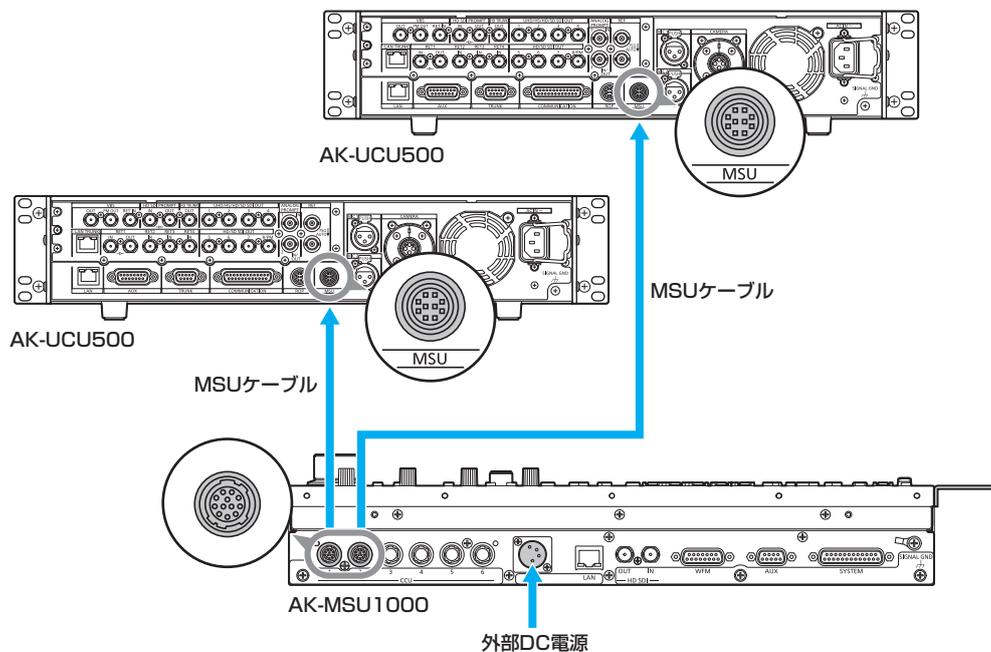
システム接続構成

本機は、CCUをシリアル接続もしくはIP接続することができます。

- CCUを最大99台まで制御可能です。
- シリアル接続は、CCU6台まで可能です。
- シリアル接続6台とIP接続93台の構成も可能です。

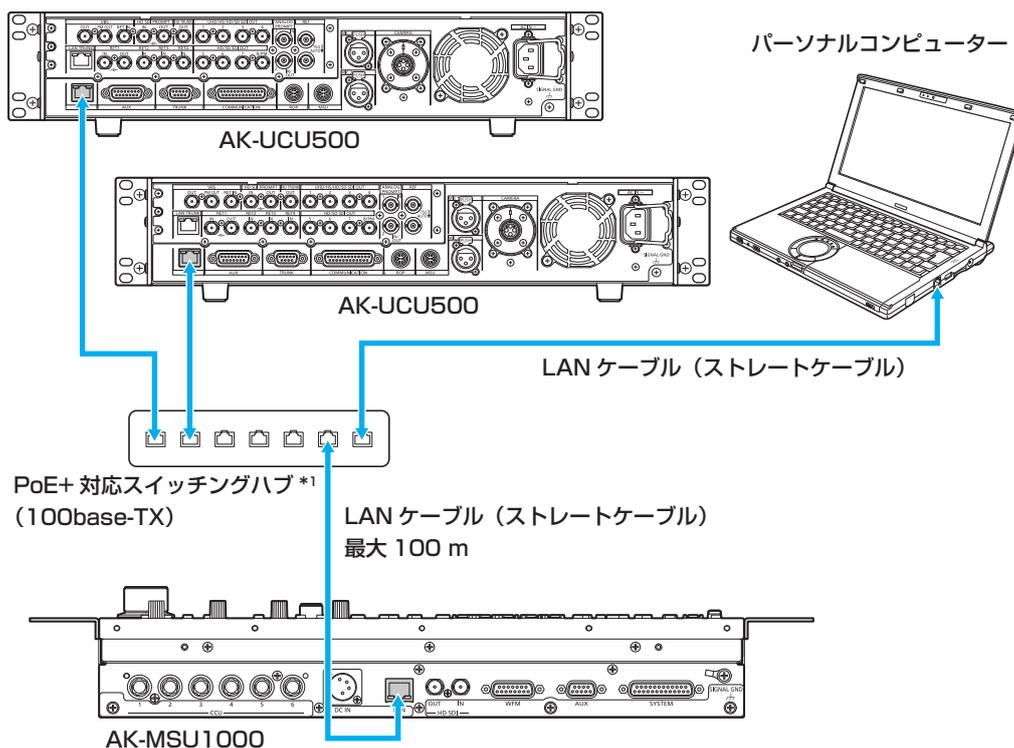
CCUとの接続例

シリアル接続



1. 本機の〈CCU〉コネクタと、CCUの〈MSU〉コネクタを専用のMSUケーブル（別売品）で接続する
2. 接続が完了したら、CCUの主電源をONにする
 - カメラが接続されていない場合は、本機からCCUへの制御機能は一部制限されます。
 - MSUケーブルを外す前に、必ずCCUの電源をOFFにしてください。

IP接続例



*1: CCUはPoE+には対応していません。

1. 本機の〈LAN〉コネクタと、CCU背面の〈LAN〉コネクタをLANケーブル（別売品）で接続する

- 本機はPoE+給電で動作いたします。PoE+対応スイッチングハブをご使用ください。
- LANケーブル*2は、ストレートケーブル（カテゴリ5e以上）をご使用ください。（最大100 m）

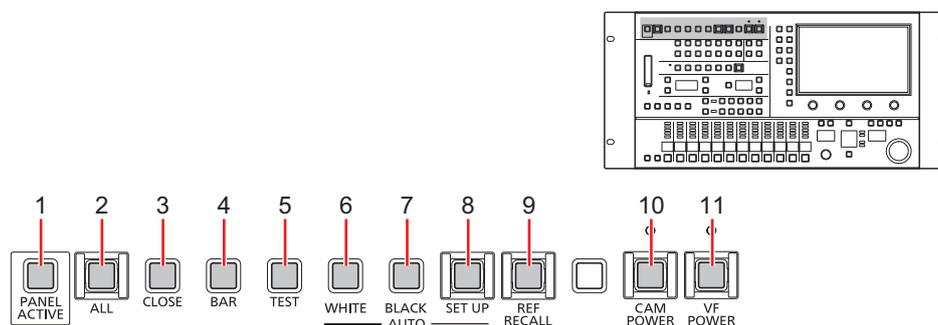
*2: STP（Shielded Twisted Pair）

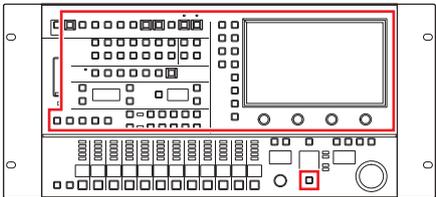
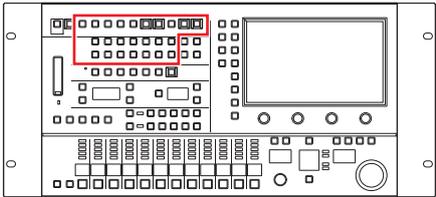
2. 接続が完了したら、CCUの電源をONにする

- カメラが接続されていない場合は、本機からCCUへの制御機能は一部制限されます。
- 本機から最大99台までのCCU（AK-UCU500/AK-UCU600）を制御可能です。
- CCUとIP接続で使用する場合は、MSUメニューの[CONNECT SETTING]またはMSU設定ツール（付属品）による設定が必要です。MSU設定ツール使用時は、LANケーブルでパーソナルコンピューターを接続してください。
 - ➡ 「3 CONNECT SETTING」（97ページ参照）
 - ➡ 「MSU設定ツール」（106ページ参照）

各部の名前とはたらき

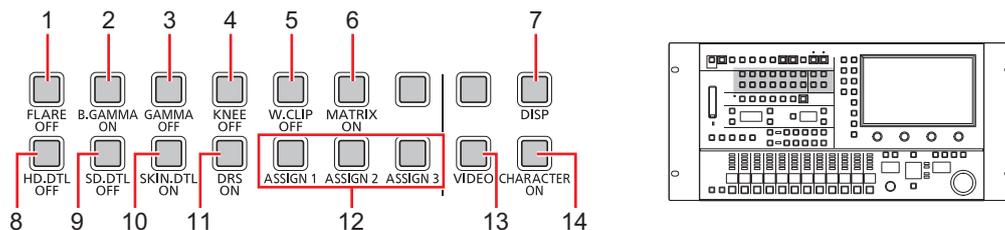
前面パネル1



1	<p>[PANEL ACTIVE]ボタン</p>	<p>パネルの操作を無効（ロック）にします。無効にすると、液晶パネルの表示が消灯します。また、[MASTER GAIN]、[SHUTTER]の上下ボタンも消灯します。</p> <p>ロック範囲</p>  <p>状態表示</p> <p>点灯： 有効</p> <p>消灯： 無効</p>
2	<p>[ALL]ボタン</p>	<p>下記のボタンの機能を、カメラ選択ボタンに割り当てられているカメラに対して制御できるようにします。</p> <p>対象範囲</p>  <p>状態表示</p> <p>点灯： 有効</p> <p>消灯： 無効</p>
3	<p>[CLOSE]ボタン</p>	<p>アイリスを強制的にCLOSE（閉）します。</p> <p>状態表示</p> <p>点灯： アイリスを強制的にCLOSE</p> <p>消灯： アイリスのCLOSEを解除</p>
4	<p>[BAR]ボタン</p>	<p>CCU背面のカメラ映像出力からCCUカラーバー信号を出力できます。CCUカラーバーの種類は、[SYSTEM]メニューの[CCU] > [BARS HD]および[BARS SD]で選択することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➡ 「BARS HD」（96ページ参照） ➡ 「BARS SD」（96ページ参照） <p>状態表示</p> <p>点灯： CCUカラーバーON</p> <p>消灯： カメラ映像</p>

5	[TEST]ボタン	<p>映像信号がカメラまたはカラーバー信号のとき、TEST信号に切り替えます。</p> <p>状態表示</p> <p>点灯： TEST信号ON</p> <p>消灯： カメラ映像</p>
6	[AUTO WHITE]ボタン	<p>オートホワイトバランス調整を実行します。</p> <p>状態表示</p> <p>点灯： オートホワイトバランス調整の起動を受け付けたことを示します。</p> <p>点滅： オートホワイトバランス調整の終了後、ホワイトバランスが十分に取られていないことを警告しています。ハイライト、ローライトでNGの場合は、元のホワイトバランスに戻します。その他の理由で十分にホワイトバランスが取れない場合には、収束された最後の状態で終了します。</p> <p>消灯： オートホワイトバランス調整が良好に終了したことを示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ホワイトバランス調整中（点灯中）に[AUTO WHITE]ボタンを長押しすると、調整を中止して消灯します。（CCUのピクチャーモニター（PM）に「BREAK」が表示されます。）このときホワイトバランス値は、オートホワイトバランス実行前の状態に戻ります。
7	[AUTO BLACK]ボタン	<p>オートブラックバランス調整を実行します。</p> <p>状態表示</p> <p>点灯： オートブラックバランス調整の起動を受け付けたことを示します。</p> <p>点滅： オートブラックバランス調整の終了後、ブラックバランスが十分に取られていないことを警告しています。オートブラックバランスを起動する前の状態に戻ります。</p> <p>消灯： オートブラックバランス調整が良好に終了したことを示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ブラックバランス調整中（点灯中）に[AUTO BLACK]ボタンを長押しすると、調整を中止して消灯します。（CCUのピクチャーモニター（PM）に「BREAK」が表示されます。）このときブラックバランス値は、オートブラックバランス実行前の状態に戻ります。
8	[AUTO SET UP]ボタン	<p>オートセットアップを実行します。</p> <p>セットアップの状況は、ピクチャーモニター（PM）に出力されます。</p> <p>➡ 「オートセットアップ」（33ページ参照）</p>
9	[REF RECALL]ボタン	<p>カメラの基準設定情報（リファレンスファイル）を呼び出します。</p> <p>[FUNCTION]メニューの[SYSTEM CAM] > [REF.CALL]でユーザーファイル、ファクトリーファイルを割り当てておきます。</p> <p>➡ 「REF.CALL」（80ページ参照）</p> <p>状態表示</p> <p>点灯： 呼び出し中</p> <p>消灯： 呼び出し完了</p>
10	[CAM POWER]ボタン/インジケータ	<p>カメラの電源をリモート制御します。ただし、CCUの電源およびカメラ自体の電源が入っていない場合は本機能は動作しません。</p> <p>押すたびにカメラの電源ON/OFFを切り替えます。</p> <p>状態表示</p> <p>点灯（緑）： カメラの電源がONの状態</p> <p>点灯（インジケータが赤点灯）： カメラ側で電源OFFされている状態</p> <p>点滅（インジケータが赤点滅）： 本機から電源OFFされている状態</p> <p>消灯（インジケータも消灯）： カメラが接続されていない状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ カメラを外部DC電源で使用している場合は点灯（緑）となり、本機からのカメラ電源のリモート操作はできません。
11	[VF POWER]ボタン/インジケータ	<p>ビューファインダーの電源をリモート制御します。</p> <p>本機でカメラの電源をONにした場合は、ビューファインダーの電源も同時にONになります。</p> <p>押すたびにON（電源入）/OFF（電源切）を切り替えます。</p> <p>状態表示</p> <p>点灯（緑）： カメラとビューファインダーの電源がONの状態</p> <p>消灯： 本機からビューファインダーの電源がOFFされている状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ビューファインダーの電源がOFFの場合、ビューファインダーのON/OFFはできません。

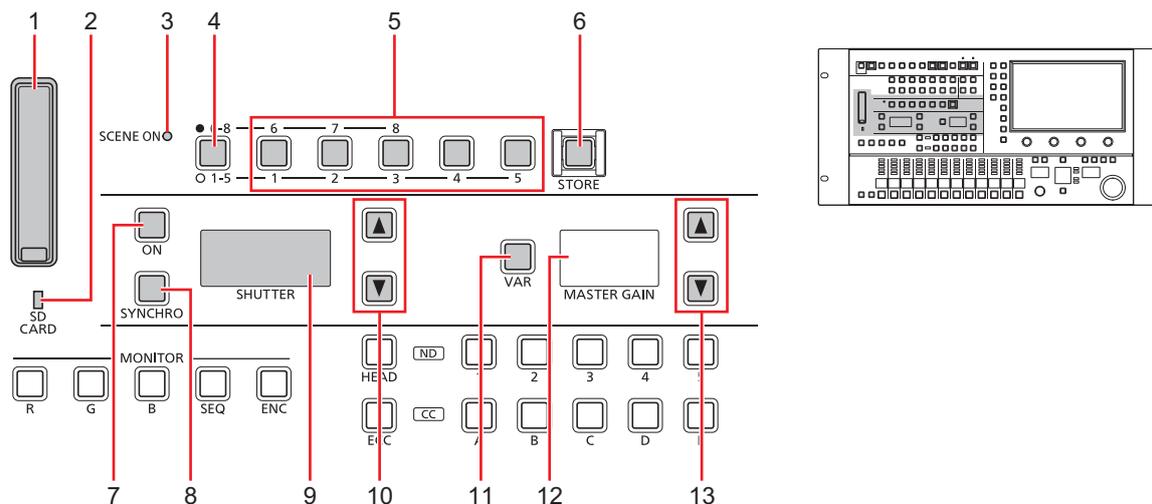
前面パネル2



1	[FLARE OFF]ボタン	フレア補正をOFF/ONします。 状態表示 点灯 : OFF 消灯 : ON
2	[B.GAMMA ON]ボタン	ブラックガンマ補正をON/OFFします。 状態表示 点灯 : ON 消灯 : OFF <ul style="list-style-type: none">• [B.GAMMA ON]ボタンをSDRとHDRのどちらで使用するかを、[MAINTENANCE]メニューの[MSU SETTING]>[B.GAM SW]で設定できます。 ➡ 「B.GAM SW」 (85ページ参照)
3	[GAMMA OFF]ボタン	ガンマ補正をOFF/ONします。 状態表示 点灯 : OFF 消灯 : ON
4	[KNEE OFF]ボタン	ニー機能をOFF/ONします。 状態表示 点灯 : OFF 消灯 : ON <ul style="list-style-type: none">• [KNEE OFF]ボタンをSDRとHDRのどちらで使用するかを、[MAINTENANCE]メニューの[MSU SETTING]>[KNEE SW]で設定できます。 ➡ 「KNEE SW」 (85ページ参照)
5	[W.CLIP OFF]ボタン	ホワイトクリップ機能をOFF/ONします。 状態表示 点灯 : OFF 消灯 : ON
6	[MATRIX ON]ボタン	マトリックスメモリーの各色成分のゲイン調整値にもとづいて、彩度と色相を補正する機能を有効にします。 状態表示 点灯 : ON 消灯 : OFF
7	[DISP]ボタン	本機の〈HD SDI OUT〉コネクタに、接続しているCCUとカメラのステータス情報を表示します。 ➡ 「ステータス画面の表示と操作」 (44ページ参照) 状態表示 点灯 : 表示 消灯 : 非表示
8	[HD.DTL OFF]ボタン	HDディテールの効果をOFF/ONします。 状態表示 点灯 : OFF 消灯 : ON
9	[SD.DTL OFF]ボタン	SDディテールの効果をOFF/ONします。 状態表示 点灯 : OFF 消灯 : ON

10	[SKIN DTL ON]ボタン	<p>映像出力で肌色の部分のディテール強調にコアリングをかけて肌色のディテールを緩和、強調します。</p> <p>状態表示</p> <p>点灯 : ON 消灯 : OFF</p>
11	[DRS ON]ボタン	<p>ダイナミックレンジストレッチャーをON/OFFします。</p> <p>状態表示</p> <p>点灯 : ON 消灯 : OFF</p>
12	[ASSIGN 1], [ASSIGN 2], [ASSIGN 3]ボタン	<p>各ボタンに割り当てられたメニュー機能をON/OFFします。</p> <p>状態表示</p> <p>点灯 : ON 消灯 : OFF</p> <p>■ 各ボタンに割り当てる機能は、[MAINTENANCE]メニューの[MSU SETTING] > [ASSIGN1]、[ASSIGN2]、[ASSIGN3]で設定してください。 ➡ 「ASSIGN1」（85ページ参照）</p>
13	[VIDEO]ボタン	<p>液晶パネルの表示の切り替えを行います。メニュー表示と、本機の〈HD SDI IN〉コネクターに入力した映像の表示とが切り替わります。</p> <p>状態表示</p> <p>点灯 : 本機の〈HD SDI IN〉コネクターに入力した映像を表示 消灯 : メニュー画面を表示</p>
14	[CHARACTER ON]ボタン	<p>CCUのピクチャーモニター（PM）のステータス画面の表示をON/OFFします。</p> <p>状態表示（押しかた）</p> <p>点灯（短押し） : ピクチャーモニター（PM）にキャラクターを表示します。短押しするたびに表示内容が切り替わります。 消灯（長押し） : ピクチャーモニター（PM）のキャラクター表示をOFFにします。</p>

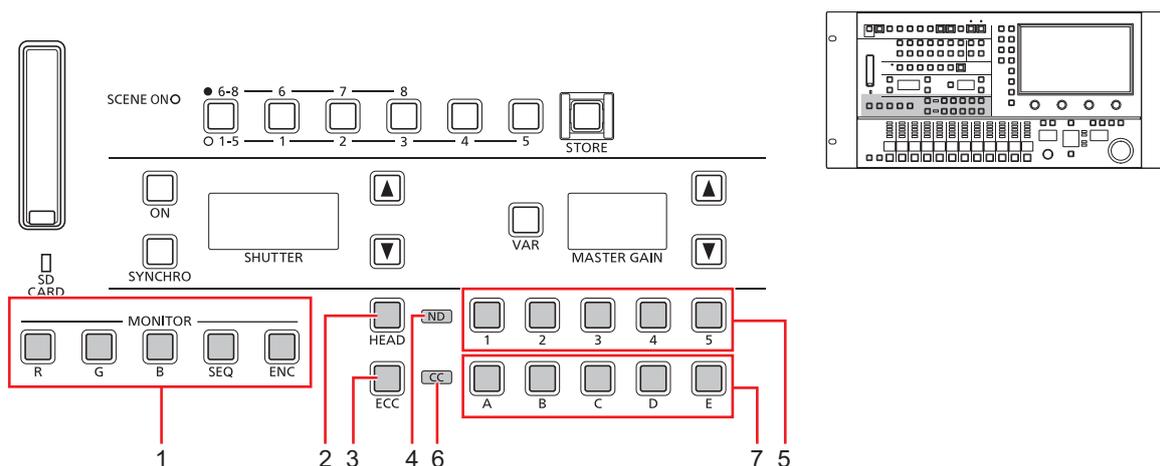
前面パネル3



1	メモリーカードスロット	メモリーカードを挿入します。本機の設定およびシーンファイルやユーザーファイルなどを、メモリーカードに保存することができます。 ➡ 「メモリーカードについて」 (11ページ参照)
2	メモリーカードアクセスインジケータ	メモリーカードの読み出し中、書き込み中に点灯します。
3	[SCENE ON]インジケータ	シーンファイルが選択されているときに点灯します。 状態表示 ----- 点灯： シーンファイルが選択されています。 消灯： シーンファイルは選択されていません。
4	シーンファイルページ切り替えボタン	シーンファイルページの1～5と6～8を切り替えます。押すごとに、[1]～[5]ボタンと[6]～[8]ボタンの点灯/消灯が切り替わります。 状態表示 ----- 点灯： シーンファイル6～8が選択できます。 消灯： シーンファイル1～5が選択できます。
5	[1/6], [2/7], [3/8], [4], [5] (SCENE FILE)ボタン	ボタンに該当するシーンファイルを必要に応じて呼び出すことができます。 ➡ 「シーンファイル」 (34ページ参照) 状態表示 ----- 点灯： シーンファイルが選択されています。 消灯： シーンファイルは選択されていません。
6	[STORE]ボタン	シーンファイルを登録するときに使用します。 ➡ 「シーンファイルの登録のしかた」 (34ページ参照) 状態表示 ----- 点灯： シーンファイルが登録可能 消灯： 通常時
7	[(SHUTTER) ON]ボタン	シャッターをON/OFFします。 状態表示 ----- 点灯： ON 消灯： OFF
8	[SYNCHRO]ボタン	シャッター/シンクロシャッターを切り替えます。 状態表示 ----- 点灯： シンクロシャッター 消灯： ステップシャッター
9	[SHUTTER]ディスプレイ	シャッター値を表示します。
10	[SHUTTER]セットボタン	シャッタースピードの設定を上下ボタンで選択します。 ➡ 「シャッター (SHUTTER)」 (39ページ参照)
11	[VAR]ボタン	[MASTER GAIN]の値をステップ変更できるようになります。 状態表示 ----- 点灯： 0.1 dBステップで調整します。(±2.9の範囲) 消灯： 1 dBステップで調整します。

12	[MASTER GAIN]ディスプレイ	マスターゲイン (MASTER GAIN) の調整値とVAR値を合わせた値が表示されます。
13	[MASTER GAIN]セットボタン	マスターゲイン (映像入力感度) の設定を上下ボタンで選択します。[VAR]ボタンがONのときは、VARの調整用になります。 ➡ 「マスターゲイン (MASTER GAIN) 」 (38ページ参照)

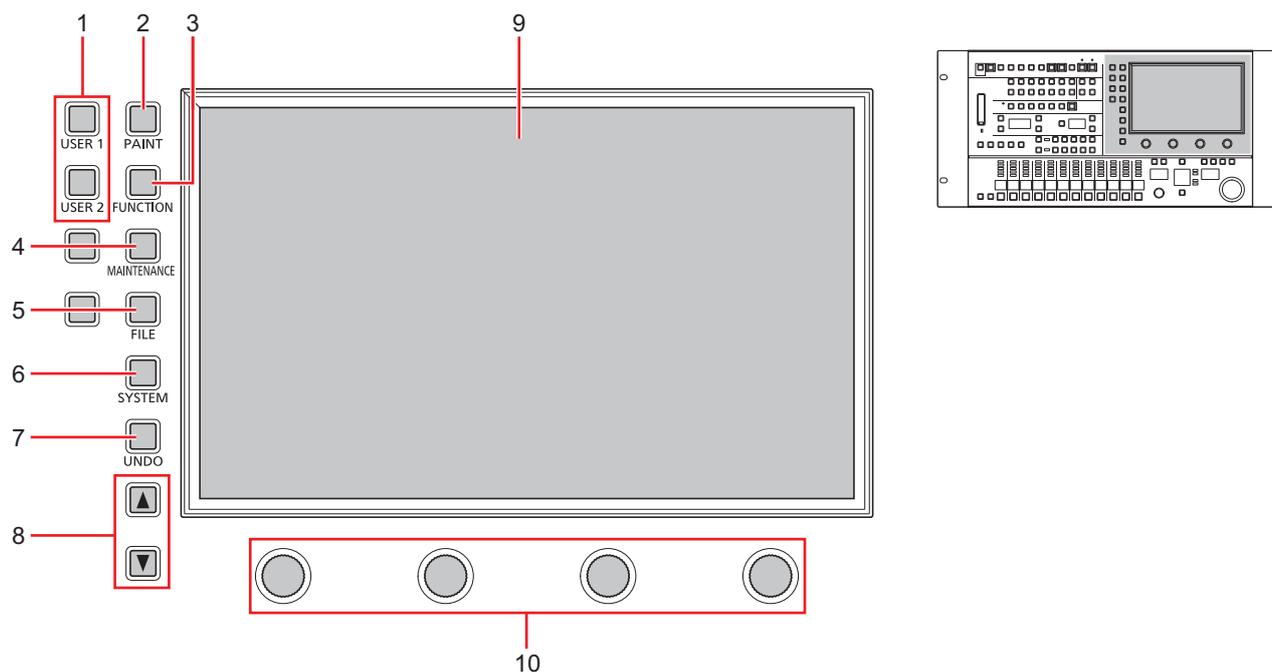
前面パネル4



1	[MONITOR R, G, B, SEQ, ENC] (モニター切り替え) ボタン	MSUの操作に応じて、CCUのPM出力信号を切り替えます。 ➡ 「[MONITOR R, G, B, SEQ, ENC] (モニター切り替え) ボタンの動作について」 (116ページ参照)
2	[HEAD]ボタン	カメラ側のフィルター制御を有効にします。 カメラの[FILTER LOCAL]スイッチを押して点灯させた場合も、[HEAD]ボタンは点灯しません。 状態表示 点灯： カメラ側のフィルター制御が有効 消灯： MSU (本機) 側のフィルター制御が有効
3	[ECC]ボタン	ボタンの点灯時、[PAINT]メニューの[ECC] > [TEMP SW]をON/OFFできます。 また、ボタンの点灯時は[A]、[B] (CCフィルター選択) ボタンが、[PAINT]メニューの[ECC] > [TEMP]の設定変更用ボタンになります。 [A]ボタン： DOWN [B]ボタン： UP ➡ 「色温度 (ECC)」 (37ページ参照) 状態表示 点灯： ECCの操作 ([TEMP SW]がON) 消灯： CCフィルターの操作 ([TEMP SW]がOFF)
4	[ND]インジケーター	NDフィルターの設定状態を表示します。 状態表示 緑点灯： MSUメニューで設定したスタンダードポジションです。 橙点灯： MSUメニューで設定したスタンダードポジションから変更されています。 ■ NDフィルターのスタンダードポジションは、[MAINTENANCE]メニューの[MSU SETTING] > [STD ND]で設定できます。 ➡ 「STD ND」 (85ページ参照)
5	[1]~[5] (NDフィルター選択) ボタン	NDフィルターを選択します。 [HEAD]ボタン消灯時 NDフィルターの設定を切り替えます。 [HEAD]ボタン点灯時 NDフィルターの位置表示のみ行います。(切り替えはできません。) ➡ 「NDフィルター」 (35ページ参照)
6	[CC]インジケーター	CCフィルターの設定状態を表示します。 状態表示 緑点灯： MSUメニューで設定したスタンダードポジションです。 橙点灯： MSUメニューで設定したスタンダードポジションから変更されています。 ■ CCフィルターのスタンダードポジションは、[MAINTENANCE]メニューの[MSU SETTING] > [STD CC]で設定できます。 ➡ 「STD CC」 (85ページ参照)

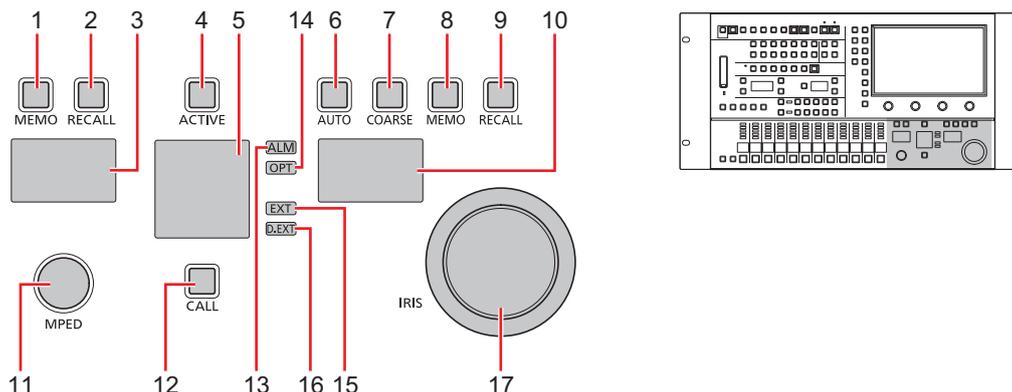
7	[A]～[E] (CCフィルター選択) ボタン	<p>CCフィルターを選択します。 [ECC]ボタンの点灯時は、[A]、[B] (CCフィルター選択) ボタンが、[PAINT]メニューの[ECC] > [TEMP]の設定変更用ボタンになります。 [A]ボタン：DOWN [B]ボタン：UP</p> <p>[HEAD]ボタン消灯時 CCフィルターの設定を切り替えます。</p> <p>[HEAD]ボタン点灯時 CCフィルターの位置表示のみ行います。(切り替えはできません。) ➡ 「CCフィルター」 (36ページ参照)</p> <p>[ECC]ボタン点灯時 [PAINT]メニューの[ECC] > [TEMP]の値を変更できます。 ➡ 「TEMP」 (59ページ参照)</p>
---	-------------------------	--

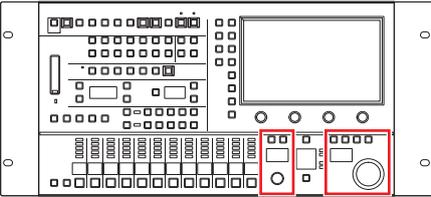
前面パネル5



1	[USER 1, 2]ボタン	[MAINTENANCE]メニューの[MSU SETTING]で割り当てられた機能を、液晶パネルに表示します。 ➡ 「3 MSU SETTING」 (83ページ参照)
2	[PAINT]ボタン	[PAINT]メニューを、液晶パネルに表示します。 ➡ 「PAINT」 (52ページ参照)
3	[FUNCTION]ボタン	[FUNCTION]メニューを、液晶パネルに表示します。 ➡ 「FUNCTION」 (79ページ参照)
4	[MAINTENANCE]ボタン	[MAINTENANCE]メニューを、液晶パネルに表示します。 ➡ 「MAINTENANCE」 (82ページ参照)
5	[FILE]ボタン	[FILE]メニューを、液晶パネルに表示します。 ➡ 「FILE」 (87ページ参照)
6	[SYSTEM]ボタン	[SYSTEM]メニューを、液晶パネルに表示します。 ➡ 「SYSTEM」 (94ページ参照)
7	[UNDO]ボタン	設定操作中に制御した値を、制御前の値に戻します。 点灯時に有効です。 操作中の1行分のメニュー項目が対象となります。
8	カーソル移動ボタン	MSUメニュー画面のカーソルを、上下に1行移動します。長押しすると、自動的にカーソルが移動します。
9	液晶パネル	MSUメニューや、〈HD SDI IN〉コネクタから入力された映像を表示します。
10	メニュー操作ダイヤル	液晶パネルに表示されたメニューの内容に従って操作します。

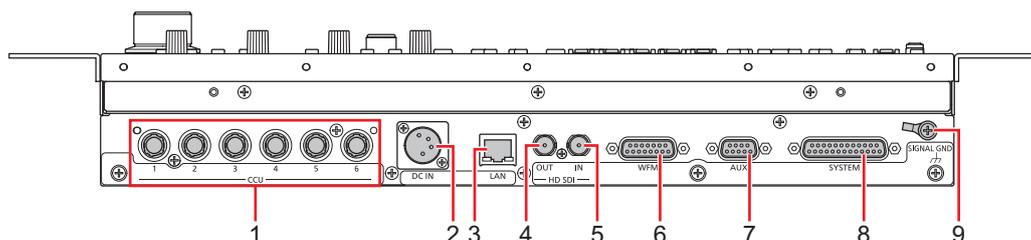
前面パネル7



1	[(MPED) MEMO]ボタン	現在のマスターペダスタルの値を記憶します。 記憶させるには、ボタンを長押ししてください。
2	[(MPED) RECALL]ボタン	[(MPED) MEMO]ボタンで記憶させたマスターペダスタルの値を呼び出します。 ● 記憶されていないときは動作しません。
3	[MPED]ディスプレイ	マスターペダスタルの値を表示します。
4	[ACTIVE]ボタン	アイリス、マスターペダスタルの操作を有効にします。 ロック範囲  状態表示 消灯： アイリス、マスターペダスタルが制御できます。 赤点灯： アイリス、マスターペダスタルの操作無効（ロック）状態です。
5	カメラナンバー/タリーディスプレイ	カメラ番号情報とタリー情報を表示します。
6	[AUTO]ボタン	オートアイリス機能を有効にします。 オートアイリス機能の詳細は、下記のページをご覧ください。 ➡ 「アイリス (IRIS)」 (41ページ参照) 状態表示 点灯： オートアイリス機能が有効 消灯： [IRIS]ダイヤルによるアイリスの手動（マニュアル）調整が有効
7	[COARSE]ボタン	[IRIS]ダイヤルの変位に対するアイリスの可変範囲を変更します。 ダイヤル操作 点灯： [IRIS]ダイヤルの変位に対して、アイリスの変化が大きくなります。 消灯： [IRIS]ダイヤルの変位に対して、アイリスの変化が小さくなります。
8	[(IRIS) MEMO]ボタン	現在のアイリスの値を記憶します。 記憶させるには、ボタンを長押ししてください。
9	[(IRIS) RECALL]ボタン	[(IRIS) MEMO]ボタンで記憶させたアイリスの値を呼び出します。 ● 記憶されていないときは動作しません。
10	[IRIS]ディスプレイ	現在のアイリス値を表示します。
11	[MPED]ダイヤル	マスターペダスタルのレベル調整ダイヤルです。 右回し（時計回り）でマスターペダスタルが上がります。 マスターペダスタルの調整についての詳細は、下記のページをご覧ください。 ➡ 「マスターペダスタル (MPED)」 (40ページ参照)

12	[CALL]ボタン	<p>カメラマンを呼び出す場合に押します。 押している間は、カメラおよびCCUのコールスイッチが点灯します。 また、カメラおよびCCUでコールスイッチを押した場合、スイッチが点灯しブザーが鳴ります。</p> <p>状態表示</p> <p>点灯： カメラおよびCCUのコールスイッチが押されていることを示しています。</p> <p>消灯： カメラおよびCCUのコールスイッチが押されていないことを示しています。</p>
13	[ALM]インジケータ	<p>カメラ、CCUの警告表示灯です。 異常の場合は、販売店にご相談ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● カメラ/CCUの光受信強度レベルの不足、あるいはCCU光伝送受信部のデータエラーが発生した場合や、カメラ、CCUのファンの異常や温度異常の場合に赤点灯します。
14	[OPT]インジケータ	<p>カメラケーブルの警告表示灯です。</p> <p>状態表示</p> <p>緑点灯： 光伝送に問題があることを警告しています。</p> <p>赤点灯： カメラ/CCU間が未接続です。</p> <p>消灯： カメラケーブル正常接続状態</p>
15	[EXT]インジケータ	<p>レンズエクステンダーが1倍以外の設定にあることを警告します。</p> <p>状態表示</p> <p>点灯： レンズエクステンダーが1倍以外の設定です。</p> <p>消灯： レンズエクステンダーを使用していないか、機能が無効です。</p>
16	[D.EXT]インジケータ	<p>デジタルエクステンダーが1倍以外の設定にあることを警告します。</p> <p>状態表示</p> <p>点灯： デジタルエクステンダーが1倍以外の設定です。</p> <p>消灯： デジタルエクステンダーを使用していないか、機能が無効です。</p>
17	[IRIS]ダイヤル	<p>アイリスの手動調整ができます。 アイリスの調整についての詳細は、下記のページをご覧ください。 ➡ 「アイリス (IRIS) 」 (41ページ参照)</p> <p>ダイヤル操作</p> <p>右に回す (時計回り) : OPEN (開) 方向に調整します。</p> <p>左に回す (反時計回り) : CLOSE (閉) 方向に調整します。</p>

コネクター



1	〈CCU (1~6)〉コネクター	CCUにシリアル接続するコネクターです。
2	〈DC IN〉コネクター	外部DC電源の入力用端子です。外部DC電源と接続します。(DC 10 V - 16 V)
3	〈LAN〉コネクター	外部機器から本機をIP制御する際に接続するLAN端子 (RJ45) です。接続には以下のケーブルを使用してください。 <ul style="list-style-type: none"> • PoE+イーサネットハブありの場合： LANケーブル*1 (カテゴリ5e以上、ストレートケーブル) (最大100 m) • PoE+イーサネットハブなしの場合： LANケーブル*1 (カテゴリ5以上、ストレートケーブル) (最大100 m)
4	〈HD SDI OUT〉コネクター	HD SDI信号を出力します。
5	〈HD SDI IN〉コネクター	HD SDI信号を入力します。
6	〈WFM〉コネクター	[MONITOR R, G, B, SEQ, ENC] (モニター切り替え) ボタンに連動して、対応する信号を出力します。選択されたピンにLOWが出力されます。
7	〈AUX〉コネクター	将来対応用の端子です。
8	〈SYSTEM〉コネクター	VEリンク機能のインターフェース端子です。外部から選択信号が入力されると連動してカメラ選択スイッチが点灯し操作可能になります。
9	〈SIGNAL GND〉端子	システムグラウンドに接続します。

*1: STP (Shielded Twisted Pair) を推奨

■ 〈DC IN〉コネクターについて

■ 外部DC電源について

外部DC電源の出力電圧が、本機の定格電圧に適合していることを確認のうえ、接続してください。

外部DC電源の出力電流は、接続機器の合計電流以上で、余裕のあるものをお選びください。

接続機器の合計電流は、次の式で求めることができます。

総消費電力 ÷ 電圧

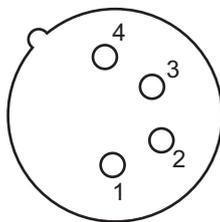
本機の電源投入時には、突入電流が発生します。電源投入時に電源供給能力が不足すると、故障の原因となります。

本機の総消費電力の2倍以上の電力を確保できる外部DC電源のご使用をお勧めします。また、DCコードはご使用になる外部DC電源推奨のものをお選びください。

- 外部DC電源のDC出力端子と本機の〈DC IN〉端子のピン配列を確認し、極性を正しく接続してください。誤ってGND端子に+12 Vの電源を接続すると、火災や故障の原因になります。

(ヒロセ電機製：HA16RA-4P (77))

外部電源からのDC 12 V入力端子です。入力電圧範囲DC 10 V~16 V。



ピン番号	機能
1	GND
2	NC
3	NC
4	+12 V

調整と設定

オートセットアップ

オートセットアップのしかた

オートセットアップの前に

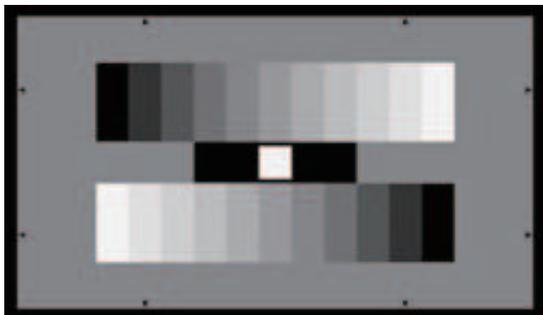
[FUNCTION]メニューの[SYSTEM CAM] > [ASU MODE]で、「FULL」 / 「EASY」のモードを選択します。

➡ 「ASU MODE」 (80ページ参照)

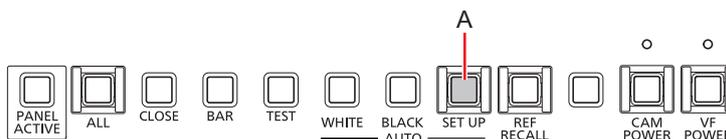
FULL	外撮チャートによる標準セットアップ
EASY	外撮チャートによる簡易セットアップ

グレースケールのくさび位置をビューファインダーの上下方向の画角に合わせてください。チャートの映す位置によっては、うまくオートセットアップできないことがありますので、チャートの映す位置を正しく合わせてください。

- 推奨グレースケール



オートセットアップのしかた



A. [AUTO SET UP]ボタン

操作手順

1. [AUTO SET UP]ボタン (A) を押す

[AUTO SET UP]ボタンが点滅して、オートセットアップ起動準備モードが確定し、カメラのビューファインダー中央に「□」が表示されます。グレースケールの中央の白をこの「□」に合わせてください。(ここで長押しするとセットアップをキャンセルします。)

2. 再度、[AUTO SET UP]ボタン (A) を押す

[AUTO SET UP]ボタンが点灯状態となり、オートセットアップを開始します。(オートセットアップ動作中に[AUTO SET UP]ボタンを長押しすると、オートセットアップが中断します。)

正常に終了すると、[AUTO SET UP]ボタンが消灯します。

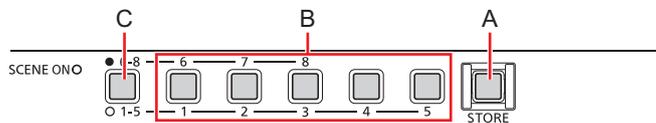
- 約1秒間隔で[AUTO SET UP]ボタンが点灯したときは、オートセットアップが完了せずに終了したことを示します。オートセットアップ動作中、ピクチャーモニター (PM) 上にキャラクターで動作状態を表示します。
- オートセットアップが完了しなかった場合は、CCUのピクチャーモニター (PM) の表示を確認してください。

シーンファイル

シーンファイルの登録と呼び出しのしかた

シーンファイルの登録のしかた

現在運用中のデータをシーンファイルとして登録できます。



- A. [STORE]ボタン
- B. [1/6] / [2/7] / [3/8] / [4] / [5]ボタン
- C. シーンファイルページ切り替えボタン

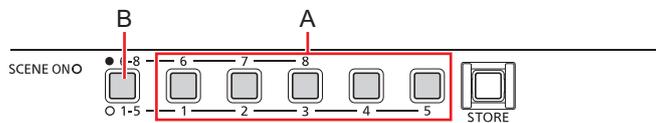
操作手順

1. [STORE]ボタン (A) を押す
ボタンが点灯します。
2. 登録したいシーン番号のボタン (B) を押す
シーンファイルページ切り替えボタン (C) で、[1]～[5]と[6]～[8]を切り替えます。
ボタンを押すとシーンファイルの登録を開始します。
登録が完了すると[STORE]ボタン (A) が消灯します。

NOTE

- シーンファイル呼び出し後に調整を行い、登録操作を行った場合は、その時点の状態がシーンファイルに登録されます。

シーンファイルの呼び出ししかた



- A. [1/6] / [2/7] / [3/8] / [4] / [5]ボタン
- B. シーンファイルページ切り替えボタン

操作手順

1. 呼び出したいシーン番号のボタン (A) を押す
シーンファイルページ切り替えボタン (B) で、[1]～[5]と[6]～[8]を切り替えます。
押されたボタンが点灯し、シーンファイルが呼び出されます。
シーンファイルの呼び出しを止める場合は、点灯しているボタンを押して消灯します。
 - シーンファイル呼び出し前に一時退避されていた設定情報が復帰し、設定状態もシーンファイル呼び出し前に戻ります。
 - 他の番号のボタンを押すと、押されたボタンに登録されているシーンファイルが新たに呼び出されます。

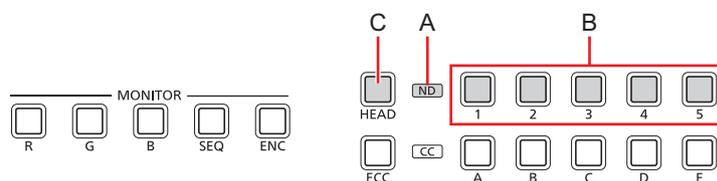
NDフィルター

NDフィルターの表示と設定のしかた

NDフィルターの調整値は、液晶パネルに表示されます。

[MAINTENANCE]メニューの[MSU SETTING] > [STD ND]で設定したスタンダードポジションから設定値が変更されている場合は、[ND]インジケータ (A) が点灯します。(緑点灯時はスタンダードポジションのままです。)

➡ 「STD ND」 (85ページ参照)



- A. [ND]インジケータ
- B. [1]～[5] (NDフィルター選択) ボタン
- C. [HEAD]ボタン

操作手順

1. [1]～[5] (NDフィルター選択) ボタン (B) を押す

NDフィルター調整値を変更できます。

- [HEAD]ボタン (C) が点灯時は設定の変更はできません。位置表示のみ行います。(カメラ側で操作中も[HEAD]ボタンが点灯します。)

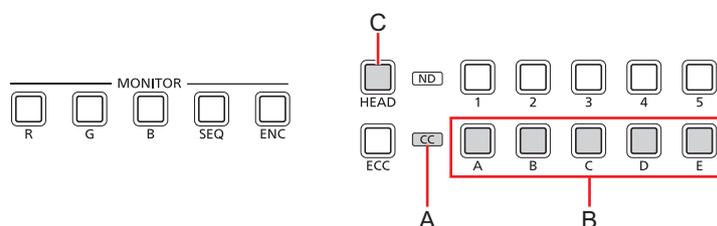
CCフィルター

CCフィルター表示、設定のしかた

CCフィルターの調整値は、液晶パネルに表示されます。

[MAINTENANCE]メニューの[MSU SETING] > [STD CC]で設定したスタンダードポジションから設定値が変更されている場合は、[CC]インジケータ (A) が橙点灯します。(緑点灯時はスタンダードポジションのままです。)

➡ 「STD CC」 (85ページ参照)



- A. [CC]インジケータ
- B. [A]～[E] (CCフィルター選択) ボタン
- C. [HEAD]ボタン

操作手順

1. [A]～[E] (CCフィルター選択) ボタン (B) を押す

CCフィルター調整値を変更できます。

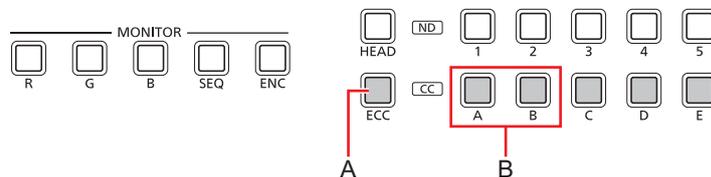
- [HEAD]ボタン (C) の点灯時は設定の変更はできません。位置表示のみ行います。(カメラ側で操作中も[HEAD]ボタンが点灯します。)

色温度 (ECC)

色温度 (ECC) 設定のしかた

[ECC]ボタン (A) をONにすると、[PAINT]メニューの[ECC] > [TEMP]の色温度を選択して変更することができます。調整値はステータス画面で確認できます。

➡ 「TEMP」 (59ページ参照)



- A. [ECC]ボタン
- B. [A]、[B] (CCフィルター選択) ボタン

操作手順

1. [ECC]ボタン (A) を押してボタンを点灯させる

- [ECC]ボタン点灯時は色温度 (ECC) 調整モードです。[ECC]ボタン点灯で、ECC機能がONになります。(消灯させると機能がOFFになります。)

2. [A]、[B] (CCフィルター選択) ボタン (B) を押す

色温度調整値を変更できます。

[A]ボタン：DOWN

[B]ボタン：UP

マスターゲイン (MASTER GAIN)

マスターゲイン (MASTER GAIN) の表示と設定のしかた

マスターゲイン (MASTER GAIN) の調整値は、[MASTER GAIN]ディスプレイ (A) に表示されます。



- A. [MASTER GAIN]ディスプレイ
- B. [MASTER GAIN]セットボタン
- C. [VAR]ボタン

■ 操作手順

1. [MASTER GAIN]セットボタン (B) を押す

マスターゲイン調整値を変更できます。

- [VAR]ボタン (C) を押してボタンを点灯させると、マスターゲインを微調整できます。(0.1dBステップで±2.9の範囲)

シャッター (SHUTTER)

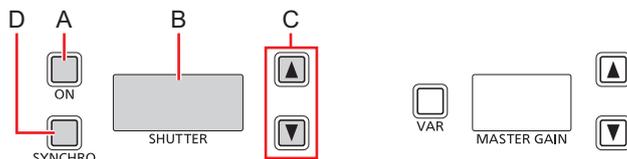
シャッター (SHUTTER) の表示と設定のしかた

[(SHUTTER) ON]ボタン (A) を押して、シャッターのON/OFFを切り替えます。(点灯時、シャッターON)

シャッター値は、[SHUTTER]ディスプレイ (B) に表示され、[SHUTTER]セットボタン (C) で調整します。

[SYNCHRO]ボタン (D) の消灯時はステップシャッター、[SYNCHRO]ボタン (D) 点灯時はシンクロシャッターの調整となります。ステップ/シンクロの切り替えは[SYNCHRO]ボタン (D) のOFF (消灯) /ON (点灯) で行います。

[SHUTTER]ディスプレイ (B) は、現在の設定値を表示します。



- A. [(SHUTTER) ON]ボタン
- B. [SHUTTER]ディスプレイ
- C. [SHUTTER]セットボタン
- D. [SYNCHRO]ボタン

■ 操作手順

1. [(SHUTTER) ON]ボタン (A) を押してボタンを点灯させる

シャッターが有効になります。

シンクロシャッターを調整する場合は、[SYNCHRO]ボタン (D) を押してボタンを点灯させます。

2. [SHUTTER]セットボタン (C) を押す

シャッター値を変更できます。

シャッターがOFFの状態でもシャッター値の調整は可能ですが、シャッターをONにしないとシャッター値は反映されません。

3. [(SHUTTER) ON]ボタン (A) を押してボタンを消灯させる

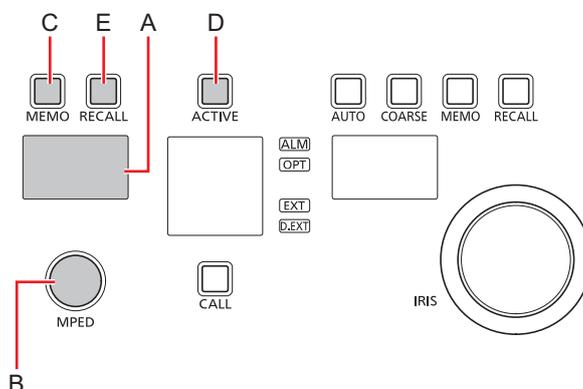
シャッターが無効になります。

マスターペDESTAL (MPED)

マスターペDESTAL (MPED) の表示、設定のしかた

マスターペDESTAL (MPED) の設定値は[MPED]ディスプレイ (A) に表示されます。

- [ACTIVE]ボタン (D) が点灯時に調整可能です。



- A. [MPED]ディスプレイ
- B. [MPED]ダイヤル
- C. [(MPED) MEMO]ボタン
- D. [ACTIVE]ボタン
- E. [(MPED) RECALL]ボタン

■ 操作手順

1. [MPED]ダイヤル (B) を回す

[MPED]ディスプレイ (A) に調整値が表示されます。

2. [(MPED) MEMO]ボタン (C) を1秒以上長押しする

- 調整した値が記憶されます。
- [(MPED) RECALL]ボタン (E) を押し、記憶された設定を呼び出します。
- マスターペDESTALとR、G、BペDESTAL調整は独立しており、マスターペDESTALの設定を変更してもR、G、BペDESTALの調整値は変わりません。

アイリス (IRIS)

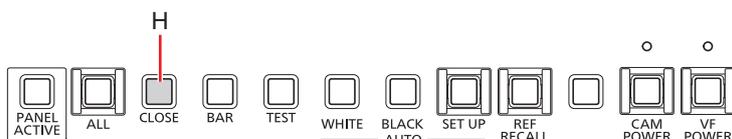
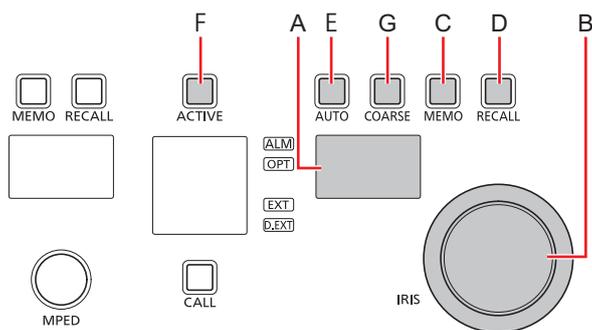
アイリス (IRIS) の表示、設定のしかた

手動調整

アイリスのマニュアル (手動) 調整ができます。

アイリス値は[IRIS]ディスプレイ (A) に表示されます。

- [AUTO]ボタン (E) が消灯時 (AUTO解除時) に調整可能です。
- [ACTIVE]ボタン (F) が点灯時に調整可能です。
- [CLOSE]ボタン (H) が消灯時 (アイリス強制CLOSE解除時) に調整可能です。



- A. [IRIS]ディスプレイ
- B. [IRIS]ダイヤル
- C. [(IRIS) MEMO]ボタン
- D. [(IRIS) RECALL]ボタン
- E. [AUTO]ボタン
- F. [ACTIVE]ボタン
- G. [COARSE]ボタン
- H. [CLOSE]ボタン

操作手順

1. [IRIS]ダイヤル (B) でアイリスレベルを調整する

左に回す (反時計回り) とCLOSE方向に、右に回す (時計回り) とOPEN方向に調整します。

- [COARSE]ボタン (G) を押すことで、アイリスの可変範囲を変更できます。
➡ [[COARSE]ボタン] (30ページ参照)

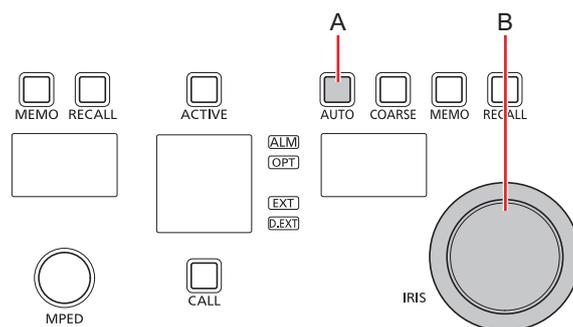
2. [(IRIS) MEMO]ボタン (C) を1秒以上長押しする

調整した値が記憶されます。

[(IRIS) RECALL]ボタン (D) を押すと、記憶された設定を呼び出します。

自動設定

アイリスを自動調整します。(オートアイリス)



- A. [AUTO]ボタン
- B. [IRIS]ダイヤル

■ 操作手順

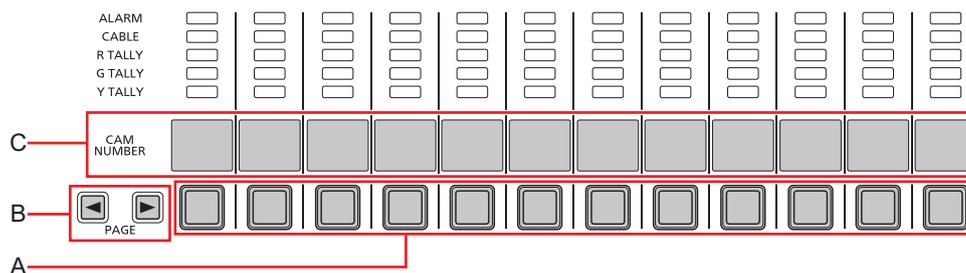
1. [AUTO]ボタン (A) を押して点灯させる

オートアイリスがONになります。

- オートアイリス時は、[IRIS]ダイヤル (B) でアイリスの収束レベルを調整できます。左に回す (反時計回り) とCLOSE方向に、右に回す (時計回り) とOPEN方向に調整します。

カメラの選択

本機で制御する対象となるカメラを選択します。



- A. カメラ選択ボタン
- B. [PAGE]ボタン
- C. [CAM NUMBER]ディスプレイ

■ 操作手順

1. カメラ選択ボタン (A) を押す

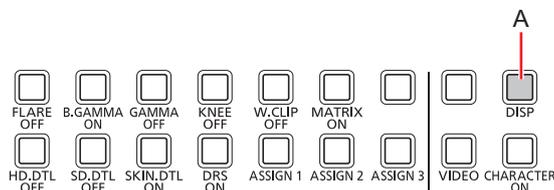
[CAM NUMBER]ディスプレイ (C) に、現在選択されているカメラ番号が表示されます。

- [PAGE]ボタン (B) を押すと、カメラ番号表示のページを切り替えることができます。
(各ページには、カメラが12台ずつ割り当てられます。)
- 右側の[PAGE]ボタンを長押しすると、カメラ番号表示のページ切り替えをダイレクトで行えるようになります。
[CAM NUMBER]ディスプレイにページ番号 (P1、P2など) が表示されますので、切り替えたいページ番号を選択してください。該当するカメラ番号が表示されます。
(例：P1には1～12、P2には13～24の番号が表示されます。)
ただし、[CONNECT SETTING]メニューで接続設定していない場合は、ページは表示されません。(「-」表示になります。)
また、カメラを切り替えたとき、液晶パネルのメニュー表示はOFFになります。
- 本機の起動時には、カメラは未選択状態です。

ステータス画面

ステータス画面の表示と操作

〈HD SDI OUT〉コネクターから、カメラおよびCCUのステータス情報を出力することができます。



A. [DISP]ボタン

■ 操作手順

1. [DISP]ボタン (A) を押す

CCUのピクチャーモニター (PM) にステータス画面が表示されます。

押すたびに、ステータス画面のページが切り替わります。

表示を取り消すには、[DISP]ボタン (A) を長押ししてください。

*** S T A T U S ***												Page 1 / 9
C	1	C A M P W	V F P W	G / L I N T	C A M O P T	C C U O P T	C B L O K	C A M F A N	C C U F A N	C A M T M P	C C U T M P	C A M T Y P
C	2	ON	ON	---	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	---
C	3	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
C	4	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
C	5	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
C	6	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
C	7	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
C	8	ON	ON	INT	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	HND
C	9	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
C	10	ON	OFF	INT	OK	OK	OK	OK	OK	OK	OK	HND
C	11	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---
C	12	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

1	カメラ番号表示	1画面に12台のカメラ番号を表示します。 ● カメラ番号は、CCUでつけた番号です。
2	CAM PW	カメラの電源の状態を表示します。 ON：電源ON OFF：電源OFF
3	VF PW	ビューファインダーの電源の状態を表示します。 ON：電源ON OFF：電源OFF
4	G/L	CCUが管理しているゲンロックの状態を表示します。 INT：インターナルLOCK状態 EXT：エクスターナルLOCK状態 NG：UNLOCK状態
5	CAM OPT	カメラの光レベルの状態を表示します。 レベル5：OK レベル4～3：WAR レベル2～1：NG
6	CCU OPT	CCUの光レベルの状態を表示します。 レベル5：OK レベル4～3：WAR レベル2～1：NG
7	CBL	CCUで管理している光ケーブルの状態を表示します。 OK：正常接続状態 OPEN：カメラ/CCU間が未接続 SHT：ケーブルがショートしている
8	CAM FAN	カメラのファンの状態を表示します。 OK：正常 NG：異常（ファン停止など）
9	CCU FAN	CCUのファンの状態を表示します。 OK：正常 NG：異常（ファン停止など）

10	CAM TMP	カメラの温度の状態を表示します。 OK : 正常 NG : 異常 (温度異常など)
11	CCU TMP	CCUの温度の状態を表示します。 OK : 正常 NG : 異常 (温度異常など)
12	CAM TYP	カメラタイプを表示します。 STD : STDIO HND : HANDY B/U : BUILDUP CRN : CRANE

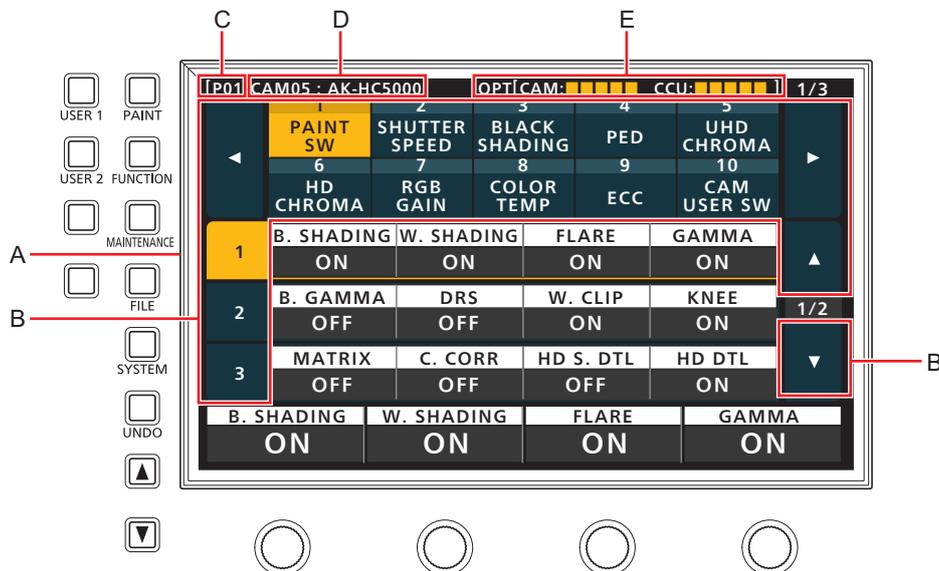
MSUメニュー

メニュー表示のしかたとメニュー構成

本機の液晶パネルを使用して、MSUメニュー（MASTER SETUP UNIT MENU）を操作できます。

以下の手順で、MSUメニューを表示します。MSUメニューは本機の液晶パネル（A）に表示されます。

- （B）の部分は、タッチパネル操作が行えます。



- 液晶パネル
- タッチ操作を行える範囲
- [CAM NUMBER]ディスプレイで選択したページ番号を表示します。
- 現在選択しているカメラの番号と名称を表示します。
- 選択しているカメラの光レベルを表示します。

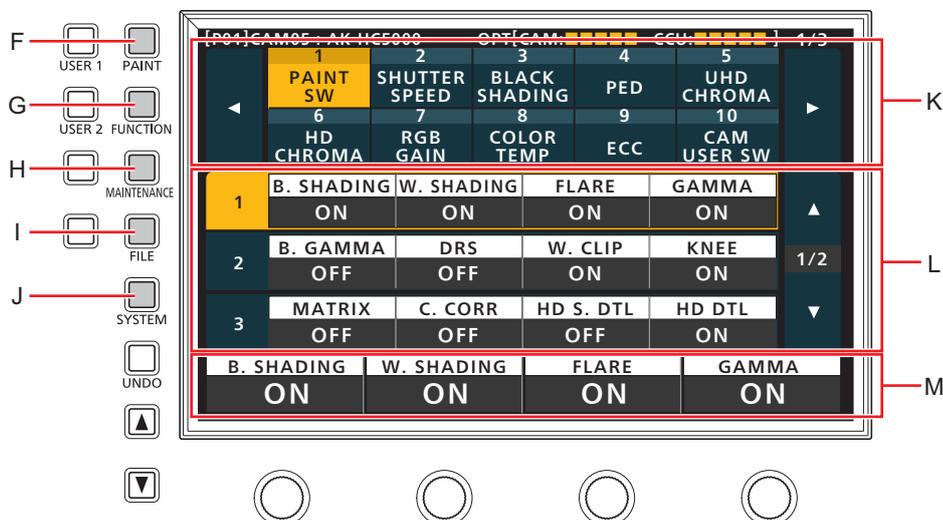
操作手順

1. [PAINT] (F)、[FUNCTION] (G)、[MAINTENANCE] (H)、[FILE] (I)、または[SYSTEM] (J) ボタンを押してメニューのグループを選ぶ

液晶パネル (A) に、それぞれのグループが表示されます。(ここでは[PAINT]グループを例に説明します。)

- 選択したボタンを再度押すと、メニュー表示がOFFになります。

➡ 「メニューグループ」 (50ページ参照)



- F. [PAINT]ボタン
 G. [FUNCTION]ボタン
 H. [MAINTENANCE]ボタン
 I. [FILE]ボタン
 J. [SYSTEM]ボタン

K. 画面上段

[PAINT]、[FUNCTION]、[MAINTENANCE]、[FILE]、[SYSTEM]、[USER1]、[USER2]の各ボタンを押すと、該当するメニューが表示されます。

L. 画面中段

画面上段で選択したメニューの設定項目が表示されます。

M. 画面下段

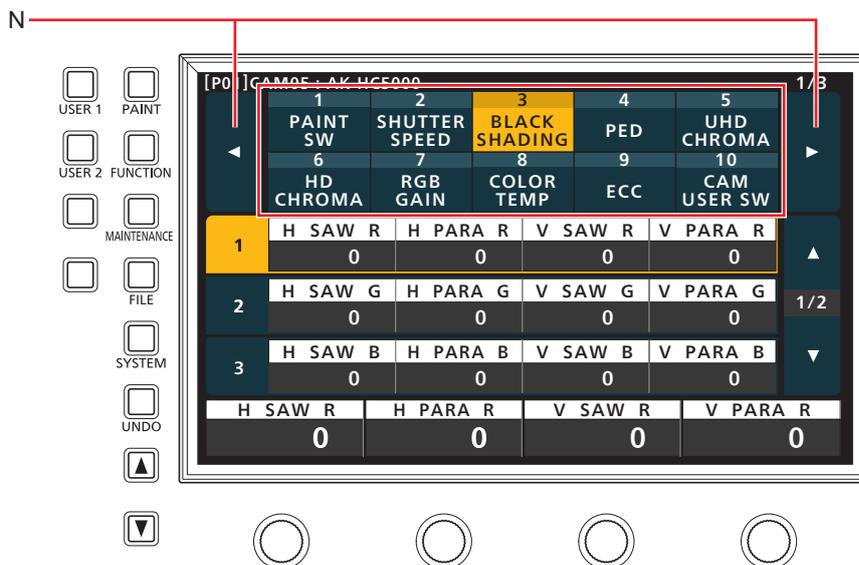
画面中段でカーソル選択した行の設定項目が表示されます。

2. 画面をタッチして、設定したいメニューを選ぶ

画面上段から、目的のメニューを選択します。(ここでは、[BLACK SHADING]を例に説明します。)

画面中段に設定項目が表示されます。

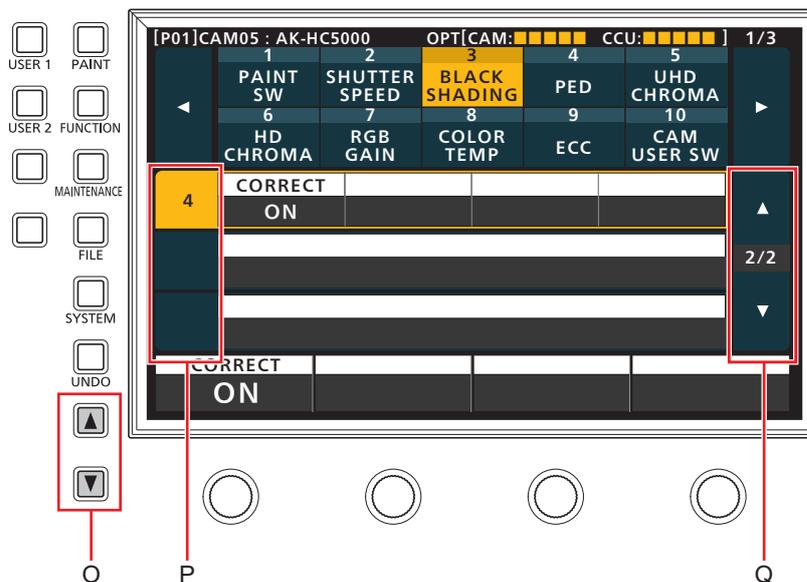
- 画面のページ切り替えボタン (左右) (N) で、設定メニューのページを切り替えることができます。



N. ページ切り替えボタン (左右)

3. カーソル移動ボタン (O) で、画面中段から設定したい項目の行を選ぶ

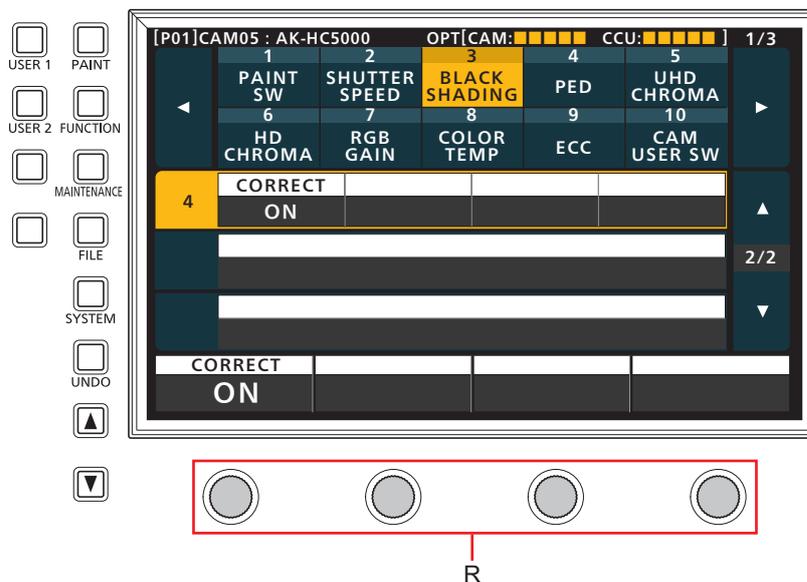
- 行番号 (P) をタッチしても、項目を選ぶことができます。
- 画面のページ切り替えボタン (上下) (Q) で、設定項目のページを切り替えることができます。



- O. カーソル移動ボタン
 P. 行番号
 Q. ページ切り替えボタン (上下)

4. メニュー操作ダイヤル (R) で設定値を変更する

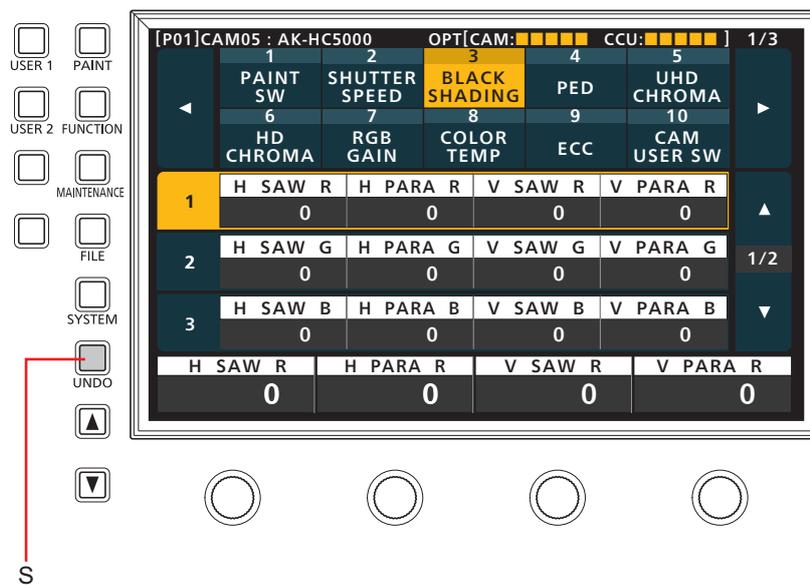
画面の各項目と同じ位置のダイヤルを回します。



- R. メニュー操作ダイヤル

その他のメニュー操作のしかた

設定値を元に戻すには



S. [UNDO]ボタン

■ 操作手順

1. [UNDO]ボタン (S) を押す

設定操作中に制御した値を、制御前の値に戻します。

- [UNDO]ボタンの点灯時に有効です。
- 操作中の1行分のメニュー項目が対象となります。

メニューグループ

PAINT	1 PAINT SW	➡ 「1 PAINT SW」 (52ページ参照)
	2 SHUTTER SPEED	➡ 「2 SHUTTER SPEED」 (54ページ参照)
	3 BLACK SHADING	➡ 「3 BLACK SHADING」 (55ページ参照)
	4 PED	➡ 「4 PED」 (56ページ参照)
	5 UHD CHROMA	➡ 「5 UHD CHROMA」 (57ページ参照)
	6 HD CHROMA	➡ 「6 HD CHROMA」 (57ページ参照)
	7 RGB GAIN	➡ 「7 RGB GAIN」 (58ページ参照)
	8 COLOR TEMP	➡ 「8 COLOR TEMP」 (58ページ参照)
	9 ECC	➡ 「9 ECC」 (59ページ参照)
	10 CAM USER SW	➡ 「10 CAM USER SW」 (60ページ参照)
	11 WHITE SHADING	➡ 「11 WHITE SHADING」 (61ページ参照)
	12 FLARE	➡ 「12 FLARE」 (62ページ参照)
	13 GAMMA	➡ 「13 GAMMA」 (63ページ参照)
	14 BLACK GAMMA	➡ 「14 BLACK GAMMA」 (64ページ参照)
	15 KNEE	➡ 「15 KNEE」 (64ページ参照)
	16 WHITE CLIP	➡ 「16 WHITE CLIP」 (65ページ参照)
	17 DRS	➡ 「17 DRS」 (65ページ参照)
	18 UHD DTL	➡ 「18 UHD DTL」 (66ページ参照)
	19 HD DTL	➡ 「19 HD DTL」 (67ページ参照)
	20 SD DTL	➡ 「20 SD DTL」 (69ページ参照)
	21 UHD SKIN	➡ 「21 UHD SKIN」 (70ページ参照)
	22 HD SKIN	➡ 「22 HD SKIN」 (71ページ参照)
	23 LINEAR MATRIX	➡ 「23 LINEAR MATRIX」 (72ページ参照)
	24 COLOR CORRE	➡ 「24 COLOR CORRE」 (73ページ参照)
	25 SKIN CORRE	➡ 「25 SKIN CORRE」 (75ページ参照)
	26 DNR	➡ 「26 DNR」 (75ページ参照)
	27 SHUTTER SELECT	➡ 「27 SHUTTER SELECT」 (76ページ参照)
	28 HDR-PAINT	➡ 「28 HDR-PAINT」 (77ページ参照)
FUNCTION	1 SYSTEM CAM	➡ 「1 SYSTEM CAM」 (80ページ参照)
	2 AUTO IRIS	➡ 「2 AUTO IRIS」 (81ページ参照)
MAINTENANCE	1 CCU MENU	➡ 「1 CCU MENU」 (82ページ参照)
	2 CAMERA MENU	➡ 「2 CAMERA MENU」 (82ページ参照)
	3 MSU SETTING	➡ 「3 MSU SETTING」 (83ページ参照)
FILE	1 LENS.F EDIT	➡ 「1 LENS.F EDIT」 (87ページ参照)
	2 SD CARD STORE	➡ 「2 SD CARD STORE」 (90ページ参照)
	3 SD CARD LOAD	➡ 「3 SD CARD LOAD」 (91ページ参照)
	4 REF. STORE	➡ 「4 REF. STORE」 (93ページ参照)
	5 REF. ALL STORE	➡ 「5 REF. ALL STORE」 (93ページ参照)

SYSTEM	1 CAMERA	➡ 「1 CAMERA」 (94ページ参照)
	2 CCU	➡ 「2 CCU」 (95ページ参照)
	3 CONNECT SETTING	➡ 「3 CONNECT SETTING」 (97ページ参照)
	4 CAM IP SETTING	➡ 「4 CAM IP SETTING」 (99ページ参照)
	5 MSU IP SETTING	➡ 「5 MSU IP SETTING」 (100ページ参照)

PAINT

- ➔ 「1 PAINT SW」 (52ページ参照)
- ➔ 「2 SHUTTER SPEED」 (54ページ参照)
- ➔ 「3 BLACK SHADING」 (55ページ参照)
- ➔ 「4 PED」 (56ページ参照)
- ➔ 「5 UHD CHROMA」 (57ページ参照)
- ➔ 「6 HD CHROMA」 (57ページ参照)
- ➔ 「7 RGB GAIN」 (58ページ参照)
- ➔ 「8 COLOR TEMP」 (58ページ参照)
- ➔ 「9 ECC」 (59ページ参照)
- ➔ 「10 CAM USER SW」 (60ページ参照)
- ➔ 「11 WHITE SHADING」 (61ページ参照)
- ➔ 「12 FLARE」 (62ページ参照)
- ➔ 「13 GAMMA」 (63ページ参照)
- ➔ 「14 BLACK GAMMA」 (64ページ参照)
- ➔ 「15 KNEE」 (64ページ参照)
- ➔ 「16 WHITE CLIP」 (65ページ参照)
- ➔ 「17 DRS」 (65ページ参照)
- ➔ 「18 UHD DTL」 (66ページ参照)
- ➔ 「19 HD DTL」 (67ページ参照)
- ➔ 「20 SD DTL」 (69ページ参照)
- ➔ 「21 UHD SKIN」 (70ページ参照)
- ➔ 「22 HD SKIN」 (71ページ参照)
- ➔ 「23 LINEAR MATRIX」 (72ページ参照)
- ➔ 「24 COLOR CORRE」 (73ページ参照)
- ➔ 「25 SKIN CORRE」 (75ページ参照)
- ➔ 「26 DNR」 (75ページ参照)
- ➔ 「27 SHUTTER SELECT」 (76ページ参照)
- ➔ 「28 HDR-PAINT」 (77ページ参照)

1 PAINT SW

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM:■■■■■ CCU:■■■■■] 1/3						
	1	2	3	4	5	
◀	PAINT SW	SHUTTER SPEED	BLACK SHADING	PED	UHD CHROMA	▶
	6	7	8	9	10	
	HD CHROMA	RGB GAIN	COLOR TEMP	ECC	CAM USER SW	
1	B. SHADING	W. SHADING	FLARE	GAMMA		▲
	ON	ON	ON	ON		
2	B. GAMMA	DRS	W. CLIP	KNEE		1/2
	OFF	OFF	ON	ON		
3	MATRIX	C. CORR	HD S. DTL	HD DTL		▼
	OFF	OFF	OFF	ON		
	B. SHADING	W. SHADING	FLARE	GAMMA		
	ON	ON	ON	ON		

2 SHUTTER SPEED

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■] CCU: ■■■■] 1/3					
1	PAINT SW	SHUTTER SPEED	BLACK SHADING	PED	UHD CHROMA
6	HD CHROMA	RGB GAIN	COLOR TEMP	ECC	CAM USER SW
1	STEP	SYNCHRO			
	100	61.7			
2	SWITCH	MODE			
	OFF	SHUT			1/1
	STEP	SYNCHRO			
	100	61.7			

項目	設定内容
STEP	[MODE]が「SHUT」のときのシャッタースピードを設定します。
SYNCHRO	[MODE]が「SYNC」のときのシャッタースピードを設定します。
SWITCH	シャッター機能の有効/無効を設定します。
MODE	シャッターの動作モードを選択します。 SHUT [STEP]で設定されたシャッタースピードになります。 SYNC [SYNCHRO]で設定されたシャッタースピードになります。

3 BLACK SHADING

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM:] CCU:] 1/3					
1	2	3	4	5	
PAINT SW	SHUTTER SPEED	BLACK SHADING	PED	UHD CHROMA	
6	7	8	9	10	
HD CHROMA	RGB GAIN	COLOR TEMP	ECC	CAM USER SW	
1	H SAW R	H PARA R	V SAW R	V PARA R	
	0	0	0	0	
2	H SAW G	H PARA G	V SAW G	V PARA G	1/2
	0	0	0	0	
3	H SAW B	H PARA B	V SAW B	V PARA B	
	0	0	0	0	
	H SAW R	H PARA R	V SAW R	V PARA R	
	0	0	0	0	

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM:] CCU:] 1/3					
1	2	3	4	5	
PAINT SW	SHUTTER SPEED	BLACK SHADING	PED	UHD CHROMA	
6	7	8	9	10	
HD CHROMA	RGB GAIN	COLOR TEMP	ECC	CAM USER SW	
4	CORRECT				
	ON				
					2/2
	CORRECT				
	ON				

項目	設定内容
H SAW R	R、G、Bchに対して、ノコギリ歯状波形を使って水平方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。
H SAW G	
H SAW B	
H PARA R	R、G、Bchに対して、パラボラ波形を使って水平方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。
H PARA G	
H PARA B	
V SAW R	R、G、Bchに対して、ノコギリ歯状波形を使って垂直方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。
V SAW G	
V SAW B	
V PARA R	R、G、Bchに対して、パラボラ波形を使って垂直方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。
V PARA G	
V PARA B	
CORRECT	ブラックシェーディング（のこぎり歯状波形またはパラボラ波形）の補正の有効/無効を設定します。

4 PED

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 1/3					
1	PAINT SW	SHUTTER SPEED	BLACK SHADING	PED	UHD CHROMA
6	HD CHROMA	RGB GAIN	COLOR TEMP	ECC	CAM USER SW
1	R PED	G PED	B PED	M. PED	
	0	0	0	0	
2	OFFSET	ABS DISP	RANG		1/1
	OFF	OFF	NORMAL		
	R PED	G PED	B PED	M. PED	
	0	0	0	0	

項目	設定内容
R PED	マスターペDESTALに対して赤色の補正レベルを設定します。
G PED	マスターペDESTALに対して緑色の補正レベルを設定します。
B PED	マスターペDESTALに対して青色の補正レベルを設定します。
M.PED	設定されているマスターペDESTALの値を表示します。(表示のみです。設定変更は行えません。)
OFFSET	オートブラックバランスを調整したときの、Rch、Gch、BchのペDESTALレベルを保持するかどうかを設定します。 ON [R PED]、[G PED]、[B PED]で設定した値を保持したままにします。 OFF [R PED]、[G PED]、[B PED]で設定を「0」にします。
ABS DISP	マスターペDESTALの表示を設定します。 ● 設定が「ON」の場合、[R PED]、[G PED]、[B PED]の設定変更を行うと、[UNDO]ボタンは点灯しますがUNDO操作は行えませんのでご注意ください。 ON 絶対値 OFF 相対値
RANG	マスターペDESTALの可変量を設定します。 NORMAL 現状の可変量 WIDE 現状の2倍の可変量

5 UHD CHROMA

機器構成によって制御先が異なります。

- カメラがAK-UC4000の場合
カメラに対して制御します。
- カメラが上記以外の場合
CCUに対して制御します。

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM:] CCU:] 1/3					
1	2	3	4	5	
PAINT SW	SHUTTER SPEED	BLACK SHADING	PED	UHD CHROMA	
6	7	8	9	10	
HD CHROMA	RGB GAIN	COLOR TEMP	ECC	CAM USER SW	
1	LEVEL			LEVEL SW	
	0			OFF	
					1/1
	LEVEL			LEVEL SW	
	0			OFF	

項目	設定内容
LEVEL	クロマのゲインを調整します。
LEVEL SW	クロマのゲイン調整の有効/無効を設定します。

6 HD CHROMA

機器構成によって制御先が異なります。

- カメラがAK-UC4000の場合
カメラに対して制御します。
- カメラが上記以外の場合
システムフォーマットがUHDの場合は、CCUに対して制御します。それ以外の場合は、カメラに対して制御します。

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM:] CCU:] 1/3					
1	2	3	4	5	
PAINT SW	SHUTTER SPEED	BLACK SHADING	PED	UHD CHROMA	
6	7	8	9	10	
HD CHROMA	RGB GAIN	COLOR TEMP	ECC	CAM USER SW	
1	LEVEL			LEVEL SW	
	0			OFF	
					1/1
	LEVEL			LEVEL SW	
	0			OFF	

項目	設定内容
LEVEL	クロマのゲインを調整します。
LEVEL SW	クロマのゲイン調整の有効/無効を設定します。

7 RGB GAIN

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■] CCU: ■■■■] 1/3					
1	2	3	4	5	
PAINT SW	SHUTTER SPEED	BLACK SHADING	PED	UHD CHROMA	
6	7	8	9	10	
HD CHROMA	RGB GAIN	COLOR TEMP	ECC	CAM USER SW	
1	AWB R	AWB G	AWB B		
	0	0	0		
2	OFFSET	ABS DISP	REL CONT		1/1
	OFF	OFF	OFF		
	AWB R	AWB G	AWB B		
	0	0	0		

項目	設定内容
AWB R	ゲインに対して赤色の補正レベルを設定します。
AWB G	ゲインに対して緑色の補正レベルを設定します。
AWB B	ゲインに対して青色の補正レベルを設定します。
OFFSET	オートホワイトバランスを調整したときのRch、Gch、Bchのゲインレベルを保持するかどうかを設定します。 ON [AWB R]、[AWB G]、[AWB B]で設定した値を保持したままにします。 OFF [AWB R]、[AWB G]、[AWB B]の設定を「0」にします。
ABS DISP	RGBゲインの絶対値表示をするかしないかを設定します。 ● 設定が「ON」の場合、[AWB R]、[AWB G]、[AWB B]の設定変更を行うと、[UNDO]ボタンは点灯しますがUNDO操作は行えませんのでご注意ください。
REL CONT	Gchゲインの相対値制御の有効/無効を設定します。

8 COLOR TEMP

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■] CCU: ■■■■] 1/3					
1	2	3	4	5	
PAINT SW	SHUTTER SPEED	BLACK SHADING	PED	UHD CHROMA	
6	7	8	9	10	
HD CHROMA	RGB GAIN	COLOR TEMP	ECC	CAM USER SW	
1	TEMP	GAIN R	AXIS G	GAIN B	
	3200	0	0	0	
					1/1
	TEMP	GAIN R	AXIS G	GAIN B	
	3200	0	0	0	

項目	設定内容
TEMP	色温度の設定を行います。
GAIN R	色温度に対して赤色の補正レベルを設定します。
AXIS G	色温度に対して緑色の補正レベルを設定します。
GAIN B	色温度に対して青色の補正レベルを設定します。

9 ECC

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ ■■] CCU: ■■■■ ■■] 1/3					
1	2	3	4	5	
PAINT SW	SHUTTER SPEED	BLACK SHADING	PED	UHD CHROMA	
6	7	8	9	10	
HD CHROMA	RGB GAIN	COLOR TEMP	ECC	CAM USER SW	
1	TEMP	GAIN R	AXIS G	GAIN B	
	3200	0	0	0	
2	TEMP SW				1/2
	OFF				
3	PRI.MEM	EXECUTE			
	A	(turn)			
	TEMP	GAIN R	AXIS G	GAIN B	
	3200	0	0	0	

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ ■■] CCU: ■■■■ ■■] 1/3					
1	2	3	4	5	
PAINT SW	SHUTTER SPEED	BLACK SHADING	PED	UHD CHROMA	
6	7	8	9	10	
HD CHROMA	RGB GAIN	COLOR TEMP	ECC	CAM USER SW	
4	PRI.MEM				
	A				
5	TEMP	GAIN R	AXIS G	GAIN B	2/2
	3200	0	0	0	
	PRI.MEM				
	A				

項目	設定内容
TEMP	[TEMP SW]が「ON」のときの色温度を設定します。 高すぎたり、低すぎたりするときは、右側に矢印が表示されます。
GAIN R	色温度に対して赤色の補正レベルを設定します。
AXIS G	色温度に対して緑色の補正レベルを設定します。
GAIN B	色温度に対して青色の補正レベルを設定します。
TEMP SW	色温度を手動で調整時にONにします。
PRI.MEM	[COLOR TEMP]、[GAIN R]、[AXIS G]、[GAIN B]の設定内容を、ROPの5つのメモリー（[A]～[E]）に記録できません。
EXECUTE	
PRI.MEM	ROPに記録した[A]～[E]のメモリーを選択します。 選択したメモリーの内容を以降に表示します。設定変更はできません。
TEMP	[PRI.MEM]で指定したメモリーの設定内容を表示します。
GAIN R	
AXIS G	
GAIN B	

10 CAM USER SW

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM:] CCU:] 1/3				
1	2	3	4	5
PAINT SW	SHUTTER SPEED	BLACK SHADING	PED	UHD CHROMA
6	7	8	9	10
HD CHROMA	RGB GAIN	COLOR TEMP	ECC	CAM USER SW
1	TEMP	GAIN R	AXIS G	GAIN B
	3200	0	0	0
				1/1
	TEMP	GAIN R	AXIS G	GAIN B
	3200	0	0	0

項目	設定内容
TEMP	カメラの[USER 1]、[USER 2]、[USER 3]、[USER 4]ボタンのいずれかに「C.TEMP」を設定し、設定が有効になっているときの色温度を設定します。
GAIN R	色温度に対して赤色の補正レベルを設定します。
AXIS G	色温度に対して緑色の補正レベルを設定します。
GAIN B	色温度に対して青色の補正レベルを設定します。

11 WHITE SHADING

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 2/3					
11	12	13	14	15	
WHITE SHADING	FLARE	GAMMA	BLACK GAMMA	KNEE	
16	17	18	19	20	
WHITE CLIP	DRS	UHD DTL	HD DTL	SD DTL	
1	H SAW R	H PARA R	V SAW R	V PARA R	
	0	0	0	0	
2	H SAW G	H PARA G	V SAW G	V PARA G	1/2
	0	0	0	0	
3	H SAW B	H PARA B	V SAW B	V PARA B	
	0	0	0	0	
	H SAW R	H PARA R	V SAW R	V PARA R	
	0	0	0	0	

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 2/3					
11	12	13	14	15	
WHITE SHADING	FLARE	GAMMA	BLACK GAMMA	KNEE	
16	17	18	19	20	
WHITE CLIP	DRS	UHD DTL	HD DTL	SD DTL	
4	CORRECT				
	ON				
					2/2
	CORRECT				
	ON				

項目	設定内容
H SAW R	R、G、Bchに対して、ノコギリ歯状波形を使って水平方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。
H SAW G	
H SAW B	
H PARA R	R、G、Bchに対して、パラボラ波形を使って水平方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。
H PARA G	
H PARA B	
V SAW R	R、G、Bchに対して、ノコギリ歯状波形を使って垂直方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。
V SAW G	
V SAW B	
V PARA R	R、G、Bchに対して、パラボラ波形を使って垂直方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。
V PARA G	
V PARA B	
CORRECT	ホワイトシェーディング（ノコギリ歯状波形またはパラボラ波形）の補正の有効/無効を設定します。

12 FLARE

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 2/3					
	11 WHITE SHADING	12 FLARE	13 GAMMA	14 BLACK GAMMA	15 KNEE
	16 WHITE CLIP	17 DRS	18 UHD DTL	19 HD DTL	20 SD DTL
1	R FLARE	G FLARE	B FLARE	M FLARE	
	0	0	0	0	
2	SWITCH				1/1
	ON				
	R FLARE	G FLARE	B FLARE		
	0	0	0		

項目	設定内容
R FLARE	Rchフレアを調整します。
G FLARE	Gchフレアを調整します。
B FLARE	Bchフレアを調整します。
M FLARE	マスターフレアを調整します。
SWITCH	フレア補正の有効/無効を設定します。

13 GAMMA

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 2/3					
	11	12	13	14	15
◀	WHITE SHADING	FLARE	GAMMA	BLACK GAMMA	KNEE
	16	17	18	19	20
	WHITE CLIP	DRS	UHD DTL	HD DTL	SD DTL
1	R GAMMA	B GAMMA	MASTER	INIT GAM	
	0	0	0.4500	4.5	
2	GAM MODE	B. STRETCH	DYNAMIC		
	HD	0	500		1/2
3	K. POINT	K. SLOPE		SWITCH	
	30	150		ON	
	R GAMMA	B GAMMA	MASTER	INIT GAM	
	0	0	0.4500	4.5	

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 2/3					
	11	12	13	14	15
◀	WHITE SHADING	FLARE	GAMMA	BLACK GAMMA	KNEE
	16	17	18	19	20
	WHITE CLIP	DRS	UHD DTL	HD DTL	SD DTL
4	DRS EFFECT	DRS SW			
	1	OFF			
					2/2
	DRS EFFECT	DRS SW			
	1	OFF			

項目	設定内容
R GAMMA	マスターガンマに対して赤色のガンマ特性を調整します。
B GAMMA	マスターガンマに対して青色のガンマ特性を調整します。
MASTER	ガンマ特性を調整します。
INIT GAM	ガンマの立ち上がり傾きを設定します。
GAM MODE	ガンマ特性の種類を設定します。
B.STRETCH	[GAM MODE]で「FILM REC」設定時、ガンマストレッチの位置を設定します。
DYNAMIC	[GAM MODE]で「FILM REC」設定時、ダイナミックレンジを設定します。
K.POINT	[GAM MODE]で「VIDEO REC」設定時、ニーポイントを設定します。
K.SLOPE	[GAM MODE]で「VIDEO REC」設定時、ニースロープを設定します。
SWITCH	ガンマ補正の有効/無効を設定します。
DRS EFFECT	ダイナミックレンジストレッチャー機能の高輝度部の圧縮レベルを設定します。数値が大きいくほど、高輝度部の圧縮レベルが大きくなります。
DRS SW	ダイナミックレンジストレッチャー機能の有効/無効を設定します。有効にするとコントラストを自動調整します。

14 BLACK GAMMA

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 2/3					
	11	12	13	14	15
◀	WHITE SHADING	FLARE	GAMMA	BLACK GAMMA	KNEE
	16	17	18	19	20
	WHITE CLIP	DRS	UHD DTL	HD DTL	SD DTL
1	R B. GAM	B B. GAM	MASTER		
	0	0	0		
2	SWITCH				
	OFF				
	R B. GAM	B B. GAM	MASTER		
	0	0	0		

項目	設定内容
R B.GAM	マスターガンマに対して黒付近の赤色のガンマ特性を調整します。
B B.GAM	マスターガンマに対して黒付近の青色のガンマ特性を調整します。
MASTER	黒付近のガンマ特性を調整します。
SWITCH	ブラックガンマの有効/無効を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> [PAINT SW]の[DRS]が「ON」のときは設定できません。

15 KNEE

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 2/3					
	11	12	13	14	15
◀	WHITE SHADING	FLARE	GAMMA	BLACK GAMMA	KNEE
	16	17	18	19	20
	WHITE CLIP	DRS	UHD DTL	HD DTL	SD DTL
1	R POINT %	B POINT %	M. POINT %		
	0.00	0.00	95.00		
2	R SLOPE	B SLOPE	M. SLOPE		
	0	0	130		
3	SWITCH				
	ON				
	R POINT %	B POINT %	M. POINT %		
	0.00	0.00	95.00		

項目	設定内容
R POINT %	[M.POINT]に対して赤色の二ーポイントを調整します。
B POINT %	[M.POINT]に対して青色の二ーポイントを調整します。
M.POINT %	二ーポイントの位置を設定します。
R SLOPE	[M.SLOPE]に対して赤色の二ーの傾きを調整します。
B SLOPE	[M.SLOPE]に対して青色の二ーの傾きを調整します。
M.SLOPE	二ーの傾きを設定します。
SWITCH	二ー機能の有効/無効を設定します。

16 WHITE CLIP

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ ■■ CCU: ■■■■ ■■] 2/3					
	11 WHITE SHADING	12 FLARE	13 GAMMA	14 BLACK GAMMA	15 KNEE
	16 WHITE CLIP	17 DRS	18 UHD DTL	19 HD DTL	20 SD DTL
1	R LEVEL %	B LEVEL %	M. LEVEL %		
	0	0	109		
2	HI-COLOR				
	32				
3	SWITCH	H-CLR SW			
	ON	OFF			
	R LEVEL %	B LEVEL %	M. LEVEL %		
	0	0	109		

項目	設定内容
R LEVEL %	[M.LEVEL]に対して赤色を調整します。
B LEVEL %	[M.LEVEL]に対して青色を調整します。
M.LEVEL %	ホワイトクリップレベルを設定します。
HI-COLOR	色のダイナミックレンジを拡大するモードのレベルを設定します。
SWITCH	ホワイトクリップの有効/無効を設定します。
H-CLR SW	高輝度部分の色再現性を改善させるかどうかを設定します。

17 DRS

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ ■■ CCU: ■■■■ ■■] 2/3					
	11 WHITE SHADING	12 FLARE	13 GAMMA	14 BLACK GAMMA	15 KNEE
	16 WHITE CLIP	17 DRS	18 UHD DTL	19 HD DTL	20 SD DTL
1	EFFECT			SWITCH	
	5			OFF	
	EFFECT			SWITCH	
	5			OFF	

項目	設定内容
EFFECT	ダイナミックレンジストレッチャー機能の高輝度部の圧縮レベルを設定します。数値が大きいくほど、高輝度部の圧縮レベルが大きくなります。
SWITCH	ダイナミックレンジストレッチャー機能の有効/無効を設定します。有効にするとコントラストを自動調整します。

18 UHD DTL

機器構成によって制御先が異なります。

- カメラがAK-UC4000の場合
カメラに対して制御します。
- カメラが上記以外の場合
CCUに対して制御します。

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 2/3					
	11	12	13	14	15
	WHITE SHADING	FLARE	GAMMA	BLACK GAMMA	KNEE
	16	17	18	19	20
	WHITE CLIP	DRS	UHD DTL	HD DTL	SD DTL
1	MASTER	H LEVEL	V LEVEL	PEAK FRQ	
	0	20	32	4	
2	CRISP	L. DPNDNT	DARK DTL		
	5	8	0		1/2
3	CRIP+	CRIP-	APERTURE	DTL KNEE	
	0	0	0	0	
	MASTER	H LEVEL	V LEVEL	PEAK FRQ	
	0	20	32	4	

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 2/3					
	11	12	13	14	15
	WHITE SHADING	FLARE	GAMMA	BLACK GAMMA	KNEE
	16	17	18	19	20
	WHITE CLIP	DRS	UHD DTL	HD DTL	SD DTL
4	SWITCH	L. DPN SW	D. DTL SW		
	OFF	OFF	OFF		
					2/2
	SWITCH	L. DPN SW	D. DTL SW		
	OFF	OFF	OFF		

項目	設定内容
MASTER	マスターディテールレベルを調整します。
H LEVEL	水平ディテールレベルを調整します。
V LEVEL	垂直ディテールレベルを調整します。
PEAK FRQ	輪郭補正帯域（ブースト周波数あるいはピーク周波数）を選択します。輪郭の太さを変更されます。
CRISP	ディテール信号のノイズ除去レベルの設定を行います。
L.DPNDNT	暗部のディテールを除去します。 ● [DARK DTL]と同時にできません。
DARK DTL	暗部のディテール強調のレベルを設定します。 ● [L.DPNDNT]と同時に設定できません。
CLIP+	ディテールの付きすぎによるざらつきを抑えるため、ディテールクリップを調整します。
CLIP-	ディテールエッジ成分のアンダーシュート部分の長さを制限します。
APERTURE	二一の開口部のレベルを調整します。
DTL KNEE	二一のディテール成分を調整します。
SWITCH	UHDディテールの効果の有効/無効を設定します。
L.DPN SW	暗部のディテールを除去します。
D.DTL SW	暗部のディテールを強調します。

19 HD DTL

機器構成によって制御先が異なります。

- カメラがAK-UC4000の場合
カメラに対して制御します。
- カメラが上記以外の場合
システムフォーマットがUHDの場合は、CCUに対して制御します。それ以外の場合は、カメラに対して制御します。

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 2/3						
	11	12	13	14	15	
◀	WHITE SHADING	FLARE	GAMMA	BLACK GAMMA	KNEE	▶
	16	17	18	19	20	
	WHITE CLIP	DRS	UHD DTL	HD DTL	SD DTL	
1	MASTER	H LEVEL	V LEVEL	PEAK FRQ		
	0	15	15	15.0		
2	V DTL FRQ	CRISP	L.DPN DNT	DARK DTL	1/2	
	10	10	8	2		
3	DETAIL SOURCE		GAIN (+)	GAIN (-)		
	(G+R)/2		0	0		
	MASTER	H LEVEL	V LEVEL	PEAK FRQ		
	0	15	15	15.0		

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 2/3						
	11	12	13	14	15	
◀	WHITE SHADING	FLARE	GAMMA	BLACK GAMMA	KNEE	▶
	16	17	18	19	20	
	WHITE CLIP	DRS	UHD DTL	HD DTL	SD DTL	
4	CLIP+	CLIP-	APERTURE	DTL KNEE		
	0	0	0	0		
5	SWITCH	L. DPN SW	D. DTL SW		2/2	
	ON	OFF	OFF			
	CLIP+	CLIP-	APERTURE	DTL KNEE		
	0	0	5	0		

項目	設定内容
MASTER	マスターディテールレベルを調整します。
H LEVEL	水平ディテールレベルを調整します。
V LEVEL	垂直ディテールレベルを調整します。
PEAK FRQ	水平ディテールのピーク周波数を設定します。
V DTL FRQ	V DETAILの周波数を設定します。
CRISP	ディテール信号のノイズ除去レベルを設定します。
L.DPNDNT	暗部のディテールを除去するレベルを設定します。
DARK DTL	暗部のディテールを強調するレベルを設定します。
DETAIL SOURCE	ディテール成分を作る源信号を選択します。
GAIN (+)	ディテールの+ (上) 方向のレベルを変更します。
GAIN (-)	ディテールの- (下) 方向のレベルを変更します。
CLIP+	ディテールの付きすぎによるぎらつきを抑えるため、ディテールクリップを調整します。
CLIP-	ディテールエッジ成分のアンダーシュート部分の長さを制限します。
APERTURE	二一の開口部のレベルを調整します。
DTL KNEE	二一のディテール成分を調整します。
SWITCH	HDディテールの効果の有効/無効を設定します。
L.DPN SW	暗部のディテールを除去します。
D.DTL SW	暗部のディテールを強調します。

20 SD DTL

機器構成によって制御先が異なります。

- カメラがAK-UC4000の場合
固定値が表示されます。設定変更はできません。
- カメラが上記以外の場合
CCUに対して制御します。それ以外の場合は、カメラに対して制御します。

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000					OPT[CAM: ■■■■]	CCU: ■■■■	2/3
	11 WHITE SHADING	12 FLARE	13 GAMMA	14 BLACK GAMMA	15 KNEE		
	16 WHITE CLIP	17 DRS	18 UHD DTL	19 HD DTL	20 SD DTL		
1	H LEVEL	V LEVEL	PEAK1 FRQ	PEAK2 FRQ			
	15	25	4.0	OFF			
2	CRISP	L. DPNDNT	DARK DTL				1/1
	0	0	0				
3	SWITCH						
	ON						
	H LEVEL	V LEVEL	PEAK1 FRQ	PEAK2 FRQ			
	15	25	4.0	OFF			

項目	設定内容
H LEVEL	水平ディテールレベルを調整します。
V LEVEL	垂直ディテールレベルを調整します。
PEAK1 FRQ	輪郭補正帯域（ブースト周波数あるいはピーク周波数）を選択します。輪郭の太さが変更されます。
PEAK2 FRQ	輪郭補正帯域（ブースト周波数あるいはピーク周波数）を選択します。輪郭の太さが変更されます。
CRISP	ディテール信号のノイズ除去レベルを設定します。
L.DPNDNT	暗部のディテールを除去するレベルを設定します。
DARK DTL	暗部のディテールを強調するレベルを設定します。
SWITCH	SDディテールの効果の有効/無効を設定します。

21 UHD SKIN

機器構成によって制御先が異なります。

- カメラがAK-UC4000の場合
カメラに対して制御します。
- カメラが上記以外の場合
CCUに対して制御します。

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000						OPT[CAM: ■■■■]	CCU: ■■■■	3/3
	21	22	23	24	25			
	UHD SKIN	HD SKIN	LINEAR MATRIX	COLOR CORRE	SKIN CORRE			
	26	27	28					
	DNR	SHUTTER SELECT	HDR PAINT					
1	MEM SEL							
	A							
2	CURSOR	POS H	POS V	SKIN GET				1/2
	OFF	50.00	50.00	(turn)				
3	ZEBRA	EFFECT	MEMORY					
	OFF	A	A					
	MEM SEL							
	A							

[P01]CAM05 : AK-HC5000						OPT[CAM: ■■■■]	CCU: ■■■■	3/3
	21	22	23	24	25			
	UHD SKIN	HD SKIN	LINEAR MATRIX	COLOR CORRE	SKIN CORRE			
	26	27	28					
	DNR	SHUTTER SELECT	HDR PAINT					
4	CRISP							
	+63							
5	I CENTER	I WIDTH	Q WIDTH	Q PHASE				2/2
	87	20	43	90				
6	SWITCH							
	OFF							
	CRISP							
	+63							

項目	設定内容
MEM SEL	肌色ディテールの設定値（CRISP、PHASE、WIDTH、SATURATION）を保存するメモリーを切り替えます。
CURSOR	肌色ディテールの効果対象とする彩度と色相情報を取得する位置カーソルの有効/無効を設定します。
POS H	水平方向のカーソルポジションを設定します。
POS V	垂直方向のカーソルポジションを設定します。
SKIN GET	カーソル位置から自動で彩度と色相情報を取得します。
ZEBRA	PM出力のY信号に肌色ディテール効果をつける領域を認識できるように、ゼブラをつけるかつけないかを設定します。
EFFECT	肌色ディテール効果をつけるメモリーを切り替えます。
MEMORY	肌色ディテール効果をつけるメモリーを切り替えます。
CRISP	肌色領域のディテール成分から微少のノイズ成分を除きます。
I CENTER	I 軸上の中心位置（スキントーンを効かせるエリア）を設定します。
I WIDTH	[I CENTER]を中心としたI 軸上のスキントーンを効かせるエリア幅を設定します。
Q WIDTH	肌色領域の幅を0～255の範囲で広げます。
Q PHASE	肌色領域の色相をベクトル表示0～359の範囲で変更します。
SWITCH	肌色ディテール機能の有効/無効を設定します。

22 HD SKIN

機器構成によって制御先が異なります。

- カメラがAK-UC4000の場合
カメラに対して制御します。
- カメラが上記以外の場合
システムフォーマットがUHDの場合は、CCUに対して制御します。それ以外の場合は、カメラに対して制御します。

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000						OPT[CAM: ■■■■]	CCU: ■■■■	3/3
	21	22	23	24	25			
	UHD SKIN	HD SKIN	LINEAR MATRIX	COLOR CORRE	SKIN CORRE			
	26	27	28					
	DNR	SHUTTER SELECT	HDR PAINT					
1	MEM SEL							
	A							
2	CURSOR	POS H	POS V	SKIN GET				1/2
	OFF	50.00	50.00	(turn)				
3	ZEBRA	EFFECT	MEMORY					
	OFF	A+B+C	A+B+C					
	MEM SEL							
	A							

[P01]CAM05 : AK-HC5000						OPT[CAM: ■■■■]	CCU: ■■■■	3/3
	21	22	23	24	25			
	UHD SKIN	HD SKIN	LINEAR MATRIX	COLOR CORRE	SKIN CORRE			
	26	27	28					
	DNR	SHUTTER SELECT	HDR PAINT					
4	CRISP							
	+63							
5	I CENTER	I WIDTH	Q WIDTH	Q PHASE				2/2
	87	20	43	90				
6	SWITCH							
	OFF							
	CRISP							
	+63							

項目	設定内容
MEM SEL	肌色ディテールの設定値（CRISP、PHASE、WIDTH、SATURATION）を保存するメモリーを切り替えます。
CURSOR	肌色ディテールの効果対象とする彩度と色相情報を取得する位置カーソルの有効/無効を設定します。
POS H	水平方向のカーソルポジションを設定します。
POS V	垂直方向のカーソルポジションを設定します。
SKIN GET	カーソル位置から自動で彩度と色相情報を取得します。
ZEBRA	PM出力のY信号に肌色ディテール効果をつける領域を認識できるように、ゼブラをつけるかつけないかを設定します。
EFFECT	肌色ディテール効果をつけるメモリーを切り替えます。
MEMORY	肌色ディテール効果をつけるメモリーを切り替えます。
CRISP	肌色領域のディテール成分から微少のノイズ成分を除きます。
I CENTER	I 軸上の中心位置（スキントーンを効かせるエリア）を設定します。
I WIDTH	[I CENTER]を中心としたI 軸上のスキントーンを効かせるエリア幅を設定します。
Q WIDTH	肌色領域の幅を0~255の範囲で広げます。
Q PHASE	肌色領域の色相をベクトル表示0~359の範囲で変更します。
SWITCH	肌色ディテール機能の有効/無効を設定します。

23 LINEAR MATRIX

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 3/3						
	21 UHD SKIN	22 HD SKIN	23 LINEAR MATRIX	24 COLOR CORRE	25 SKIN CORRE	
	26 DNR	27 SHUTTER SELECT	28 HDR PAINT			
1	MATRIX	TABLE	CLR CORR			
	NORM	A	A			
2	R-G P	R-G N	R-B P	R-B N		1/2
	0	0	0	0		
3	G-R P	G-R N	G-B P	G-B N		
	0	0	0	0		
	MATRIX	TABLE	CLR CORR			
	NORM	A	A			

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 3/3						
	21 UHD SKIN	22 HD SKIN	23 LINEAR MATRIX	24 COLOR CORRE	25 SKIN CORRE	
	26 DNR	27 SHUTTER SELECT	28 HDR PAINT			
4	B-R P	B-R N	B-G P	B-G N		
	0	0	0	0		
5	SWITH	C. COR SW	LINEAR SW			2/2
	OFF	OFF	OFF			
	B-R P	B-R N	B-G P	B-G N		
	0	0	0	0		

項目	設定内容
MATRIX	プリセットマトリックスを設定します。
TABLE	リニアマトリックスのテーブルを選択します。
CLR CORR	色補正用テーブルを選択します。
R-G P	赤と緑の間のリニアマトリックスを調整します。
R-G N	[MATRIX]が「OFF」のときは使用できません。
R-B P	赤と青の間のリニアマトリックスを調整します。
R-B N	[MATRIX]が「OFF」のときは使用できません。
G-R P	緑と赤の間のリニアマトリックスを調整します。
G-R N	[MATRIX]が「OFF」のときは使用できません。
G-B P	緑と青の間のリニアマトリックスを調整します。
G-B N	[MATRIX]が「OFF」のときは使用できません。
B-R P	青と赤の間のリニアマトリックスを調整します。
B-R N	[MATRIX]が「OFF」のときは使用できません。
B-G P	青と緑の間のリニアマトリックスを調整します。
B-G N	[MATRIX]が「OFF」のときは使用できません。
SWITCH	マトリックス機能の有効/無効を設定します。
C.COR SW	12 軸色補正機能の有効/無効を設定します。
LINEAR SW	リニアマトリックス機能の有効/無効を設定します。

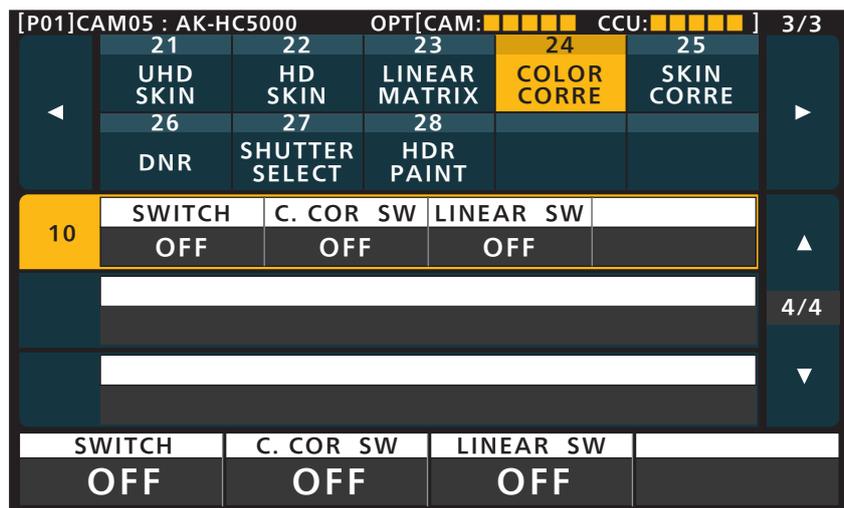
24 COLOR CORRE

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000					OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■]		3/3
◀	21	22	23	24	25	▶	
	UHD SKIN	HD SKIN	LINEAR MATRIX	COLOR CORRE	SKIN CORRE		
	26	27	28				
	DNR	SHUTTER SELECT	HDR PAINT				
1	MATRIX	TABLE	CORR TBL			▲	
	NORM	A	A				
2	CORRECT	SAT	PHASE			1/4	▼
	G	0	0				
3	SAT G	PHS G	SAT G_CY	PHS G_CY			
	0	0	0	0			
MATRIX		TABLE	CORR TBL				
NORM		A	A				

[P01]CAM05 : AK-HC5000					OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■]		3/3
◀	21	22	23	24	25	▶	
	UHD SKIN	HD SKIN	LINEAR MATRIX	COLOR CORRE	SKIN CORRE		
	26	27	28				
	DNR	SHUTTER SELECT	HDR PAINT				
4	SAT CY	PHS CY	SAT CY_B	PHS CY_B		2/4	▲
	0	0	0	0			
5	SAT B	PHS B	SAT B_MG	PHS B_MG		▼	
	0	0	0	0			
6	SAT MG	PHS MG	SAT MG_R	PHS MG_R			
	0	0	0	0			
SAT CY		PHS CY	SAT CY_B	PHS CY_B			
0		0	0	0			

[P01]CAM05 : AK-HC5000					OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■]		3/3
◀	21	22	23	24	25	▶	
	UHD SKIN	HD SKIN	LINEAR MATRIX	COLOR CORRE	SKIN CORRE		
	26	27	28				
	DNR	SHUTTER SELECT	HDR PAINT				
7	SAT R	PHS R	SAT R_YE	PHS R_YE		3/4	▲
	0	0	0	0			
8	SAT YE	PHS YE	SAT YE_G	PHS YE_G		▼	
	0	0	0	0			
9	CURSOR	POS H	POS V	GET			
	OFF	50.00	50.00	(turn)			
SAT R		PHS R	SAT R_YE	PHS R_YE			
0		0	0	0			



項目	設定内容
MATRIX	リニアマトリックス機能の有効/無効を設定します。
TABLE	リニアマトリックスのテーブルを選択します。
CORR TBL	色補正テーブルを選択します。
CORRECT	12軸マトリックスメモリーの調整する色成分を選択します。
SAT	[CORRECT]で選択した色成分の飽和度を調整します。
PHASE	[CORRECT]で選択した色成分の色相を調整します。
SAT G	12軸マトリックスメモリーの各色成分の色飽和度を調整します。
SAT G_CY	<ul style="list-style-type: none"> • [CORRECT]が「OFF」のときは調整の効果が適用されません。
SAT CY	
SAT CY_B	
SAT B	
SAT B_MG	
SAT MG	
SAT MG_R	
SAT R	
SAT R_YE	
SAT YE	
SAT YE_G	
PHS G	12軸マトリックスメモリーの各色成分の色相を調整します。
PHS G_CY	<ul style="list-style-type: none"> • [CORRECT]が「OFF」のときは調整の効果が適用されません。
PHS CY	
PHS CY_B	
PHS B	
PHS B_MG	
PHS MG	
PHS MG_R	
PHS R	
PHS R_YE	
PHS YE	
PHS YE_G	
CURSOR	カメラの出力映像への、ボックスカーソルの表示/非表示を設定します。
POS H	カーソルの水平位置を調整します。
POS V	カーソルの垂直位置を調整します。
GET	カーソル位置から自動で色情報を取得し、色合せしたい軸の情報を[CORRECT]に反映します。
SWITCH	マトリックス機能の有効/無効を設定します。
C.COR SW	12 軸色補正機能の有効/無効を設定します。
LINEAR SW	リニアマトリックス機能の有効/無効を設定します。

25 SKIN CORRE

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000					OPT[CAM: ■■■■]	CCU: ■■■■	3/3
◀	21	22	23	24	25	▶	1/1
	UHD SKIN	HD SKIN	LINEAR MATRIX	COLOR CORRE	SKIN CORRE		
1	26	27	28			▶	1/1
	DNR	SHUTTER SELECT	HDR PAINT				
	HUE	TONE					
	0	0					
2	SWITCH	TABLE				▶	1/1
	OFF	A					
	HUE	TONE					
	0	0					

項目	設定内容
HUE	スキンエリアの色相を微調整します。
TONE	スキンエリアのトーンを微調整します。
SWITCH	肌色付近の色を微調整する機能の有効/無効を設定します。
TABLE	スキンエリアのテーブルを選択します。

26 DNR

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000					OPT[CAM: ■■■■]	CCU: ■■■■	3/3
◀	21	22	23	24	25	▶	1/1
	UHD SKIN	HD SKIN	LINEAR MATRIX	COLOR CORRE	SKIN CORRE		
1	26	27	28			▶	1/1
	DNR	SHUTTER SELECT	HDR PAINT				
	LEVEL				SWITCH		
	3				OFF		
	LEVEL				SWITCH		
	3				OFF		

項目	設定内容
LEVEL	ノイズリダクションのレベルを設定します。
SWITCH	ノイズリダクション機能の有効/無効を設定します。

27 SHUTTER SELECT

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 3/3					
	21 UHD SKIN	22 HD SKIN	23 LINEAR MATRIX	24 COLOR CORRE	25 SKIN CORRE
	26 DNR	27 SHUTTER SELECT	28 HDR PAINT		
1	POS 1 100	POS 2 120	POS 3 125	POS 4 250	
2	POS 5 500	POS 6 1000	POS 7 1500	POS 8 2000	1/1
3	SHUT OFF DISABLE				
	POS 1 100	POS 2 120	POS 3 125	POS 4 250	

項目	設定内容
POS 1	[POS 1]～[POS 8]のシャッタースピードを設定します。
POS 2	
POS 3	
POS 4	
POS 5	
POS 6	
POS 7	
POS 8	
SHUT OFF	シャッターポジションを切り替えるときに、シャッターOFFを含めるか選択します。

28 HDR-PAINT

[P01]CAM05 : AK-HC5000						OPT[CAM: ■■■■ ■■■■]		CCU: ■■■■ ■■■■		3/3
◀	21	22	23	24	25	▶				
	UHD SKIN	HD SKIN	LINEAR MATRIX	COLOR CORRE	SKIN CORRE					
	26	27	28							
	DNR	SHUTTER SELECT	HDR PAINT							
1	B.GAMM R	B.GAMM B	B.GAMM M							
	0	0	0							
2	B.GAMM SW									
	OFF					1/2				
3	KNEE PINT	KNEE SLPE	KNEE SW	HLG TYPE						
	80.00	130	OFF	NORMAL						
B.GAMM R		B.GAMM B		B.GAMM M						
0		0		0						

[P01]CAM05 : AK-HC5000						OPT[CAM: ■■■■ ■■■■]		CCU: ■■■■ ■■■■		3/3
◀	21	22	23	24	25	▶				
	UHD SKIN	HD SKIN	LINEAR MATRIX	COLOR CORRE	SKIN CORRE					
	26	27	28							
	DNR	SHUTTER SELECT	HDR PAINT							
4	HLG MODE	SDR MODE								
	FIX	FIX								
5	SHOOTING	DNR LEV	DNR SW	SDR BLACK						
	NORMAL	3	ON	0	2/2					
6	SDR GAIN	SDR CLIP	SDR POINT	SDR SLOPE						
	0	-	0	0						
HLG MODE		SDR MODE								
FIX		FIX								

項目	設定内容
B.GAMMA R	マスターガンマに対して黒付近の赤色のガンマ特性を調整します。
B.GAMMA B	マスターガンマに対して黒付近の青色のガンマ特性を調整します。
B.GAMMA M	黒付近のガンマ特性を調整します。
B.GAMMA SW	[MSU SETTING]の[B.GAM SW]で「HDR」設定時、ブラックガンマの有効/無効を設定します。
KNEE PINT	[GAM MODE]で「VIDEO REC」設定時、ニーポイントを設定します。
KNEE SLPE	[GAM MODE]で「VIDEO REC」設定時、ニースロープを設定します。
KNEE SW	[MSU SETTING]の[KNEE SW]で「HDR」設定時、ニー機能の有効/無効を設定します。
HLG TYPE	HLGタイプを設定します。
HLG MODE	HLGモードを設定します。
SDR MODE	SDRモードを設定します。
SHOOTING	撮影モードを設定します。
DNR LEV	ノイズリダクションのレベルを設定します。
DNR SW	ノイズリダクション機能の有効/無効を設定します。
SDR BLACK	SDR映像の黒レベルのオフセットを調整します。 ● AK-UC4000と接続しているときに有効です。（別のカメラと接続している場合は「-」と表示されます。）
SDR GAIN	SDRのゲインを設定します。
SDR CLIP	SDRのクリップを設定します。 ● AK-UC4000以外のカメラと接続しているときに有効です。（AK-UC4000と接続している場合は「-」と表示されます。）
SDR POINT	SDRのポイントを設定します。 ● AK-UC4000と接続しているときに有効です。（別のカメラと接続している場合は「-」と表示されます。）

項目	設定内容
SDR SLOPE	SDRのスロープを設定します。 <ul style="list-style-type: none">• AK-UC4000と接続しているときに有効です。（別のカメラと接続している場合は「-」と表示されます。）

FUNCTION

- ➡ 「1 SYSTEM CAM」 (80ページ参照)
- ➡ 「2 AUTO IRIS」 (81ページ参照)

1 SYSTEM CAM

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM:■■■■■] CCU:■■■■■] 1/1				
1	SYSTEM CAM	AUTO IRIS		
1	INCOM1 OFF (turn)	INCOM2 OFF (turn)		
2	MIC1 GAIN 60	MIC1 LV 0	MIC1 AMP 0	1/2
3	MIC2 GAIN 60	MIC2 LV 0	MIC2 AMP 0	
	INCOM1 OFF (turn)	INCOM2 OFF (turn)		

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM:■■■■■] CCU:■■■■■] 1/1				
1	SYSTEM CAM	AUTO IRIS		
4	ASU REF	ASU MODE FULL	TARGET 3.0	ASU REF FACTORY
5	CAM FAN NORMAL	REF.CALL FACTORY		
	ASU REF	ASU MODE FULL	TARGET 3.0	ASU REF FACTORY

項目	設定内容
INCOM1 OFF	INCOM1のTALKをOFFにします。
INCOM2 OFF	INCOM2のTALKをOFFにします。
MIC1 GAIN	MIC1のゲインを粗調整します。
MIC1 LV	カメラの〈MIC 1〉端子への入力レベルを調整します。
MIC1 AMP	MIC1のゲインを微調整します。 (1 dB刻み)
MIC2 GAIN	MIC2のゲインを粗調整します。
MIC2 LV	カメラの〈MIC 2〉端子への入力レベルを調整します。
MIC2 AMP	MIC2のゲインを微調整します。 (1 dB刻み)
ASU	オートセットアップ起動時のND/CCフィルターの動作を設定します。 REF リファレンスファイルに設定してあるフィルターで起動します。 CURRENT 起動前のフィルター位置でオートセットアップが起動します。
ASU MODE	オートセットアップモード設定を選択します。
TARGET	オートセットアップを起動したときにマスターペダスタルを収束させる位置を設定します。
ASU REF	オートセットアップのときのリファレンスファイルを設定します。
CAM FAN	カメラの空冷ファンの動作を設定します。
REF.CALL	[REF RECALL]ボタンを押したときに呼び出すリファレンスファイルを設定します。

2 AUTO IRIS

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■■■ CCU: ■■■■■■] 1/1				
	1	SYSTEM CAM	2	AUTO IRIS
1	WINDOW	PEAK		
	FULL	50		
2	GAIN	SPEED	RANGE	LEVEL
	LENS	15	NORMAL	+50
3	LENS EXT SW	LENS EXT LV		
	ON	0		
	WINDOW	PEAK		
	FULL	50		

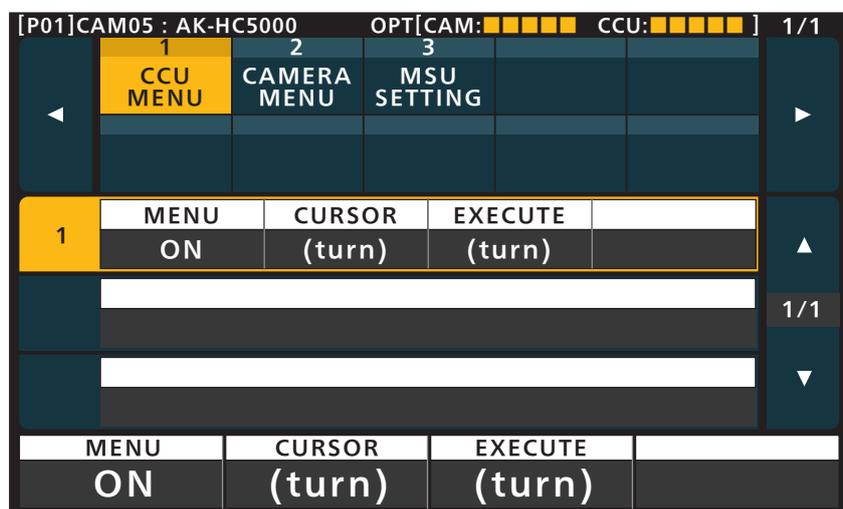
項目	設定内容
WINDOW	測光範囲を設定します。
PEAK	オートアイリス測光のピーク値と平均値の割合を設定します。
GAIN	オートアイリスの測光速度の調整を、レンズのアイリスゲインボリュームから行うか、メニューから行うかを切り替えます。通常は「LENS」に設定して、レンズのアイリスボリュームで調整します。
SPEED	オートアイリスピードを設定します。
RANGE	[IRIS]ダイヤルによるオートアイリスレベルの微調整範囲を設定します。
LEVEL	オートアイリスの目標値（明るさ）を調整します。
LENS EXT SW	レンズエクステンダーが有効のときALC補正を設定します。
LENS EXT LV	レンズエクステンダーが有効のときALC補正量を設定します。

MAINTENANCE

- ➔ 「1 CCU MENU」 (82ページ参照)
- ➔ 「2 CAMERA MENU」 (82ページ参照)
- ➔ 「3 MSU SETTING」 (83ページ参照)

1 CCU MENU

設定値は接続したCCUによって異なります。

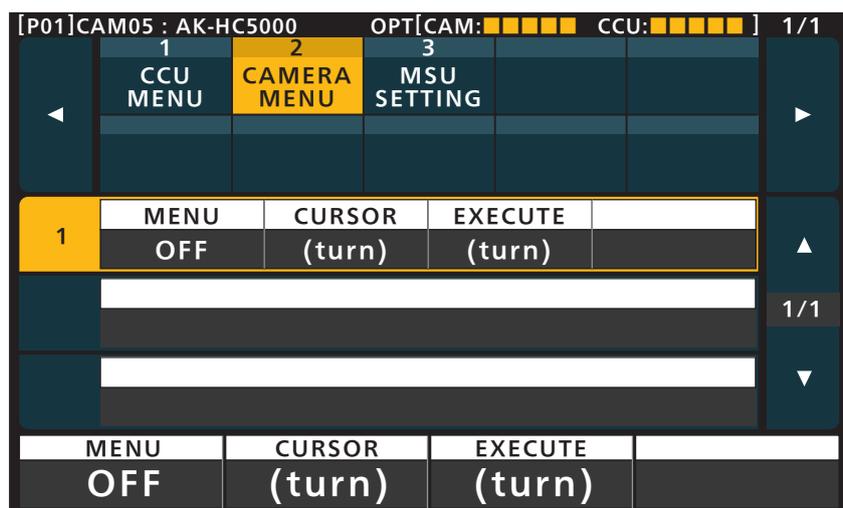


項目	設定内容
MENU	メニューのON / OFFを行います。
CURSOR	メニューのカーソル移動もしくは設定値変更の操作を行います。
EXECUTE	選択された処理を決定します。

2 CAMERA MENU

本メニューは、将来CCUがバージョンアップされたときに有効となる機能です。

設定値は接続したカメラによって異なります。



項目	設定内容
MENU	メニューのON / OFFを行います。
CURSOR	メニューのカーソル移動もしくは設定値変更の操作を行います。
EXECUTE	選択された処理を決定します。

3 MSU SETTING

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ ■■■■] 1/1

	1 CCU MENU	2 CAMERA MENU	3 MSU SETTING		
1	USER1-1 NON	USER1-2 NON	USER1-3 NON	USER1-4 NON	▲
2	USER1-5 NON	USER1-6 NON	USER1-7 NON	USER1-8 NON	1/5
3	USER1-9 NON	USER1-10 NON			▼
	USER1-1 NON	USER1-2 NON	USER1-3 NON	USER1-4 NON	

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ ■■■■] 1/1

	1 CCU MENU	2 CAMERA MENU	3 MSU SETTING		
4	USER2-1 NON	USER2-2 NON	USER2-3 NON	USER2-4 NON	▲
5	USER2-5 NON	USER2-6 NON	USER2-7 NON	USER2-8 NON	2/5
6	USER2-9 NON	USER2-10 NON	B.GAM SW SDR	KNEE SW SDR	▼
	USER2-1 NON	USER2-2 NON	USER2-3 NON	USER2-4 NON	

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ ■■■■] 1/1

	1 CCU MENU	2 CAMERA MENU	3 MSU SETTING		
7	ASSIGN1 NON	ASSIGN2 NON	ASSIGN3 NON	ASSIGN.S	▲
8	LCD BRI 10	7SEG BR1 3	7SEG BR2 3		3/5
9	LED BRI 3	BUZZER ON	PERIOD 0	CYCLE 0.3	▼
	ASSIGN1 NON	ASSIGN2 NON	ASSIGN3 NON	ASSIGN.S	

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM:■■■■■ CCU:■■■■■] 1/1				
	1	2	3	
	CCU MENU	CAMERA MENU	MSU SETTING	
10	STD ND	STD CC	IN FMT	OUT FMT
	2	A	59.94i	59.94i
11	DATA SAVE	DATA LOAD	CARD FRMT	
	NO?	NO?	NO?	
12	INIT ALL	INIT	PW BUTTON	
	NO?	NO?	SHORT	
	STD ND	STD CC	IN FMT	OUT FMT
	2	A	59.94i	59.94i

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM:■■■■■ CCU:■■■■■] 1/1				
	1	2	3	
	CCU MENU	CAMERA MENU	MSU SETTING	
13	UPGRADE			
	NO?			
14	SYSTEM VERSION			
	1.00-00-0.00			
15	SOFT VERSION		FPGA VERSION	
	1.00-00-0.00		1.00-00-0.00	
	UPGRADE			
	NO?			

___ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
USER1-1~1-10	NON PAINT SHUT B.SHD PED U.CHRM H.CHRM GAIN C.TEMP ECC TEMP U W.SHD FLARE GAMMA B.GAMMA KNEE	[USER1]または[USER2]ボタンに割り当てる機能を設定します。 設定値は以下の機能を表しています。 PAINT: PAINT SW SHUT: SHUTTER SPEED B.SHD: BLACK SHADING PED: PED U.CHRM: UHD CHROMA H.CHRM: HD CHROMA GAIN: RGB GAIN C.TEMP: COLOR TEMP ECC: ECC TEMP U: CAM USER SW W.SHD: WHITE SHADING FLARE: FLARE GAMMA: GAMMA B.GAMMA: BLACK GAMMA
USER2-1~2-10	W.CLIP DRS UHD DTL HD DTL SD DTL U.SKIN H.SKIN L.MTRX C.CORR S.CORR DNR S.SEL A.IRIS H.PAINT	KNEE: KNEE W.CLIP: WHITE CLIP DRS: DRS UHD DTL: UHD DETAIL HD DTL: HD DETAIL SD DTL: SD DETAIL U.SKIN: UHD SKIN H.SKIN: HD SKIN L.MTRX: LINEAR MATRIX C.CORR: COLOR CORRECT S.CORR: SKIN CORRECT DNR: DNR S.SEL: SHUTTER SELECT A.IRIS: AUTO IRIS H.PAINT: HDR-PAINT

項目	設定値	設定内容
B.GAM SW	SDR HDR	[B.GAMMA ON]ボタンをSDRとHDRのどちらで使用するかを設定します。 「HDR」設定時は、[HDR-PAINT]の[B.GAM SW]でブラックガンマの有効/無効を設定できます。
KNEE SW	SDR HDR	[KNEE OFF]ボタンをSDRとHDRのどちらで使用するかを設定します。 「HDR」設定時は、[HDR-PAINT]の[KNEE SW]でニー機能の有効/無効を設定できます。
ASSIGN1	NON B.SHD W.SHD UHD DTL	[ASSIGN1]～[ASSIGN3]ボタンに割り当てる機能を設定します。 設定値は以下の機能を表しています。 B.SHD: BLACK SHADING W.SHD: WHITE SHADING UHD DTL: UHD DETAIL
ASSIGN2	UHD S.D L.MTX C.CORR 5600K	UHD S.D: UHD SKIN TONE DETAIL L.MTX: LINEAR MATRIX C.CORR: COLOR CORRECT 5600K: ECCをONにし、色温度を5600Kの設定にします。
ASSIGN3	ECC A～ECC E H.B.GAMMA H.KNEE	ECC A～E: ECCメニューでメモリーした色温度を設定します。 H.B.GAMMA: HDR-PAINT BLACK GAMMA H.KNEE: HDR-PAINT KNEE
ASSIGN.S	-	将来拡張用のメニューです。
LCD BRI	1～20	液晶パネルの輝度を設定します。
7SEG BR1	0～15	パネル面の7セグ表示器（グループ1）の輝度を設定します。 「マスターゲインディスプレイ」および「シャッターディスプレイ」「カメラ選択ナンバー」が対象です。
7SEG BR2	0～15	パネル面の7セグ表示器（グループ2）の輝度を設定します。 「アイリスディスプレイ」と「マスターペダスタルディスプレイ」が対象です。
LED BRI	1～5	パネルのボタンの輝度を設定します。
BUZZER	OFF ON	ブザー音（操作音/コール音）の有効、無効を設定します。
PERIOD	0～5	[PERIOD] [CYCLE]は、[CAMERA CCU]での[CALL]が放されたときからの時間になります。
CYCLE	0.3 0.5 1.0	PERIOD：点滅時間(秒単位) CYCLE：点滅周期（1.0の場合は500 msec消灯 → 500 msec点灯の繰り返し）になります。
STD ND	1～ <u>2</u> ～5	NDフィルターのスタンダードポジションを設定します。
STD CC	<u>A</u> ～E	CCフィルターのスタンダードポジションを設定します。
IN FMT	59.94i 23.98psf 50i	〈HD SDI IN〉コネクタに入力されるSDIのフレームレートを設定します。
OUT FMT	59.94i 23.98psf 50i	〈HD SDI OUT〉コネクタから出力されるSDIのフレームレートを設定します。
DATA SAVE	NO? YES?	本機の設定情報を保存します。 対象は以下のメニューです。 [MSU SETTING][CONNECT SETTING][CAM IP SETTING][MSU IP SETTING] ● 処理が完了するまでは、本機の電源を切ったり、SDカードを抜いたりしないでください。
DATA LOAD	NO? YES?	本機の設定情報を読み込みます。 対象は以下のメニューです。 [MSU SETTING][CONNECT SETTING][CAM IP SETTING][MSU IP SETTING] ● 処理が完了するまでは、本機の電源を切ったり、SDカードを抜いたりしないでください。
CARD FRMT	NO? YES?	SDカードの初期化を行います。
INIT ALL	NO? YES?	本機の設定を工場出荷時の設定に戻します。 対象は以下のメニューです。 [MSU SETTING][CONNECT SETTING][CAM IP SETTING][MSU IP SETTING]
INIT	NO? YES?	本機の設定を初期値に戻します。 対象は以下のメニューです。 [MSU SETTING]
POWER BUTTON	SHORT LONG	[CAM POWER]ボタンおよび[VF POWER]ボタンの操作方法を変更することができます。 SHORT：[CAM POWER]ボタンまたは[VF POWER]ボタンを押したときに、電源のON/OFFを操作します。 LONG：[CAM POWER]ボタンまたは[VF POWER]ボタンを長押ししたときに、電源のON/OFFを操作します。

項目	設定値	設定内容
UPGRADE	NO? YES?	本機のソフトウェアをアップデートします。 ● 処理が完了するまでは、本機の電源を切ったり、SDカードを抜いたりしないでください。
SYSTEM VERSION	(バージョン表示)	システムのバージョンを表示します。
SOFT VERSION	(バージョン表示)	ソフトのバージョンを表示します。
FPGA VERSION	(バージョン表示)	FPGAのバージョンを表示します。

FILE

- ➡ 「1 LENS.F EDIT」 (87ページ参照)
- ➡ 「2 SD CARD STORE」 (90ページ参照)
- ➡ 「3 SD CARD LOAD」 (91ページ参照)
- ➡ 「4 REF. STORE」 (93ページ参照)
- ➡ 「5 REF. ALL STORE」 (93ページ参照)

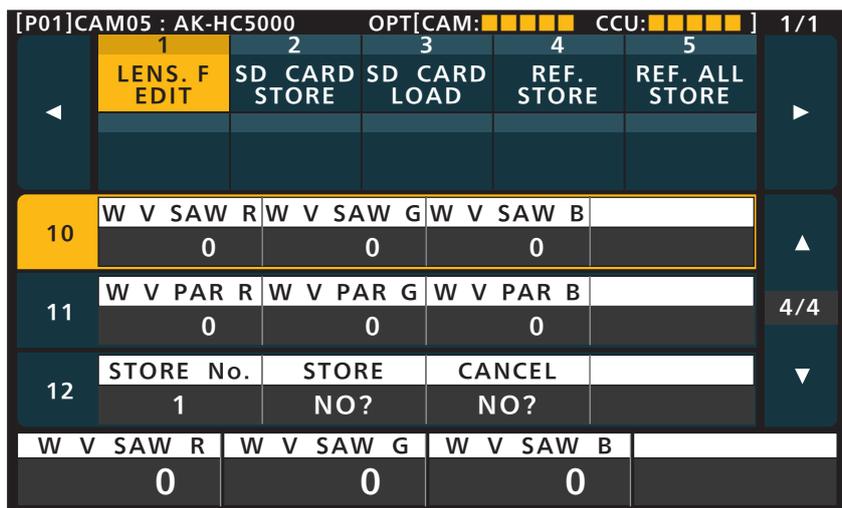
1 LENS.F EDIT

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ ■■ CCU: ■■■■ ■■] 1/1					
1	2	3	4	5	
LENS. F EDIT	SD CARD STORE	SD CARD LOAD	REF. STORE	REF. ALL STORE	
1	MODE	FILE No.	LENS FILE		
	LOAD	OFF	ON		
2	FILE NAME				1/4
	LENS FILE 4				
3	EXECUTE				
	NO?				
	MODE	FILE No.	LENS FILE		
	LOAD	OFF	ON		

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ ■■ CCU: ■■■■ ■■] 1/1					
1	2	3	4	5	
LENS. F EDIT	SD CARD STORE	SD CARD LOAD	REF. STORE	REF. ALL STORE	
4	EXTENDER	FILE No.			
	x1	4			
5	FILE NAME				2/4
	LENS FILE 4				
6	FLARE R	FLARE G	FLARE B		
	0	0	0		
	EXTENDER	FILE No.			
	x1	4			

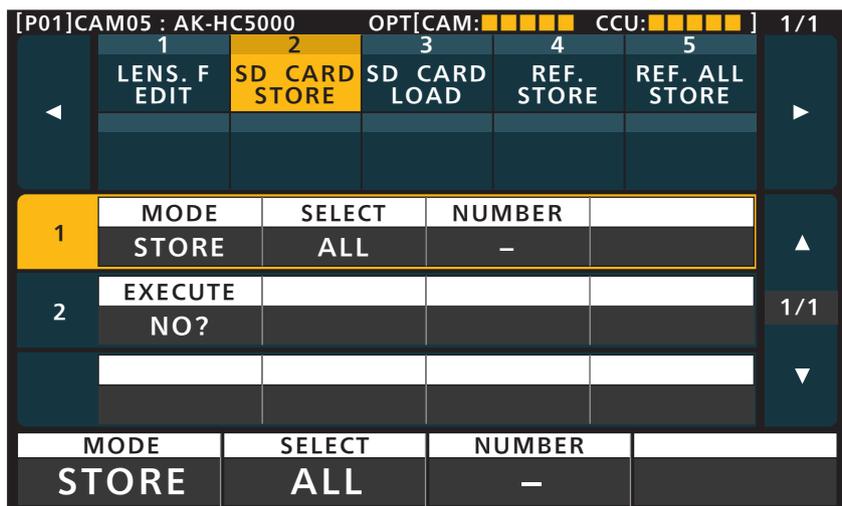
[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ ■■ CCU: ■■■■ ■■] 1/1					
1	2	3	4	5	
LENS. F EDIT	SD CARD STORE	SD CARD LOAD	REF. STORE	REF. ALL STORE	
7	GAIN R	GAIN B			
	0	0			
8	W H SAW R	W H SAW G	W H SAW B		3/4
	0	0	0		
9	W H PAR R	W H PAR G	W H PAR B		
	0	0	0		
	GAIN R	GAIN B			
	0	0			



項目	設定内容
MODE	現時点のレンズファイルをカメラ内に保存 (STORE) するか、またはカメラ内に保存されているレンズファイルを読み出すか (LOAD) を選択します。
FILE No.	ファイルを選択します。
LENS FILE	レンズファイルの有効/無効を設定します。
FILE NAME	<p>[FILE No.]で指定した番号のファイル名が表示されます。 [MODE]が「STORE」のときは、ファイル名を変更できます。 メニュー操作ダイヤルの1、2でファイル名変更の操作を行います。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> <input type="checkbox"/> USER 1 <input type="checkbox"/> USER 2 <input type="checkbox"/> MAINTENANCE <input type="checkbox"/> FILE <input type="checkbox"/> SYSTEM <input type="checkbox"/> UNDO <input type="button" value="▲"/> <input type="button" value="▼"/> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <p>[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 1/1</p> <p>1 LENS. F EDIT 2 SD CARD STORE 3 SD CARD LOAD 4 REF. STORE 5 REF. ALL STORE</p> <hr/> <p>1 MODE FILE No. LENS FILE</p> <p>STORE 1 ON</p> <p>2 FILE NAME</p> <p>LENS FILE 1</p> <p>3 EXECUTE</p> <p>NO?</p> <p>FILE NAME</p> <p>LENS FILE 1 ENC1 : CHAR ENC2 : POSITION</p> </div> <div style="margin-left: 10px;"> <input type="button" value="1"/> <input type="button" value="2"/> </div> </div> <p>メニュー操作ダイヤル1 (左端) : 文字の変更を行います。 メニュー操作ダイヤル2 (左から2番目) : 修正する文字を選択します。</p>
EXECUTE	<p>[MODE]が「LOAD」のとき ファイルを読み出します。</p> <p>[MODE]が「STORE」のとき ファイルを保存します。</p>
EXTENDER	レンズエクステンダーの現在の倍率を設定します。
FILE No.	現在読み込み中のレンズファイルの番号を表示します。
FILE NAME	現在読み込み中のレンズファイルの名称を表示します。
FLARE R	表示データのRフレアを調整します。
FLARE G	表示データのGフレアを調整します。
FLARE B	表示データのBフレアを調整します。
GAIN R	表示データのRゲインを調整します。
GAIN B	表示データのBゲインを調整します。

項目	設定内容
W H SAW R	表示データのR、G、Bch ホワイトシェーディングを、ノコギリ歯状波形を使って水平方向に調整します。
W H SAW G	
W H SAW B	
W H PAR R	表示データのR、G、Bch ホワイトシェーディングを、パラボラ波形を使って水平方向に調整します。
W H PAR G	
W H PAR B	
W V SAW R	表示データのR、G、Bch ホワイトシェーディングを、ノコギリ歯状波形を使って垂直方向に調整します。
W V SAW G	
W V SAW B	
W V PAR R	表示データのR、G、Bch ホワイトシェーディングを、パラボラ波形を使って垂直方向に調整します。
W V PAR G	
W V PAR B	
STORE No.	登録するレンズファイルの番号を指定します。
STORE	[FLARE R/G/B]、[GAIN R/B]、[W H SAW R/G/B]、[W H PAR R/G/B]、[W V SAW R/G/B]、[W V PAR R/G/B]の設定を[FILE No.]で指定したレンズファイルに保存します。
CANCEL	[FLARE R/G/B]、[GAIN R/B]、[W H SAW R/G/B]、[W H PAR R/G/B]、[W V SAW R/G/B]、[W V PAR R/G/B]の設定を破棄し、変更前の状態に戻します。

2 SD CARD STORE



項目	設定値	設定内容
MODE	FORMAT STORE	SDカードの初期化、読み込みまたは保存を選択します。
SELECT	ALL SCENE USER LENS REF	保存するファイルの種別を選択します。 ALL シーンファイル (SCENE1～SCENE8)、ユーザーファイル (USER1～USER3)、リファレンスユーザーファイル (REF1～REF3)、レンズファイル (LENS1～LENS32) のすべてのファイルを対象とします。 SCENE シーンファイル (CURR (CURRENT)、SCENE1～SCENE8) を対象とします。 USER ユーザーファイル (USER1～USER3) を対象とします。 LENS レンズファイル (LENS1～LENS32) を対象とします。 REF リファレンスユーザーファイル (REF1～REF3) を対象とします。
NUMBER	SCENE : CURR、 1～8 USER : 1～3 LENS : 1～32 REF : 1～3	[SELECT]で指定したファイル種別を元にデータを選択します。 [SELECT]で「ALL」を選択した場合は選択できません。
EXECUTE	NO? YES?	「YES?」を選択すると、実行します。 ● 処理が完了するまでは、本機の電源を切ったり、SDカードを抜いたりしないでください。

NOTE

- 本機は時計機能がないため、保存したファイルの作成日時はカメラ側でファイル保存した日時で設定されます。

3 SD CARD LOAD

[P01]CAM05 : AK-HC5000						OPT[CAM: ■■■■]	CCU: ■■■■	1/1	
1	LENS. F EDIT	2	SD CARD STORE	3	SD CARD LOAD	4	REF. STORE	5	REF. ALL STORE
1	FILE SEL		ALL						
2	PUT FILE		-						
3	EXECUTE		NO?						
FILE SEL		ALL							

[P01]CAM05 : AK-HC5000						OPT[CAM: ■■■■]	CCU: ■■■■	1/1	
1	LENS. F EDIT	2	SD CARD STORE	3	SD CARD LOAD	4	REF. STORE	5	REF. ALL STORE
1	FILE NAME		DATE						
	CAM No. 05ALL		2016/04/07 02:48:34						
				EXECUTE (turn)					



[P01]CAM05 : AK-HC5000						OPT[CAM: ■■■■]	CCU: ■■■■	1/1	
1	LENS. F EDIT	2	SD CARD STORE	3	SD CARD LOAD	4	REF. STORE	5	REF. ALL STORE
1	FILE NAME		DATE						
	SCENE 8		2016/04/07 02:52:32						
2	FILE NAME		DATE						
	SCENE 7		2016/04/07 02:52:20						
3	FILE NAME		DATE						
	SCENE 6		2016/04/07 02:52:12						
				EXECUTE (turn)					

項目	設定値	設定内容
FILE SEL	ALL ALL SCENE SCENE ALL USER USER ALL LENS LENS ALL REF REF	読み込むファイルの種別を選択します。 ALL 保存時に、「ALL」で保存したデータを読み込みます。 ALL SCENE 「ALL」で保存した中のシーンファイル（SCENE1～SCENE8）のデータを対象とします。 SCENE 1つのシーンファイルを読み込みます。 ALL USER 「ALL」で保存した中のユーザーファイル（USER1～USER3）のデータを対象とします。 USER 1つのユーザーファイルのデータを読み込みます。 ALL LENS 「ALL」で保存した中のレンズファイル（LENS1～LENS32）のデータを対象とします。 LENS 1つのレンズファイルを読み込みます。 ALL REF 「ALL」で保存したすべてのリファレンスユーザーファイル（REF1～REF3）のデータを対象とします。 REF 1つのリファレンスユーザーファイルのデータを読み込みます。
PUT FILE	FILE SEL : SCENE CURR、 SCENE1～8、 EXT1、EXT2 FILE SEL : USER USER1～3 FILE SEL : LENS LENS1～32 FILE SEL : REF REF1～REF3	LOAD先の種別を指定します。 <ul style="list-style-type: none"> • [FILE SEL]が「ALL」、「ALL SCENE」、「ALL USER」、「ALL REF」、「ALL LENS」の場合は選択できません。 • [FILE SEL]が「SCENE」の場合、「CURR」（CURRENT）、「SCENE1」～「SCENE8」と「EXT1」、「EXT2」が選択できます。「EXT1」、「EXT2」を選択した場合のみ読み込んだデータは本機に保存され、シーンファイルページ切り替えボタンを点灯させた状態でSCENE FILEの[4]（EXT1）ボタンもしくは[5]（EXT2）ボタンを押したときに、カメラ、CCUIに反映されます。 ➡ 「前面パネル3」（24ページ参照） • [FILE SEL]が「USER」の場合、「USER1」～「USER3」が選択できます。 • [FILE SEL]が「LENS」の場合、「LENS1」～「LENS32」が選択できます。 • [FILE SEL]が「REF」の場合、「REF1」～「REF3」が選択できます。
EXECUTE	NO? YES?	「YES?」を選択すると、選択したデータを読み込みます。 <ul style="list-style-type: none"> • 処理が完了するまでは、本機の電源を切ったり、SDカードを抜いたりしないでください。

 **NOTE**

- 本機は時計機能がないため、保存したファイルの作成日時はカメラ側でファイル保存した日時で設定されます。

4 REF. STORE

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM:] CCU:] 1/1				
1	2	3	4	5
LENS. F EDIT	SD CARD STORE	SD CARD LOAD	REF. STORE	REF. ALL STORE
1	To REF USER1			EXECUTE (turn)
				1/1
	To REF USER1			EXECUTE (turn)

項目	設定値	設定内容
To REF	USER1~USER3 REF1~REF3	現在の設定値を、選択したファイルに上書き保存します。
EXECUTE	-	リファレンスファイルの保存を実行します。

5 REF. ALL STORE

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM:] CCU:] 1/1				
1	2	3	4	5
LENS. F EDIT	SD CARD STORE	SD CARD LOAD	REF. STORE	REF. ALL STORE
1	To REF USER1			EXECUTE (turn)
				1/1
	To REF USER1			EXECUTE (turn)

項目	設定値	設定内容
To REF	USER1~USER3 REF1~REF3	現在の設定値を、選択したファイルに上書き保存します。
EXECUTE	-	リファレンスファイルの保存を実行します。

SYSTEM

- ➡ 「1 CAMERA」 (94ページ参照)
- ➡ 「2 CCU」 (95ページ参照)
- ➡ 「3 CONNECT SETTING」 (97ページ参照)
- ➡ 「4 CAM IP SETTING」 (99ページ参照)
- ➡ 「5 MSU IP SETTING」 (100ページ参照)

1 CAMERA

設定値は接続したカメラによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000		OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■]			1/1
1	2	3	4	5	
CAMERA	CCU	CONNECT SETTING	CAM IP SETTING	MSU IP SETTING	
1	FORMAT			TALLY GRD	
	1080/50p			OFF	
2	CABLE	CTRL	SHOOTING		1/1
	HYBRID	Mode1	NORMAL		
FORMAT				TALLY GRD	
1080/50p				OFF	

項目	設定内容
FORMAT	カメラのフォーマットを設定します。本機をCCUと接続している場合には、表示のみとなります。
TALLY GRD	ON設定ではASU、AWB、ABBの自動系動作が、タリーON中にはガードされ無効になります。
CABLE	CCUと接続するケーブルの設定を表示します。設定変更はカメラのメニューから行ってください。 HYBRID 光ファイバマルチケーブルでのCCUとの接続を意味します。 FIBER 光ファイバケーブルのみでのCCUとの接続を意味します。
CTRL	数値を基準として操作するモードと、効果を基準として操作するモードがあります。詳しくはカメラの説明書をご覧ください。
SHOOTING	撮影モードを設定します。

2 CCU

設定値は接続したCCUによって異なります。

[P01]CAM05 : AK-HC5000						OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■]		1/1
1	2	3	4	5				
CAMERA	CCU	CONNECT SETTING	CAM IP SETTING	MSU IP SETTING				
1	FORMAT			RETURN FS				▲
	1080/50p			OFF				
2	RET SEL1	RET SEL2	RET SEL3	RET SEL4				1/3
	RET1	RET2	RET3	RET4				
3	D/C MODE	U/C MODE	BARS HD	BARS SD				▼
	SC	SC	SMPTE	SMPTE				
FORMAT				RETURN FS				
1080/50p				OFF				

[P01]CAM05 : AK-HC5000						OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■]		1/1
1	2	3	4	5				
CAMERA	CCU	CONNECT SETTING	CAM IP SETTING	MSU IP SETTING				
4	C/B SETUP	SDI8 OUT	CAM NUM					▲
	COMPST	PM	1					
5	HD H CRS	HD H FN	SD H CRS	SD H FN				2/3
	0	0	0	0				
6	SD - HD V	SCH	CABLE					▼
	0H	0	HYBRID					
C/B SETUP		SDI8 OUT						
COMPST		PM						

[P01]CAM05 : AK-HC5000						OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■]		1/1
1	2	3	4	5				
CAMERA	CCU	CONNECT SETTING	CAM IP SETTING	MSU IP SETTING				
7	FORMAT MODE		UPLOAD					▲
	UHD(59.94)		(turn)					
FORMAT MODE		UPLOAD					3/3	
UHD(59.94)		(turn)						

項目	設定内容
FORMAT	CCUから出力するフォーマットを選択します。 ここで選択したフォーマットを元に、CCUがカメラにフォーマットを指定します。
RETURN FS	HDリターン信号の遅延モードを設定します。
RET SEL1	リターン信号1の入力割付を設定します。
RET SEL2	リターン信号2の入力割付を設定します。
RET SEL3	リターン信号3の入力割付を設定します。
RET SEL4	リターン信号4の入力割付を設定します。
D/C MODE	SD SDI、VBSから出力される映像のダウンコンバート方式を選択します。
U/C MODE	SD SDIおよびVBSリターン映像に適用される映像のアップコンバート方式を選択します。
BARS HD	CCUで出力するHDのカラーバーを指定します。
BARS SD	CCUで出力するSDのカラーバーを指定します。
C/B SETUP	カラーバー出力時のSD信号の出力を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> 「SD_SDI」選択時は、「SETUP7.5%」が無効になります。
SDI8 OUT	SDI8 OUTのPM/NORMALを切り替えます。
CAM NUM	CCUで管理しているカメラ番号を変更します。
HD H CRS	GL HD REF時のH_FINE位相を大まかに設定します。
HD H FN	GL HD REF時のH_FINE位相を細かく設定します。
SD H CRS	GL SD REF時のH_FINE位相を大まかに設定します。
SD H FN	GL SD REF時のH_FINE位相を細かく設定します。
SD-HD V	ダウンコンバートSD REF時の垂直位相を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> CCUの[24PsF GL MODE]の設定が「NORMAL」の場合は、「OH」固定となります。 CCUの[24PsF GL MODE]の設定が「ADVANCE」の場合は、「OH_SD_DLAY」固定となります。 1080/59.94i(24P)の場合は、「OH」固定となります。
SCH	VBS出力のSCH位相を調整します。
CABLE	カメラと接続するケーブルの設定を表示します。設定変更はCCU本体のメニューから行ってください。 HYBRID 光ファイバーマルチケーブルでのカメラとの接続を意味します。 FIBER 光ファイバークーブルのみでのカメラとの接続を意味します。
FORMAT MODE	CCUのフォーマットモードを選択します。

3 CONNECT SETTING

[P01]CAM05 : AK-HC5000					OPT	CAM: [] [] [] [] []	CCU: [] [] [] [] []	1/1
	1	2	3	4	5			
	CAMERA	CCU	CONNECT SETTING	CAM IP SETTING	MSU IP SETTING			
1	CAM1 Serial	CAM2 NON	CAM3 NON	UPLOAD (turn)		1/11		▲
2	CAM4 NON	CAM5 NON	CAM6 NON	UPLOAD (turn)				▼
3	CAM7 NON	CAM8 NON	CAM9 NON	UPLOAD (turn)				
CAM1		CAM2	CAM3	UPLOAD				
Serial		NON	NON	(turn)				

[P01]CAM05 : AK-HC5000					OPT	CAM: [] [] [] [] []	CCU: [] [] [] [] []	1/1
	1	2	3	4	5			
	CAMERA	CCU	CONNECT SETTING	CAM IP SETTING	MSU IP SETTING			
4	CAM10 NON	CAM11 NON	CAM12 LAN	UPLOAD (turn)		2/11		▲
5	CAM13 LAN	CAM14 NON	CAM15 NON	UPLOAD (turn)				▼
6	CAM16 NON	CAM17 NON	CAM18 NON	UPLOAD (turn)				
CAM10		CAM11	CAM12	UPLOAD				
NON		NON	LAN	(turn)				

}

[P01]CAM05 : AK-HC5000					OPT	CAM: [] [] [] [] []	CCU: [] [] [] [] []	1/1
	1	2	3	4	5			
	CAMERA	CCU	CONNECT SETTING	CAM IP SETTING	MSU IP SETTING			
31	CAM91 NON	CAM92 NON	CAM93 NON	UPLOAD (turn)		11/11		▲
32	CAM94 NON	CAM95 NON	CAM96 NON	UPLOAD (turn)				▼
33	CAM97 NON	CAM98 NON	CAM99 NON	UPLOAD (turn)				
CAM91		CAM92	CAM93	UPLOAD				
NON		NON	NON	(turn)				

___ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CAM1	NON Serial LAN LAN(AW)	カメラ1の接続方式を設定します。 Serial、LAN：AK-HC5000シリーズ、AK-UC3000シリーズ、AK-UC4000シリーズと接続するときに選択します。 LAN(AW)：AK-UB300シリーズと接続するときに選択します。 <ul style="list-style-type: none"> 「Serial」は[CAM1]～[CAM6]（背面の〈CCU (1～6)〉コネクタに該当）で選択可能です。[CAM7]以降のカメラは「LAN」、「LAN(AW)」のみ選択可能となります。
CAM2～CAM99	NON Serial LAN LAN(AW)	カメラ2～99の接続方式を設定します。 Serial、LAN：AK-HC5000 シリーズ、AK-UC3000シリーズ、AK-UC4000シリーズと接続するときに選択します。 LAN(AW)：AK-UB300シリーズと接続するときに選択します。 <ul style="list-style-type: none"> 「Serial」は[CAM1]～[CAM6]（背面の〈CCU (1～6)〉コネクタに該当）で選択可能です。[CAM7]以降のカメラは「LAN」のみ選択可能となります。

4 CAM IP SETTING

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 1/1					
	1	2	3	4	5
	CAMERA	CCU	CONNECT SETTING	CAM IP SETTING	MSU IP SETTING
1	CAM SEL CAM1				
2	CAM01 IP 192	168	0	20	1/99
3	PORT 49152			UPLOAD (turn)	
	CAM SEL CAM1	168	0	30	

項目	設定内容
CAM SEL	設定変更するカメラ管理番号を選択します。 以下の範囲で設定できます。 CAM1～CAM99 選択したカメラ管理番号のネットワーク設定が、以降の画面に表示されます。
CAM01～CAM99 IP	カメラのIPアドレスを設定します。 以下の範囲で設定できます。 (工場出荷時：CAM1を192.168.0.20とし、順に割り振っています。) <ul style="list-style-type: none"> 第1オクテット：1～223 第2オクテット：0～255 第3オクテット：0～255 第4オクテット：1～254 ただし、以下のアドレスは設定不可です。 設定時に設定値をチェックします。 <ul style="list-style-type: none"> 0.***、***.0、***.255、127.0.0.1 クラスDアドレス(224.0.0.0～239.255.255.255) クラスEアドレス(240.0.0.0～255.255.255.255)
PORT	カメラのポートを設定します。 1～65535の数値が設定可能です。 (工場出荷時：49152)
UPLOAD	[MENU]ダイヤルを押すと、カメラのIPアドレス、ポートが設定されます。

 **NOTE**

- 設定変更後に[UPLOAD]を行うことで設定値が反映されます。各画面で[UPLOAD]を行ってください。[UPLOAD]を行わない場合には本機に反映されません。

5 MSU IP SETTING

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 1/1

	1	2	3	4	5	
	CAMERA	CCU	CONNECT SETTING	CAM IP SETTING	MSU IP SETTING	
1	IP	192	168	0	130	▲
2	PORT	35200				1/3 ▼
3	UPLOAD (turn)					
IP		192	168	0	130	

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 1/1

	1	2	3	4	5	
	CAMERA	CCU	CONNECT SETTING	CAM IP SETTING	MSU IP SETTING	
4	SUBNET	255	255	255	0	▲
5	DEF GW	192	168	0	1	2/3 ▼
6	UPLOAD (turn)					
SUBNET		255	255	255	0	

[P01]CAM05 : AK-HC5000 OPT[CAM: ■■■■ CCU: ■■■■] 1/1

	1	2	3	4	5	
	CAMERA	CCU	CONNECT SETTING	CAM IP SETTING	MSU IP SETTING	
7	MAC ADDRESS				XX - XX - XX - XX - XX - XX	▲
						3/3 ▼
MAC ADDRESS		XX - XX - XX - XX - XX - XX				

項目	設定内容
IP	<p>本機のIPアドレスを設定します。 以下の範囲で設定できます。 (工場出荷時：192.168.0.130)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第1オクテット：1～223 ● 第2オクテット：0～255 ● 第3オクテット：0～255 ● 第4オクテット：1～254 <p>ただし、以下のアドレスは設定不可です。 設定時に設定値をチェックします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 0.***、***.0、***.255、127.0.0.1 ● クラスDアドレス(224.0.0.0～239.255.255.255) ● クラスEアドレス(240.0.0.0～255.255.255.255)
PORT	<p>本機のポートを設定します。 1～65535の数値が設定可能です。 (工場出荷時：35200)</p>
UPLOAD	[MENU]ダイヤルを押すと、本機のIPアドレス、ポートが設定されます。
SUBNET	<p>本機のサブネットマスクを設定します。 以下の数値が設定できます。 (工場出荷時：255.255.255.0)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第1オクテット：128、192、224、240、248、252、254、255 ● 第2オクテット：0、128、192、224、240、248、252、254、255 ● 第3オクテット：0、128、192、224、240、248、252、254、255 ● 第4オクテット：0、128、192、224、240、248、252、254、255
DEF GW	<p>本機のデフォルトゲートウェイを設定します。 以下の範囲で設定できます。 (工場出荷時：192.168.0.1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第1オクテット：1～223 ● 第2オクテット：0～255 ● 第3オクテット：0～255 ● 第4オクテット：1～254 <p>ただし、以下のアドレスは設定不可です。 設定時に設定値をチェックします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 0.***、***.0、***.255、127.0.0.1 ● クラスDアドレス(224.0.0.0～239.255.255.255) ● クラスEアドレス(240.0.0.0～255.255.255.255)
UPLOAD	[MENU]ダイヤルを押すと、本機のデフォルトゲートウェイが設定されます。
MAC ADDRESS	本機のMACアドレスが表示されます。(表示のみ)

 **NOTE**

- 設定変更後に[UPLOAD]を行うことで設定値を内部に記憶します。各画面で[UPLOAD]を行ってください。記憶した設定値は、本機を再起動することで有効となります。

ソフトウェア

IP接続

IP接続の手順について

本機とCCUをソフトウェアを使って設定する方法について説明します。

IP接続時のシステム構成については下記のページを参照してください。

➡ 「システム接続構成」 (18ページ参照)

接続の流れ

1. ソフトウェアのインストール

パーソナルコンピューターに、本機に付属の「IP簡単設定ツール」と「MSU設定ツール」をインストールする

- 「IP簡単設定ツール」は、MSUやCCUのIPアドレスを設定するツールです。「MSU設定ツール」は、MSUの各種設定（システム設定）を設定するツールです。

- パーソナルコンピューターによる設定を行う場合は、本機に付属の「IP簡単設定ツール」を使います。

➡ 「IP簡単設定ツール」 (104ページ参照)

➡ 「MSU設定ツール」 (106ページ参照)

2. 機器の接続

本機とCCUをPoE+対応スイッチングハブ（100base-TX）経由で、LANケーブルで接続する

- IP設定用のパーソナルコンピューターを接続する必要があるため、必ずスイッチングハブ経由で接続してください。また、本機はPoE+給電で動作いたしますので、PoE+対応のスイッチングハブをご使用ください。

➡ 「IP接続例」 (19ページ参照)

3. パーソナルコンピューターの接続、設定

スイッチングハブ（100base-TX）にLANケーブルでパーソナルコンピューターを接続する

パーソナルコンピューターのネットワーク設定を行う

- パーソナルコンピューターのネットワーク設定は、本機、CCUと同セグメントにしてください。

➡ 「パーソナルコンピューターの接続、設定」 (103ページ参照)

4. 機器のIPアドレスを設定

接続する機器のIPアドレスを「メニューによる設定」、「IP簡単設定ツールによる設定」のいずれかの方法で設定する

- メニューによる設定は、各機器のメニュー操作で設定してください。メニュー操作のしかたは各機器の取扱説明書を参照してください。

➡ 「機器のIPアドレスの設定」 (103ページ参照)

5. MSUの各種設定

MSU設定ツールを使って各種設定を行う

本機に付属の「MSU設定ツール」をパーソナルコンピューターにインストールしてください。

IP接続されているMSUの各種設定が可能です。

- 同一システム内のMSUのリスト作成
- MSUのシステム設定
- 接続認証の設定

6. 運用を開始する

IP接続の設定について

運用中にIP簡単設定ツール、MSU設定ツールを起動させないでください。MSUの接続が切れ、運用に支障をきたすおそれがあります。

パーソナルコンピュータの接続、設定

「IP簡単設定ツール」と「MSU設定ツール」をインストールしたパーソナルコンピュータをIP接続します。

パーソナルコンピュータのネットワーク設定を行います。

パーソナルコンピュータのネットワーク設定は、接続する機器と同一セグメントに設定してください。

推奨設定は以下のとおりです。

IPアドレス	192.168.0.200 ● 他の機器と重複している場合は変更してください。
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.0.1

機器のIPアドレスの設定

メニュー操作による設定

本機（MSU）のIPアドレスは、MSUメニューの[MSU IP SETTING]で設定します。

➡ 「5 MSU IP SETTING」（100ページ参照）

CCUのIPアドレスは、CCUの取扱説明書を参照してください。

IP簡単設定ツールによる設定

IP簡単設定ツールを使用して各機器のIPアドレスを設定します。

➡ 「IP簡単設定ツール」（104ページ参照）

MSUの各種設定

MSU設定ツールを使用して、各種設定を行います。

➡ 「MSU設定ツール」（106ページ参照）

IP簡単設定ツール

ソフトウェアのインストールと起動

IP簡単設定ツール (EasyIPSetup.exe) は、付属のCD-ROMに収録されています。

付属のCD-ROM内の「Readme.txt」を必ずお読みのうえ、ソフトウェアをインストールしてください。

1. 本機に付属しているCD-ROMを、インストールするパーソナルコンピュータのCD-ROMドライブに入れる
2. CD-ROMに収録されている[EasyIPSetup]フォルダーを、フォルダーごとパーソナルコンピュータのハードディスクにコピーする
3. コピーした[EasyIPSetup]フォルダー内の[EasyIPSetup.exe]をダブルクリックする
IP簡単設定ツールが起動します。

機器のIPアドレスを設定する

IP簡単設定ツールを使用して各機器のIPアドレスを設定します。

- 本ソフトウェアでは、MSUおよびCCUもカメラとして表示されます。
- Microsoft® Windows® Vistaをご使用の場合、IP簡単設定ツールを起動すると、管理者アカウントのパスワードを要求されることがあります。この場合は、コントロールパネルから[ユーザーアカウント制御]を無効にしてください。
- IP簡単設定ツールは、ルーターを経由した異なるサブネットからは使用できません。
- IPv6には対応しておりません。

設定手順

1. IP簡単設定ツールを起動する
IP接続されている機器の一覧が表示されます。
2. 設定するMSU、CCUのMACアドレスをクリックし、[ネットワーク設定]ボタンをクリックする



- IPアドレスが競合している場合、該当するカメラのMACアドレスが影付きで表示されます。

3. ネットワークの各項目を入力し、[保存]ボタンをクリックする

- [接続モード]を「固定IP」に設定します。
- [IPv4アドレス]、[サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイ]を入力します。
- その他の設定項目については変更しないでください。

ネットワーク設定

接続モード 固定IP DHCP

ポート番号

IPv4アドレス

サブネットマスク

デフォルトゲートウェイ

DNS Auto Manual

プライマリDNS

セカンダリDNS

カメラが再起動するまで待つ

- [保存]ボタンをクリック後、CCU、MSUへの設定が完了するまで約2分かかります。設定が完了する前にDCコードやLANケーブルを抜くと、設定内容が無効になります。再度、設定をやり直してください。
- ネットワークの設定後、同じネットワーク内に存在する他の機器とIPアドレスが重複すると、正しく動作しません。IPアドレスが重複しないように設定してください。
- 複数のIP簡単設定ツールから同時にネットワークの設定を行わないでください。

NOTE

- CCUのネットワーク設定は、CCUのメニューより設定してください。（詳細はCCUの取扱説明書を参照してください。）CCUは設定変更が完了してから再起動してください。

ファイアウォールについて

- ファイアウォール（ソフトウェア含む）を導入している場合、全ポートに対してUDPのアクセスを許可してください。
- ファイアウォールが有効に設定されている場合は、ファイアウォールによるプログラムの許可を設定してください。

1. コントロールパネルを起動し[システムとセキュリティ]をクリックする
2. [Windowsファイアウォール]の[Windowsファイアウォールによるプログラムの許可]をクリックする
3. [Internet Explorer]または[EasyIpSetup]の行を選択してから[設定の変更(N)]をクリックのうえ、[Internet Explorer]または[EasyIpSetup]にチェックを入れる
4. [OK]をクリックする

MSU設定ツール

MSU設定ツール (MSU1000Tool.exe) は、付属のCD-ROMに収録されています。

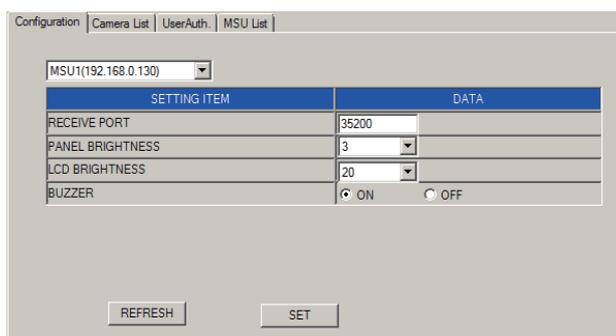
付属のCD-ROM内の「Readme.txt」を必ずお読みのうえ、ソフトウェアをインストールしてください。

1. 本機に付属しているCD-ROMを、インストールするパーソナルコンピュータのCD-ROMドライブに入れる
2. CD-ROMに収録されている[MSUSetup]フォルダーを、フォルダーごとパーソナルコンピュータのハードディスクにコピーする
3. コピーした[MSUSetup]フォルダー内の[MSU1000Tool.exe]をダブルクリックする
MSU設定ツールが起動します。

MSU設定ツールを使用して、本機の各種設定を行います。

はじめに、[MSU List]タブの画面でMSU設定ツールへ本機の登録を行います。

登録が完了すると、[Configuration]タブ、[Camera List]タブ、[UserAuth.]タブの画面で各種設定ができます。



MSU設定ツールを起動したときは、[Configuration]タブが最初に表示されます。必要なタブをクリックして切り替え、登録や設定を行ってください。

MSU設定ツールのご使用に関するお知らせ

MSU設定ツールを使ってパーソナルコンピュータで設定を行っているときは、以下の内容にご注意ください。

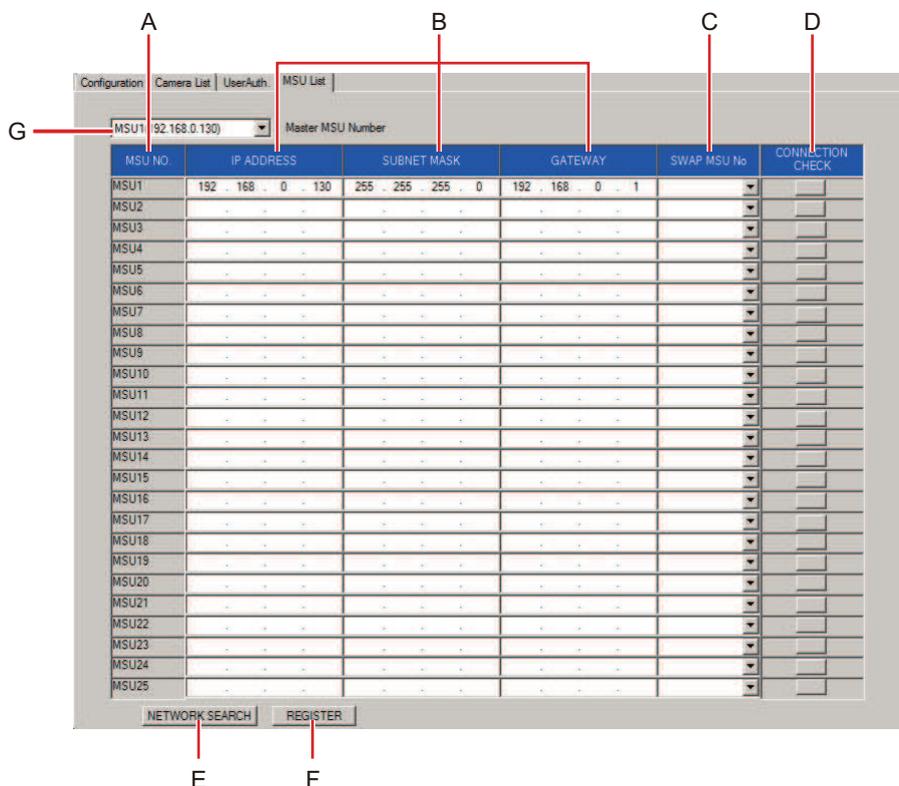
- 本機がセットアップモード中はMSU設定ツールを起動できません。
- 同一ネットワーク上の他のパーソナルコンピュータで、MSU設定ツールを起動させないでください。
- セットアップソフトウェアで接続設定を行った場合、設定データをバックアップすることをお勧めします。
➡ 「DATA SAVE」 (85ページ参照)

MSU設定ツールへ本機を登録する[MSU List]

[MSU List]タブで、MSU設定ツールから設定を行う本機のIPアドレスを、[MSU1]に登録します。

本機をネットワークに複数台接続する場合は、1台を[MSU1]に登録後、ネットワークに接続されている他のMSU (AK-MSU1000) を登録します。

ここで登録したMSUは、[Camera List]タブのリストボックスから選択することができます。最大25台まで登録することができます。



- A. MSU NO.欄[MSU NO.]
- B. IPアドレス欄[IP ADDRESS] [SUBNET MASK] [GATEWAY]
- C. SWAP MSU No.欄[SWAP MSU No]
- D. CONNECTION CHECKボタン[CONNECTION CHECK]
- E. NETWORK SEARCHボタン[NETWORK SEARCH]
- F. REGISTERボタン[REGISTER]
- G. 設定対象選択リストボックス[Master MSU Number]

設定手順

1. [MSU1]のIPアドレスを設定する

1. [MSU NO.]欄 (A) の[MSU1]の行に、登録する本機のIPアドレスを入力する
2. [REGISTER]ボタン (F) をクリックして、[MSU1]の設定を確認する

2. 複数台の接続を設定する

次の2通りの設定方法があります。

- [MSU1]の設定と同じ手順で、設定されているIPアドレスをIPアドレス欄[IP ADDRESS] [SUBNET MASK] [GATEWAY] (B) に入力する。
- [NETWORK SEARCH]ボタン (E) をクリックして同一セグメント上にあるMSUの情報を取得する。
[MSU2]～[MSU25]に一覧が表示されます。

それぞれ、接続の情報が正しければ、[REGISTER]ボタン (F) をクリックして、情報を確認します。[Master MSU Number] (G) のリストボックスに、設定されたMSUが表示されます。

- 一覧のMSU NO.を変更したい場合は、下記のページをご覧ください。
➡ 「一覧のMSU NO.を変更する」 (108ページ参照)

3. ネットワークでMSUの接続確認をする

確認する[MSU NO.]の行にある[CONNECTION CHECK]ボタン (D) をクリックします。

- 正常に通信ができているときは、該当するMSUのタリーディスプレイのレッドタリーが、約3秒間点滅します。点滅しない場合は、設定や接続を確認してください。

一覧のMSU NOを変更する

上記の手順2で、一覧のMSU NO.を変更したい場合は、2つのMSU NO.の間で接続先として設定されているMSUを入れ替えます。

1. [SWAP MSU No]欄 (C) の▼をクリックする

MSU NO.[MSU2]～[MSU25]が表示されます。

2. 入れ替えを行いたいMSU NO.を選択する

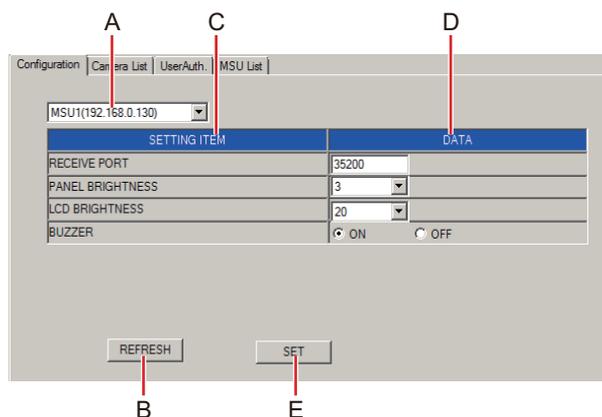
3. [REGISTER]ボタン (F) をクリックして変更を確定する

- [REGISTER]ボタン (F) を押した後の設定に必要な時間は、接続しているMSUの台数によって増加します。25台接続時は、最大10分かかります。

本機の機器設定を行う [Configuration]

[Configuration]タブで本機の機器設定を行います。

本機にパーソナルコンピュータを初めて接続したときは、まず[REFRESH]ボタン (B) をクリックし、本機に設定されている値を取得してください。



- A. 設定対象選択リストボックス [Master MSU Number]
- B. REFRESHボタン [REFRESH]
- C. 設定項目 [SETTING ITEM]
- D. DATA欄 [DATA]
- E. SETボタン [SET]

設定手順

1. 設定する本機 (MSU) を選択する

[Master MSU Number] (A) の▼をクリックすると、設定を行うことができるMSUのIPアドレスのリストが表示されます。この中から、設定を行いたいMSUのIPアドレスを選択します。
リストは、[MSU List]タブで登録したMSUが選択対象となります。

2. [Configuration]タブの表示を更新する

[REFRESH]ボタン (B) をクリックし、本機に設定されている接続情報をパーソナルコンピュータに取り込み、[Configuration]タブの表示を更新します。

3. 機器設定を行う

手順1で選択したMSUの設定項目 [SETTING ITEM] (C) が表示されます。

[DATA]欄 (D) で必要な項目の設定を行ってください。

RECEIVE PORT	受信ポートを設定します。
PANEL BRIGHTNESS	パネル面LED表示の輝度を設定します。
LCD BRIGHTNESS	液晶画面の輝度を設定します。
BUZZER	ブザー音（操作音/コール音）の有効、無効を設定します。

- 上記項目は、本体のセットアップモードでも設定可能です。

4. 設定した内容を確定する

設定が終了したら[SET]ボタン (E) を押して内容を確定してください。

[Do you agree to rebooting after data transfer?]のメッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックしてください。

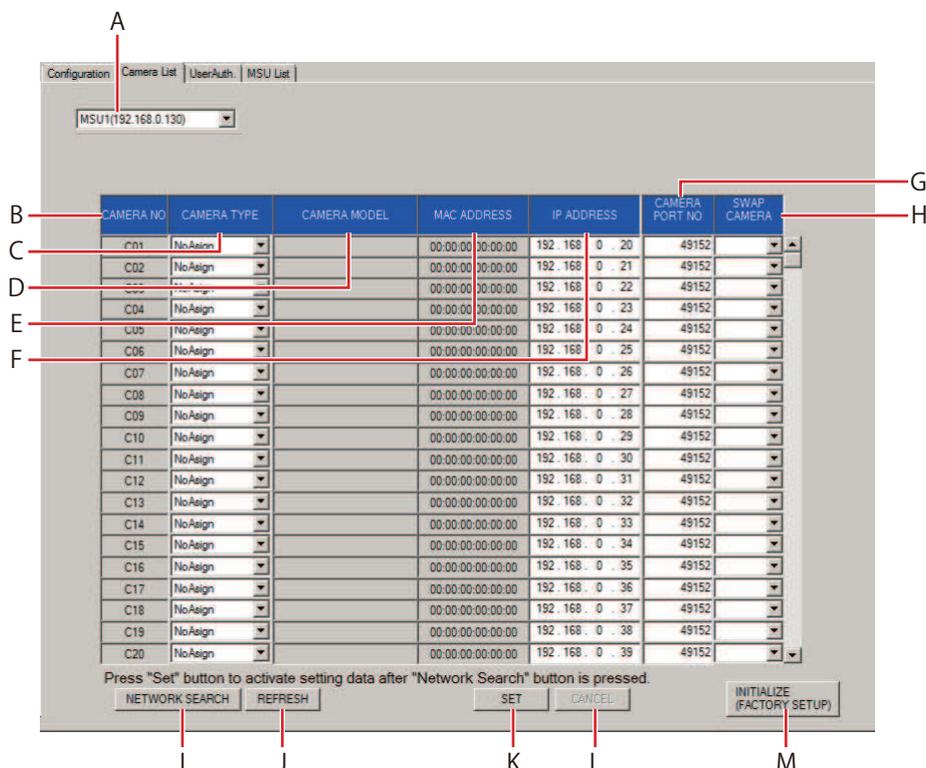
[CANCEL]ボタンをクリックすると設定内容は本機に反映されません。

カメラとの接続設定をする [Camera List]

[Camera List]タブで、ネットワークに接続されているMSUとカメラとの接続設定を行います。

本機にパーソナルコンピュータを初めて接続したときは、まず[Master MSU Number] (A) で設定するMSUを選択し、[REFRESH] ボタン (J) をクリックしてください。[Master MSU Number] (A) で選択したMSUに設定されている値を取得します。

[C01]~[C19]の各行に、各カメラ番号の接続設定情報が一覧で表示されます。



- A. 設定対象選択リストボックス [Master MSU Number]
- B. CAMERA NO欄 [CAMERA NO]
- C. CAMERA TYPE欄 [CAMERA TYPE]
- D. CAMERA MODEL欄 [CAMERA MODEL]
- E. MAC ADDRESS欄 [MAC ADDRESS]
- F. IP ADDRESS欄 [IP ADDRESS]
- G. CAMERA PORT NO欄 [CAMERA PORT NO]
- H. SWAP CAMERA欄 [SWAP CAMERA]
- I. NETWORK SEARCHボタン [NETWORK SEARCH]
- J. REFRESHボタン [REFRESH]
- K. SETボタン [SET]
- L. CANCELボタン [CANCEL]
- M. INITIALIZE (FACTORY SETUP)ボタン [INITIALIZE (FACTORY SETUP)]

設定手順

1. 接続設定を行うMSUを選択する

[Master MSU Number] (A) の▼をクリックすると、設定可能なMSUのIPアドレスリストが表示されます。この中から、設定を行うIPアドレスのMSUを選択します。

[MSU List]タブで登録したMSUが選択対象となります。

2. [Camera List]タブの表示を更新する

[REFRESH]ボタン (J) をクリックし、[Master MSU Number] (A) で設定されているMSUの接続情報をパーソナルコンピュータに取り込み、[Camera List]タブの表示を更新します。

3. 接続設定を行う

手順1で選択したMSUの接続設定情報が表示されます。

必要な項目の設定を行ってください。

接続設定

CAMERA NO	CAMERA TYPE	CAMERA MODEL	MAC ADDRESS	IP ADDRESS	CAMERA PORT NO	SWAP CAMERA
C01	NoAssign		00:00:00:00:00:00	192.168.0.20	49152	
C02	NoAssign		00:00:00:00:00:00	192.168.0.21	49152	
C04	NoAssign		00:00:00:00:00:00	192.168.0.22	49152	
C05	NoAssign		00:00:00:00:00:00	192.168.0.23	49152	
C06	NoAssign		00:00:00:00:00:00	192.168.0.24	49152	
C07	NoAssign		00:00:00:00:00:00	192.168.0.25	49152	
C08	NoAssign		00:00:00:00:00:00	192.168.0.26	49152	
C09	NoAssign		00:00:00:00:00:00	192.168.0.27	49152	
C10	NoAssign		00:00:00:00:00:00	192.168.0.28	49152	
C11	NoAssign		00:00:00:00:00:00	192.168.0.29	49152	
C12	NoAssign		00:00:00:00:00:00	192.168.0.30	49152	
C13	NoAssign		00:00:00:00:00:00	192.168.0.31	49152	
C14	NoAssign		00:00:00:00:00:00	192.168.0.32	49152	
C15	NoAssign		00:00:00:00:00:00	192.168.0.33	49152	
C16	NoAssign		00:00:00:00:00:00	192.168.0.34	49152	
C17	NoAssign		00:00:00:00:00:00	192.168.0.35	49152	
C18	NoAssign		00:00:00:00:00:00	192.168.0.36	49152	
C19	NoAssign		00:00:00:00:00:00	192.168.0.37	49152	
C20	NoAssign		00:00:00:00:00:00	192.168.0.38	49152	
				192.168.0.39	49152	

Press "Set" button to activate setting data after "Network Search" button is pressed.

NETWORK SEARCH REFRESH SET CANCEL INITIALIZE (FACTORY SETUP)

B	CAMERA NO欄	カメラ番号が表示されます。
C	CAMERA TYPE欄	▼をクリックして接続種別を選択します。 接続種別は、本体のMAINTENANCEメニューにある[CONNECT SETTING]と同じ内容です。 【Serial】 、 【NetWork】 AK-HC5000シリーズ、AK-UC3000シリーズ、AK-UC4000シリーズと接続するときに選択します。 「Serial」：シリアル接続、「NetWork」：IP接続 【NetWork(AK)】 AK-UB300シリーズと接続するときに選択します。 【NoAssign】 設定なし（初期設定）
D	CAMERA MODEL欄	[NETWORK SEARCH]ボタン (I) で取得された接続機器を表示します。 ● シリアル接続しているCCUは表示されません。
E	MAC ADDRESS欄	本機のカメラ番号 [CAMERA NO] (B) とリンク設定されているカメラのMACアドレスを表示します。 [NETWORK SEARCH]ボタン (I) で取得されたカメラ番号の機器のMACアドレスが表示対象になります。
F	IP ADDRESS欄	接続先とするCCUのIPアドレスを指定します。入力した後、[SET]ボタン (K) をクリックして、変更内容を反映させてください。
G	CAMERA PORT NO欄	接続先とするCCUのポート番号を設定します。 入力した後、[SET]ボタン (K) をクリックして、変更内容を反映させてください。 ● 設定可能な範囲 1～65535 ただし、この範囲の値であっても以下の値を設定することはできません。 20、21、23、25、42、53、67、68、69、110、123、161、162、995、10669、10670 ● 通常時の設定 通常は以下のとおり設定します。ただしカメラ側で変更されている場合には、その設定にあわせる必要があります。 ● CCU IP：49152
H	SWAP CAMERA欄	2つのカメラ番号間で、接続先として設定されているカメラを入れ替えます。▼をクリックすると、カメラ番号「C01」～「C99」が表示されます。 この中から、入れ替えを行いたいカメラ番号を選択します。 変更後は、[SET]ボタン (K) をクリックして、変更内容を反映させてください。

I	NETWORK SEARCHボタン	<p>ボタンをクリックして[NETWORK SEARCH]を実行すると、新たに検出したリンク設定の対象のカメラ (CAMERA NO) が黄色で表示されます。</p> <p>[SET]ボタン (K) をクリックすると設定が確定し、本機の接続先IPアドレスが更新されます。</p> <p>[CANCEL] (L) ボタンをクリックすると、設定は反映されません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [NETWORK SEARCH]を実行してもカメラが検出されなかった場合は、一度[SET]ボタン (K) を押してから手動設定をしてください。その後、再度[SET]ボタン (K) を押して設定を確定してください。 • [NETWORK SEARCH]中にDuplicationエラーが発生した場合は、画面上のIPアドレスを変更してください。画面上に表示されている2台以上のカメラのIPが重複している場合や、画面上に表示されているカメラと、新たにネットワーク上に追加しようとしているカメラのIPが重複している場合、Duplicationエラーが表示されます。エラーが出ているIPアドレスを変更して本機に登録後、[NETWORK SEARCH]を実施してください。
J	REFRESHボタン	<p>本機に設定されている接続情報をパーソナルコンピュータに取り込み、[Camera List]タブの表示を更新します。</p>
K	SETボタン	<p>[Camera List] タブで行った変更内容を確定し、本機の設定値を更新します。</p> <p>[Do you agree to rebooting after data transfer?]のメッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックしてください。</p> <p>[CANCEL]ボタン (L) をクリックすると設定内容は本機に反映されません。</p>
L	CANCELボタン	<p>[NETWORK SEARCH]ボタン (I) 実施後の変更内容をキャンセルします。</p>
M	INITIALIZE(FACTORY SETUP)ボタン	<p>[INITIALIZE(FACTORY SETUP)]ボタン (M) をクリックすると、本機の設定が初期化されます。</p> <p>IPアドレスも初期化 (工場出荷値 : 192.168.0.130) されます。</p>

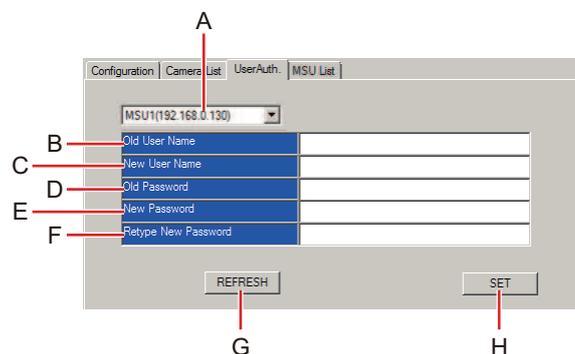
カメラ番号設定時のご注意

各AK-MSU1000の[Camera List]の設定において、以下の点に注意してください。

- 各カメラの番号を先に決定し、[Camera List]はそれぞれのカメラ番号がすべてのMSU設定で同一となるように設定してください。
例えば、CCU、MSUそれぞれ2台をシリアル接続、IP接続する場合、MSU1の[Camera List]は、[CO1]をシリアル接続、[CO2]をIP接続と設定してください。MSU2の[Camera List]は、[SWAP CAMERA]を用いて[CO1]をIP接続、[CO2]をシリアル接続に設定してください。
- [NETWORK SEARCH]で検索を行うと、同一セグメント上のカメラ、CCUがすべて (CO1、CO2) 検出されますが、シリアル接続で設定済みのカメラは「NoAssign」に変更してください。

ユーザー認証の設定を行う [UserAuth.]

ユーザー認証機能が有効になっているCCUを制御するためには、ユーザー名とパスワードを本機に設定する必要があります。この設定は、本ソフトウェアの[User Auth.]タブで行います。ユーザー認証機能は、IP接続したCCUを制御するときのみ有効です。CCUの取扱説明書もあわせて参照してください。



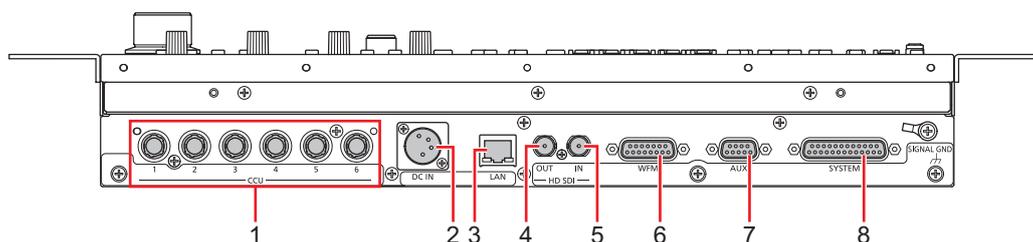
- A. 設定対象選択リストボックス [Master MSU Number]
- B. Old User Nameボックス [Old User Name]
- C. New User Nameボックス [New User Name]
- D. Old Passwordボックス [Old Password]
- E. New Passwordボックス [New Password]
- F. Retype New Passwordボックス [Retype New Password]
- G. REFRESHボタン [REFRESH]
- H. SETボタン [SET]

設定手順

1. [Master MSU Number] (A) で、接続設定を行うMSUを選択する
▼をクリックすると、設定可能なMSUのIPアドレスリストが表示されます。この中から設定するIPアドレスのMSUを選択します。
[MSU List]タブで登録したMSUが選択対象となります。
2. [REFRESH]ボタン (G) をクリックする
[Master MSU Number] (A) で選択したMSUに設定されているユーザー名が[Old User Name] (B) に表示されます。
 - 工場出荷時のMSUは、「admin」が設定されています。
3. [New User Name] (C) に、新たに設定するユーザー名を入力する
4. [Old Password] (D) に、選択されたMSUに設定されているパスワードを入力する
 - 入力された文字は「*」で表示されます。
5. [New Password] (E) に、新たに設定するパスワードを入力する
 - 入力された文字は「*」で表示されます。
6. [Retype New Password] (F) に、手順5.で入力したパスワードと同じパスワードを入力する
 - 入力された文字は「*」で表示されます。
7. [SET] ボタン (H) をクリックする
[Master MSU Number] (A) で選択されたMSUに、ユーザー名とパスワードが設定されます。
 - ユーザー認証機能が有効になっているカメラを制御するときは、ここで設定したユーザー名とパスワードが用いられます。
接続先で設定したユーザーIDとパスワードを設定してください。

資料

コネクタピンアサイン表



1 〈CCU〉コネクタ

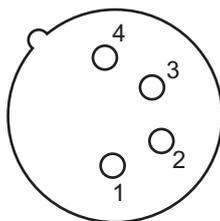
(ヒロセ電機製：HR10A-10R-10PC (71))

ピン番号	機能	極性	信号の流れ
1	CAM DATA (H)	+	CAM→MSU
2	CAM DATA (L)	-	CAM→MSU
3	CAM CONT (H)	+	MSU→CAM
4	CAM CONT (L)	-	MSU→CAM
5	NC		
6	NC		
7	NC		
8	NC		
9	NC		
10	GND		

2 〈DC IN〉コネクタ

(ヒロセ電機製：HA16RA-4P (77))

外部電源からのDC 12 V入力端子です。入力電圧範囲DC 10 V～16 V。



ピン番号	機能
1	GND
2	NC
3	NC
4	+12 V

3 〈LAN〉コネクタ

100base-TX準拠です。

PoE+規格対応のネットワーク機器（IEEE802.3af準拠）と接続できます。

4 〈HD SDI OUT〉コネクタ

BNC 75 Ω

接続されているカメラ、CCUのステータスをキャラクターで表示したHD SDI信号を出力します。

5 〈HD SDI IN〉 コネクター

BNC 75 Ω

[VIDEO]ボタンが点灯しているときに、入力した映像を液晶パネルに表示します。

6 〈WFM〉 コネクター

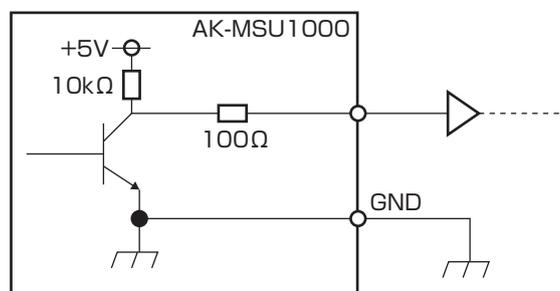
(日本圧着端子製：JAY-15S-1A3F (LF) (SN))

波形モニターの制御端子です。

ピン番号	機能	信号の流れ		信号の説明
1	WFM PRESET1	MSU→WFM	5V TTL	「R」のときLOW
2	WFM PRESET2	MSU→WFM	5V TTL	「G」のときLOW
3	WFM PRESET3	MSU→WFM	5V TTL	「B」のときLOW
4	WFM PRESET4	MSU→WFM	5V TTL	「R+G/R+B/G+B/R+G+B」のときLOW
5	WFM PRESET5	MSU→WFM	5V TTL	「SEQ」のときLOW
6	WFM PRESET6	MSU→WFM	5V TTL	「ENC」のときLOW
7	WFM PRESET7	MSU→WFM	5V TTL	NOP
8	WFM PRESET8	MSU→WFM	5V TTL	NOP
9	RESERVE1	MSU→WFM	CMOS5V	NOP
10	RESERVE2	MSU→WFM	CMOS5V	NOP
11	RESERVE3	MSU←WFM	CMOS5V	NOP
12	GND			
13	NC			
14	NC			
15	NC			

接続例

出力接続例



7 〈AUX〉 コネクター

(日本圧着端子製：JEY-9S-1A3F (LF) (SN))

将来対応用コネクターです。接続しないでください。

8 〈SYSTEM〉コネクタ

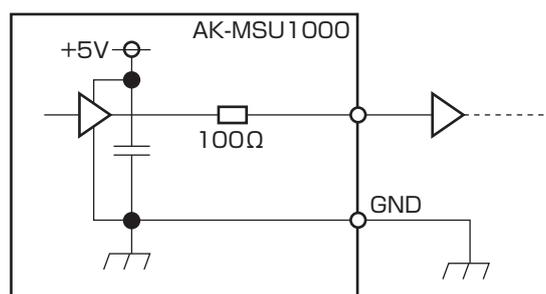
(日本圧着端子製：JBY-25S-1A3F (LF) (SN))

外部からのカメラ選択スイッチ制御信号インターフェースです。

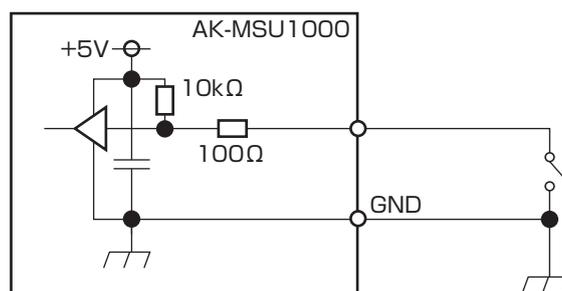
ピン番号	信号名	信号の流れ	
1	MSU C1 ON	MSU→外部	CMOS 5V
2	MSU C2 ON	MSU→外部	CMOS 5V
3	MSU C3 ON	MSU→外部	CMOS 5V
4	MSU C4 ON	MSU→外部	CMOS 5V
5	MSU C5 ON	MSU→外部	CMOS 5V
6	MSU C6 ON	MSU→外部	CMOS 5V
7	RESERVE1	MSU→外部	CMOS 5V
8	RESERVE2	MSU←外部	CMOS 5V
9	GND		
10	NC		
11	SYSTEM LINK	MSU←外部	CMOS 5V
12	LINK CANCEL	MSU→外部	CMOS 5V
13	GND		
14	VE C1 ON	MSU←外部	CMOS 5V
15	VE C2 ON	MSU←外部	CMOS 5V
16	VE C3 ON	MSU←外部	CMOS 5V
17	VE C4 ON	MSU←外部	CMOS 5V
18	VE C5 ON	MSU←外部	CMOS 5V
19	VE C6 ON	MSU←外部	CMOS 5V
20	RESERVE3	MSU→外部	CMOS 5V
21	RESERVE4	MSU←外部	CMOS 5V
22	GND		
23	NC		
24	NC		
25	GND		

接続例

出力接続例



入力接続例



[MONITOR R, G, B, SEQ, ENC] (モニター切り替え) ボタンの動作について

MSUの操作に応じて、PM出力信号を切り替える機能です。

AK-HC5000の場合

モニター選択	HDTV		SDTV		備考
	SDI4/PM	VBS/PM	WFM	VBS/PM	
R	R	R	R	R	Yの代わりにRを出力。PBPRやクロマ信号はOFF
G	G	G	G	G	Yの代わりにGを出力。PBPRやクロマ信号はOFF
B	B	B	B	B	Yの代わりにBを出力。PBPRやクロマ信号はOFF
SEQ	YPBPR	Y	RGB	Y	VBS出力はクロマ信号OFF
ENC	YPBPR	VIDEO	VIDEO	VIDEO	

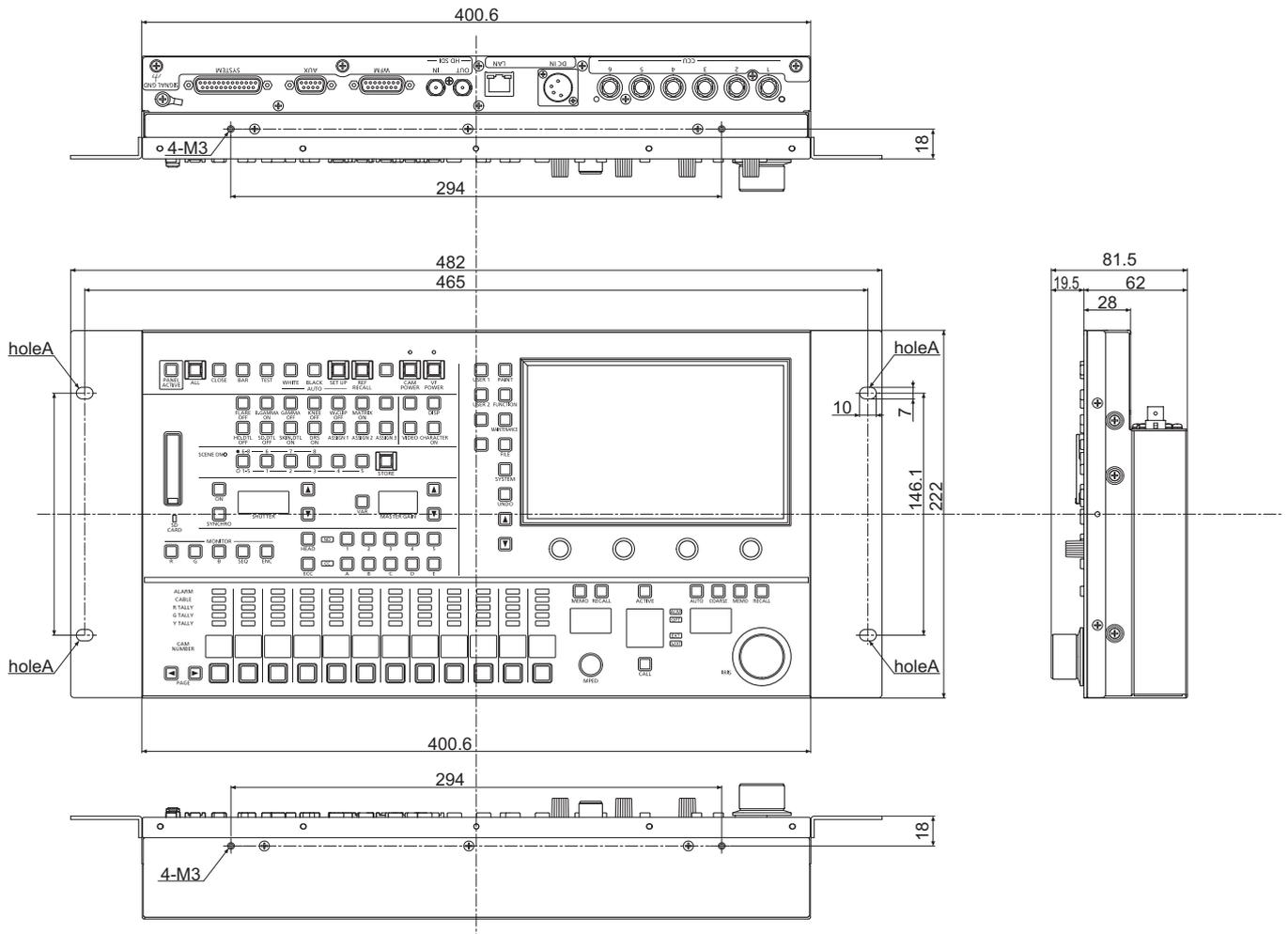
AK-UCU500/AK-UCU600の場合

モニター選択	HDTV		SDTV	
	SDI8/PM	VBS/PM	WFM	VBS/PM
R	R	R	R	R
G	G	G	G	G
B	B	B	B	B
SEQ	YPBPR	Y	RGB	Y
ENC	YPBPR	VIDEO	VIDEO	VIDEO

WFM出力なし

外形寸法图

单位：mm



保証とアフターサービス（よくお読みください）

故障・修理・お取扱い・メンテナンスなどのご相談は、
まず、**お買い上げの販売店**へ、お申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社（裏表紙）までご連絡ください。

※内容により、お近くの窓口をご紹介させていただく場合がございますので、ご了承ください。

■ 保証書（同梱印刷物に添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめのうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。

内容をよくお読みいただいたうえ、大切に保管してください。

万一、保証期間内に故障が生じた場合には、保証書記載内容に基づき、無料修理させていただきます。

保証期間: お買い上げ日から本体1年間

■ 補修用性能部品の保有期間 [8年]

当社は、マスターセットアップユニットの補修用性能部品を、製造打ち切り後、8年保有しています。

※ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 保守・点検

- 保守・点検は機器の機能を常に良好な状態に維持し、お客様が安心してご使用していただくためのものです。
- 部品の劣化、ごみ、ほこりの付着などにより突発的な故障、トラブルを未然に防ぐとともに、安定した機能、性能の維持のために、定期的な保守・点検を行ってください。
- 保守・点検（有料）についての詳しい内容は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 修理、保守、点検時には、情報漏えいしては困る本体設定情報はあらかじめ削除し、SDメモリーカードを外して、ご依頼ください。

修理を依頼されるとき

この取扱説明書を再度ご確認くださいのうえ、お買い上げの販売店までご連絡ください。

■ 保証期間中の修理は...

保証書の記載内容に従って、修理させていただきます。詳しくは、保証書を参照してください。

■ 保証期間経過後の修理は...

修理により、機能、性能の回復が可能な場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品名	マスターセットアップユニット
品番	AK-MSU1000G
製造番号	
お買い上げ日	
故障の状況	

定格

総合

電源	DC (==) 12 V (DC入力範囲 DC10 V - 16 V) DC (==) 42 V - 57 V (PoE+給電)
消費電流	1.6 A (DC12 V給電) 0.6 A (PoE+給電)

 は安全項目です。

CCU制御	RS422またはIP
動作温度	0℃~40℃
保存温度	-20℃~60℃
湿度	90%以下
外形寸法 (幅×高さ×奥行)	482 mm × 222 mm × 81.5 mm (取り付け金具、つまみ高さ含む)
質量	約4.0 kg

索引

- **A**
 - A~E (CCフィルター選択) ボタン 27
 - ACTIVEボタン 30
 - ALARMインジケータ 29
 - ALLボタン 20
 - ALMインジケータ 31
 - ASSIGN 1, ASSIGN 2, ASSIGN 3ボタン 23
 - AUTO BLACKボタン 21
 - AUTO IRIS 81
 - AUTO SET UPボタン 21
 - AUTO WHITEボタン 21
 - AUTOボタン 30
 - AUXコネクタ 32, 114
- **B**
 - B.GAMMA ONボタン 22
 - BARボタン 20
 - BLACK GAMMA 64
 - BLACK SHADING 55
- **C**
 - CABLEインジケータ 29
 - CALLボタン 31
 - CAM IP SETTING 99
 - CAM NUMBERディスプレイ 29
 - CAM POWERインジケータ 21
 - CAM POWERボタン 21
 - CAM USER SW 60
 - CAMERA 94
 - CAMERA MENU 82
 - CCU 95
 - CCU (1~6)コネクタ 32, 113
 - CCU MENU 82
 - CCインジケータ 26
 - CCフィルター 36
 - CHARACTER ONボタン 23
 - CLOSEボタン 20
 - COARSEボタン 30
 - COLOR CORRE 73
 - COLOR TEMP 58
 - CONNECT SETTING 97
- **D**
 - D.EXTインジケータ 31
 - DC INコネクタ 32, 113
 - DISPボタン 22
 - DNR 75
 - DRS 65
 - DRS ONボタン 23
- **E**
 - ECC 37, 59
 - ECCボタン 26
 - EXTインジケータ 31
- **F**
 - FILE 87
 - FILEボタン 28
 - FLARE 62
 - FLARE OFFボタン 22
 - FUNCTION 79
 - FUNCTIONボタン 28
- **G**
 - GAMMA 63
 - GAMMA OFFボタン 22
- **H**
 - HD CHROMA 57
 - HD DTL 67
 - HD SDI INコネクタ 32, 114
 - HD SDI OUTコネクタ 32, 113
 - HD SKIN 71
 - HD.DTL OFFボタン 22
 - HDR-PAINT 77
 - HEADボタン 26
- **I**
 - IP簡単設定ツール 104
 - IP接続 19, 102
 - IRIS 41
 - IRIS MEMOボタン 30
 - IRIS RECALLボタン 30
 - IRISダイヤル 31
 - IRISディスプレイ 30
- **K**
 - KNEE 64
 - KNEE OFFボタン 22
- **L**
 - LANコネクタ 32, 113
 - LENS.F EDIT 87
 - LINEAR MATRIX 72

M			
MAINTENANCE	82	SHUTTER SPEED	54
MAINTENANCEボタン	28	SHUTTERセットボタン	24
MASTER GAIN	38	SHUTTERディスプレイ	24
MASTER GAINセットボタン	25	SIGNAL GND端子	32
MASTER GAINディスプレイ	25	SKIN CORRE	75
MATRIX ONボタン	22	SKIN DTL ONボタン	23
MONITOR R, G, B, SEQ, ENCボタン	26, 116	STOREボタン	24
MPED	40	SYNCHROボタン	24
MPED MEMOボタン	30	SYSTEM	94
MPED RECALLボタン	30	SYSTEM CAM	80
MPEDダイヤル	30	SYSTEMコネクター	32, 115
MPEDディスプレイ	30	SYSTEMボタン	28
MSU IP SETTING	100		
MSU SETTING	83	T	
MSUメニュー	46	TESTボタン	21
表示	46		
		U	
N		UHD CHROMA	57
NDインジケータ	26	UHD DTL	66
NDフィルター	35	UHD SKIN	70
		UNDOボタン	28
O		USER 1, 2ボタン	28
OPTインジケータ	31		
		V	
P		VARボタン	24
PAGEボタン	29	VF POWERインジケータ	21
PAINT	52	VF POWERボタン	21
PAINT SW	52	VIDEOボタン	23
PAINTボタン	28		
PANEL ACTIVEボタン	20	W	
PED	56	W.CLIP OFFボタン	22
		WFMコネクター	32, 114
R		WHITE CLIP	65
MSU設定ツール	106	WHITE SHADING	61
R, G, Y TALLYインジケータ	29		
REF RECALLボタン	21	あ	
REF. ALL STORE	93	アイリス	41
REF. STORE	93	オートセットアップ	33
RGB GAIN	58	液晶パネル	28
		色温度	37
S			
SCENE ONインジケータ	24	か	
SD CARD LOAD	91	カーソル移動ボタン	28
SD CARD STORE	90	カメラナンバー	30
SD DTL	69	カメラの選択	43
SD.DTL OFFボタン	22	カメラ選択ボタン	29
SHUTTER	39		
SHUTTER ONボタン	24	さ	
SHUTTER SELECT	76	シーンファイル	34
		シーンファイルページ切り替えボタン	24
		シャッター	39

シリアル接続	18
ステータス画面	44
■ た	
タリーディスプレイ	30
■ ま	
マスターゲイン	38
マスターペDESTAL	40
メニュー操作ダイヤル	28
メモリーカードアクセスインジケター	24
メモリーカードスロット	24
■ ら	
ラックマウント	16
■ 番号	
1/6, 2/7, 3/8, 4, 5(SCENE FILE)ボタン	24
1~5 (NDフィルター選択) ボタン	26

パナソニック コネクト 株式会社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎ 0120-872-233

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2016-2022